

319.03
K0548
-K

最新
國際問題辭典

附世界人名錄

WORLD
TODAY
HAND-
BOOK



0009915000

0009915-000

319.03-K0548-K

最新國際問題辭典

共同通信社・編

日本經濟新聞社

1948

ABJ

319.03
K0548
K

WORLD
TODAY
HAND-
BOOK

最新
國際問題辭典

附世界人名錄

WORLD
TODAY
HAND BOOK

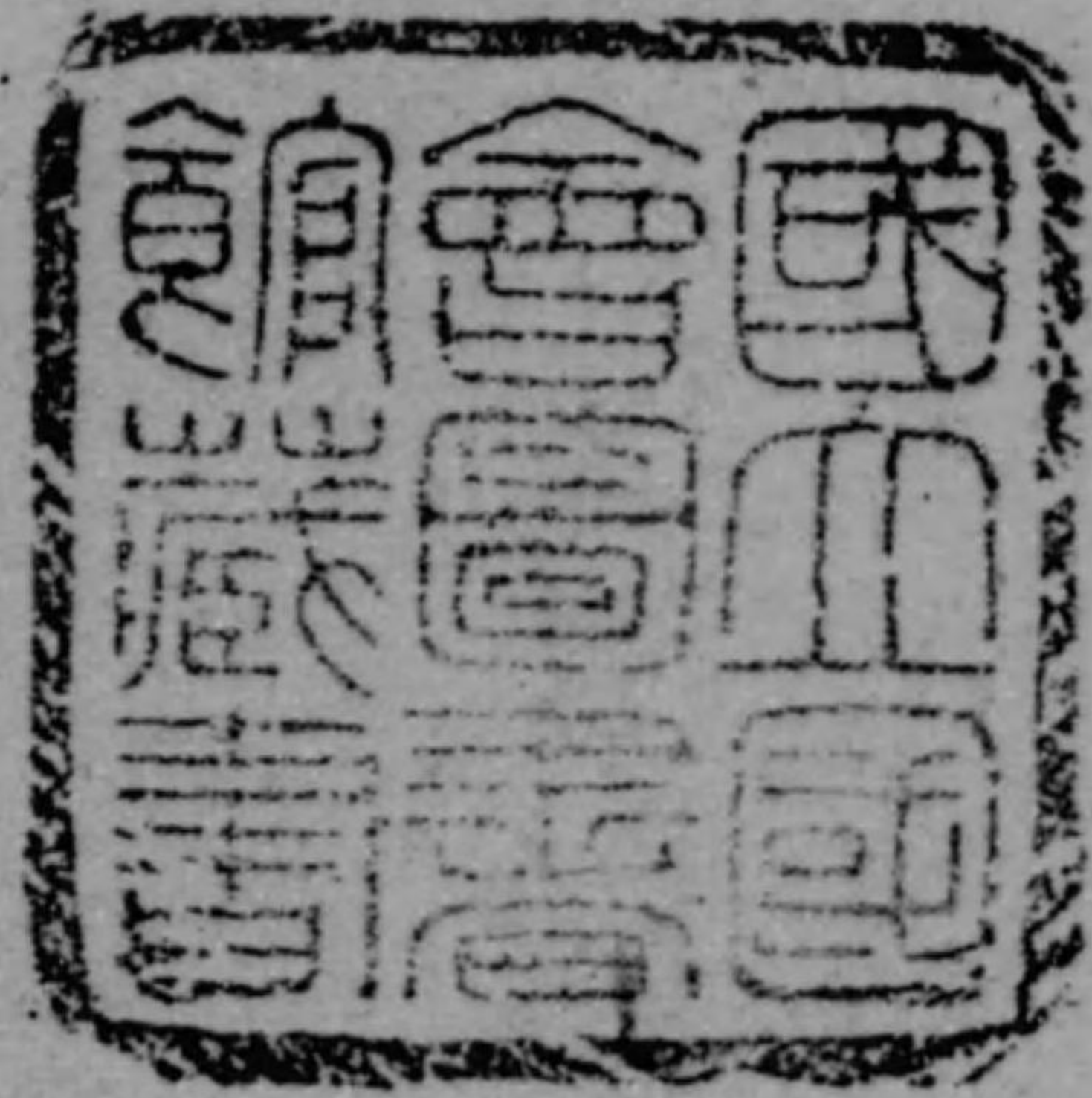
共同通信社編

最新國際問題辭典

日本經濟新聞社發行

ISSUED BY
NIHON
KEIZAISHINBUN-SHA

319.03/K0548K



239175

はしがき

本書は、共同通信社外信局が、日々接受する外國電報と廣範に入手する内外資料とを基礎に、最近の世界情勢や國際問題を重點的に解明しようとしたものである。編修の一般方針はおよそつぎのとおりであつた。

- 一、國際問題に關する多方面の事項を正しく短かく、またやさしく説明する。
- 一、新聞、雜誌、ラジオその他によつてつたえられる國際關係、事項、事件、問題を中心にするが、場合によつては總合して取扱ひ、その意義が的確につかめるようにする。
- 一、主として第二次大戰前後から今日までの問題を取扱うが、現在なお色々のかたちで生きてゐる問題は、古いものでもつとめて収録する。

一、日本の特殊事情を考え、日本處理と對日政策に關するものは、できるだけひろくとり入れる。事項の排列は新かなづかいによる五十音順としたが、さらに第二次大戰後世界各國の指導的立場に立つ人物が、ほとんど一新された事實にかんがみ、最新世界人名録を別にまとめて収録することにした。

戦後の世界動向はめまぐるしく、國家間の勢力關係、各國內部事情、ともに戦前にくらべていちぢるしい變化をみせている。世界は、いわば新しい勢力均衡を求めて激しく動搖しているのが實相である。したがつて、今日ほど重要な國際問題の發生する時期はない。しかもこの方面の資料がきわめて少い現在、世界の實相を正しくつかんでゆくことはけつして容易ではない。

本書がこの意味で問題の解明に役立つならば幸いである。編修にあつては當初の方針を實現するため努力したが、なお不備の點があるにちがいない。今後幸い各方面の批判を待つてよりよいものにしてゆきたいと思う。

本書の刊行にあつて、日本經濟新聞社の寄せられた協力を深く感謝する。

一九四八年六月

共同通信社外信局長

加藤萬壽男

凡 例

- 一、用語は大體文部省の制限漢字、新かなづかひに準じた新聞用語、かなづかひを採用した。
- 一、見出語の排列は五十音順とし、外國語を表わす長音符「ー」はアの前に排列。

(例一) コールド・ウォー

(例二) AFP

考試院

AP

公職追放

映畫アカデミー賞

- 一、濁音、半濁音は區別なく排列した。
- 一、便宜上、中國名、朝鮮名は日本讀みにして排列した。
- 一、年號は、例えばさきに一九二一年とあるときは、つぎの一九二五年は「二五年」として「一九」を略した。
- 一、人名録はなるべく履歷書式に簡略にして内容の充實を計つた。

目次

【ア】

RCA	一
INS	一
アヴァン・ギャルト	一
アジア極東経済會議	一
アジア極東食糧會議	一
アジア労働會議	二
アゼルバイジャン	二
アネタ	二
アメリカの聲	三
アラスカ公路	三
アラブ連盟	三
安全保障理事會	三
アンタラ通信社	四
アンラ	四

【イ】

イー・ゲー染料會社	五
イズヴェスチア	五
イスラエル共和国	五
イタリア王制廢止	五

目次

イタリア共産黨	六
イタリア・キリスト教民主黨	六
イタリア憲法議會	七
イタリア講和條約	七
イタリア社會黨	八
イタリア人民民主戰線憲章	八
イタリア總選舉	八
イタリア労働總同盟	九
一九四八年經濟協力法	九
一九四七年勞資關係法	一〇
一九四六年雇用法	一〇
一般軍事訓練法案	一一
移動大使	一一
イベリア	一一
イングランド銀行	一二
インド國民會議派	一二
インドネシア共和國	一二
インド連邦	一三

【ウ】

ウアチカン市	一四
ウイシー政府	一四
V兵器	一四
ウエデマイヤー報告	一五

ウエトナム(越南)共和國	一五
ウエトナム臨時中央政府	一五
ウエトミン	一六
ウオール・ストリート	一六
ウオーレス第三黨	一六
内モンゴル自治政府	一七
ウラル工業地帯	一七

【エ】

AFP	一八
AP	一八
ABC	一八
映畫アカデミー賞	一八
英・シヤム平和條約	一八
英ソ通商協定	一九
英東南アジア事務所	一九
英・ビルマ條約	二〇
英佛同盟條約	二〇
英國保守黨	二〇
英國労働黨	二〇
英連邦會議	二一
HTS	二一
エスベラント	二一
エニウエトグ環礁	二二

F E C 二三〇號……………三三

N B C……………三三

エム・ヴェ・ヂ……………三三

M T S……………三三

エムパイア・ステート……………三三

ビルディング……………三三

M P E A……………三三

M B S……………三三

L P S……………三三

延安……………三三

【オ】

オーストリア講和問題……………三三

黄金恐慌……………三三

欧州經濟協力機構……………三三

欧州復興會議……………三三

欧州平和會議……………三三

オランダ・インドネシア適合……………三三

オリンピック……………三三

【カ】

回印宗團關係……………三三

海外調査相談所……………三三

回教徒連盟……………三三

外相會議……………三三

外相代理會議……………三三

カイロ宣言……………三三

加工貿易方式……………三三

カシミール紛争……………三三

合作社……………三三

カトリック主義……………三三

華南開發計畫……………三三

カルム・ドゥシ・ゴールドスミス……………三三

カレン分離運動……………三三

關金券……………三三

監獄院……………三三

ガンジー暗殺……………三三

【キ】

ギヤラップ世論調査……………三三

行政院……………三三

拒否權……………三三

極東委員會……………三三

極東コミンフォルム……………三三

ギリシア内亂……………三三

【ク】

クズバス……………三三

グランド・クリーリー・ダム……………三三

クルド族……………三三

クレムリン……………三三

軍事三人委員會……………三三

軍事參謀委員會……………三三

軍事關係執行部……………三三

軍政部……………三三

軍用交換率……………三三

【ケ】

K K K……………三三

ケイドルセー……………三三

經濟社會理事會……………三三

經濟力集中辦法……………三三

ゲ・ベ・ウ……………三三

原子彈……………三三

原子力委員會……………三三

憲法裁判所……………三三

【コ】

コイデイナーテッド……………三三

ワークストッページ……………三三

ゴリスム……………三三

コールド・ウォー……………三三

考試院……………三三

公職開放……………三三

費補給……………三三

五ヶ年計畫……………三三

國家資源委員會……………三三

國家保障會議……………三三

國 共 決 裂……………三三

國 共 內 戰……………三三

國際映畫コンクール……………三三

國際警察軍……………三三

國際司法裁判所……………三三

國際社會主義者會議……………三三

國際赤十字……………三三

國際通貨基金……………三三

國際通貨金融問題……………三三

全國諮問委員會……………三三

國際難民救濟機構……………三三

國際復興開發銀行……………三三

國際貿易機構……………三三

國際貿易應用會議……………三三

國際保健機構……………三三

國際民間航空機構……………三三

國際連 合……………三三

國際連 合憲章……………三三

國際連 盟……………三三

國際勞動機構……………三三

黑人問題……………三三

國土保全および國內制憲法……………三三

國府の基礎擴大……………三三

國 防 總 省……………三三

國 民 大 會……………三三

國民黨革命委員會……………三三

國 務 省……………三三

國 運 事 務 局……………三三

國運食糧農業機構……………三三

國 運 總 會……………三三

國運朝鮮委員會……………三三

五 權 憲 法……………三三

ゴスバンク……………三三

ゴスプラン……………三三

コミンテルン……………三三

コミンフォルム……………三三

コムソモール……………三三

孤立政策(孤立主義)……………三三

コルホーズ……………三三

コロンビア特別區……………三三

ゴンクール賞……………三三

コンソル公債……………三三

【サ】

最高司令官指令覺書……………三三

再 轉 換……………三三

財 關 解 體……………三三

產業別組織會議……………三三

三・三 制……………三三

三〇%賠償前渡……………三三

三十八年度……………三三

暫定通貨取極……………三三

三 民 主 義……………三三

【シ】

G I と W A C……………三三

C L C O……………三三

シ ン ク……………三三

C C I……………三三

C C B……………三三

C C S……………三三

シオニズム……………三三

實 存 主 義……………三三

司 法 院……………三三

社會主義競争……………三三

シヤム國王怪死事件……………三三

十月革命……………三三

宗 國 主 義……………三三

目次

州兵……………九六
 蔣介石對日聲明……………九六
 招商總局……………九六
 小總商會……………九六
 商品金融會社……………九六
 ジョーンストン報告……………九六
 新華社……………九六
 信託統治制度……………九六
 信託統治理事會……………九六
 新民主主義……………九六

【ス】

スカンジナヴィア……………七二
 スクリップス・ハワード系新聞……………七二
 ス・ソワール……………七二
 スターリング・プロック……………七二
 スターリングラード戦……………七二
 スターリン憲法……………七二
 スターリン賞……………七二
 スタハノフ運動……………七二
 ストライク報告……………七二
 スミスソン研究所……………七二
 スラヴ民族會議……………七二

【セ】

政學系……………七六
 西歐民主主義……………七六
 西歐連盟……………七六
 西歐連盟條約……………七六
 制限付民間貿易……………七六
 青書(白書ノ項参照)……………七六
 政治協商會議……………七六
 政府對政府貿易……………七六
 セイロン自治領……………七六
 世界共產黨勢力……………七六
 世界主要國軍備……………七六
 世界宗教會議……………七六
 世界大戦……………七六
 世界労働組合連盟……………七六
 浙江財閥……………七六
 全アジア會議……………七六
 全國經濟委員會……………七六
 全國労働關係法……………七六
 選拔徵兵法……………七六
 全米産業審議會……………七六
 占領報告書……………七六

【ソ】

善隣政策……………八四
 ソヴェト……………八四
 掃共司令部……………八四
 掃共總動員令……………八四
 總統……………八四
 總務通商法……………八四
 外モンゴル共和國……………八四
 ソフホーズ……………八四
 ソ連軍事省……………八四
 ソ連通貨改革……………八四
 ソ連關係會議……………八四
 ソ連邦共產黨……………八四
 ソ連邦最高會議……………八四
 【タ】
 ダーダネルス海峽……………八四
 大韓獨立促成國民會……………八四
 大公報……………八四
 第三勢力……………八四
 第四共和制……………八四
 大西洋憲章……………八四
 大統領敕書……………八四

大統領拒否權……………九一

對日基本政策……………九一
 對日講和問題……………九一
 對日新政策……………九一
 對日理事會……………九一
 第八軍……………九一
 太平洋問題調查會……………九一
 耐乏政策……………九一
 タス……………九一
 ダナ……………九一
 W T S……………九一
 ダンバートン・オークス……………九一
 【チ】
 治安主任公署……………九一
 チエ・カイ……………九一
 チェコスロヴァキア無血革命……………九一
 チヤアルテベック宣言……………九一
 中央信託局……………九一
 中央通訊社……………九一
 中間選舉……………九一
 中共……………九一
 中共七大會議……………九一
 中共の滿州軍事攻勢……………九一

目次

中共の滿州經濟復興會議……………九二

中國インフレ……………九二
 中國爲替自由市場相場……………九二
 中國緊急經濟措置令……………九二
 中國憲法……………九二
 中國國民黨……………九二
 中國財政經濟自助計畫……………九二
 中國人民解放軍……………九二
 中國青年黨……………九二
 中國全國總工會……………九二
 中國土地法大綱……………九二
 中國復興管理理事會……………九二
 中國紡織建設公司……………九二
 中國民主同盟……………九二
 中國勞働協會……………九二
 中國全條約……………九二
 中東石油權益……………九二
 駐日代表部……………九二
 朝鮮民主主義人民共和國……………九二
 【ツ】
 冷い戦争(コールド・ウォー)……………九二

【テ】

T U C……………九二
 鐵道友愛會……………九二
 鐵のカーテン……………九二
 テネシー溪谷開發事業局……………九二
 【ト】
 ドイツ・カルテル禁止法……………九二
 ドイツ降伏……………九二
 ドイツ人民會議……………九二
 ドイツ賠償問題……………九二
 ドイツ米英統合地帯經濟審議會……………九二
 ドイツ米英統合地帯憲章……………九二
 ドイツ米英統合地帯州代表會議……………九二
 黨員・黨員外プロック……………九二
 東……………九二
 東歐三國外相會議……………九二
 東歐民主主義……………九二
 東京裁判……………九二
 統合參謀本部……………九二
 東南アジア連盟……………九二
 東北行政委員會……………九二
 獨立會計制……………九二
 ドニエプル・ゲス……………九二

目次

トリエステ	二二五	賠償返還代表	二二二	非米活動委員会	二二一
トルーマン主義	二二六	ハヴァナ會議	二二三	ビエリツツア賞	二二三
トルーマン對華聲明	二二六	パキスタン	二二四	ビルマ赤旗共産黨	二二三
ドル危機	二二六	バクー油田	二二四	ビルマ連邦	二二三
ドレーパー使節團	二二七	白藤主義	二二五	ヒンズー・マハサハ	二二三
ドロンバス	二二七	白	二二五		
【ナ】		ハグバラハップ	二二五	【フ】	
南極領有問題	二二八	パシダン國	二二六	フーヴァー・ダム	二二三
南征	二二八	パリ外相會議	二二六	フイガロ	二二三
南鮮總選舉	二二八	パリ平和會議	二二六	フェビアン協會	二二三
南氷洋捕鯨	二二九	バルカン・ブロック	二二六	不可觸國民	二二三
【ニ】		パレスチナ	二二七	武器貸與	二二三
ニュー・デイル	二二九	反トラスチナ	二二七	復員・引揚	二二三
ニューヨーク外相會議	二三〇	反アシスト人民連盟	二二八	復興金融會社	二二三
ニールンベルグ裁判	二三〇	【ヒ】		ブラウダ	二二三
【ノ】		B C O F	二二九	フラン切下げ	二二三
ノース使節團	二三三	P T A	二二九	フランコ政權	二二三
ノーベル賞	二三三	東インドネシア國	二二九	フランス急進社會黨	二二三
農業アルテリ定款	二三三	東トルキスタン共和國	二三〇	フランス共産黨	二二三
【ハ】		ビギニ環礁	二三〇	フランス抗戰運動	二二三
ハースト系新聞	二三三	非軍事化政策	二三二	フランス國民議會	二二三
賠償技術諮問委員會	二三三	非ナチ化裁判所	二三二	フランス參議院	二二三
				フランス社會黨	二二三
				フランス自由共和黨	二二三

六

フランス人民共和派	二四〇	米國豫備選舉	二五〇	ボンド自由交換	二五八
フランス人民戰線	二四〇	米國勞働總同盟	二五〇	翻譯權問題	二五八
フランス人民連合	二四〇	米國會	二五〇	【マ】	
フランス連合	二四〇	米州機構	二五一	マーカット覺書	二五九
フランス勞働總同盟	二四二	米州主義	二五一	マライ連邦	二五九
ブリッセル條約	二四二	米州相互防衛條約	二五一	滿州接收問題	二六〇
プレス・コード	二四二	米ソ共同委員會	二五一	滿州の施設移去	二六〇
ブレトン・ウツツ協定	二四二	米對華經濟軍事援助計畫	二五二	【シ】	
文化肅正工作	二四二	米對華救濟物資處理委員會	二五二	民間情報教育局	二六一
【シ】		米比軍事基地協定	二五二	民主社會黨	二六一
米英金融協定	二四二	米比平等法	二五三	民主主義民族戰線	二六一
米教育使節團	二四二	ベネルツクス	二五三	【ム】	
米軍事顧問團	二四二	邊區政策	二五三	ムフテイ	二六二
米軍餘剩物資賣却協定	二四二	【ホ】		【メ】	
米國議會	二四二	ボーレー報告	二五四	綿花クレジット	二六三
米國共和黨	二四二	貿易十六原則	二五五	綿業使節團	二六三
米國商會社	二四二	放出食糧	二五五	【モ】	
米國進步市民同盟	二四二	法幣	二五五	モスクワ外相會議	二六四
米國政黨全國大會	二四二	北鮮人民委員會	二五六	モスクワ協定	二六四
米國第三黨	二四二	ポツダム宣言	二五六	モスクワ四國宣言	二六四
米國大統領選舉	二四二	ボビュレール	二五七	モネー計畫	二六四
米國民主行動國民同盟	二四二	ボリシエウイキ	二五七		
米國民主黨	二四二				

目次

七



Radio Corporation of America の略語。
 本國最大のラジオ受信機製造會社で、映畫會社 RKO の親會社。テレヴィジョン、レコードその他にも手廣く事業を擴張している。

INS The International News Service の略語。米國アイ・エヌ・エス通信社。國內三

三八社、海外三社が加盟している(一九四二年)。ウイリアム・ランドルフ・ハーストの創始で、センセーシジョン卒直、正義派的熱情が特徴といわれる。

アヴァン・ギャルド (avant-gardes) フランス語で前衛の意味。前大戰の

終了後、フランスでは青年藝術家の間に既成の流派に反對する新運動が起り各種の斬新な試みがなされたが、それらを總稱してアヴァン・ギャルド派と呼んだ。既成概念に反逆して新分野を開拓しようという現れをいう。

アジア極東經濟會議 (United Nations Economic Commission for Asia and

(ア)

(Far East) 一九四七年三月國連經濟社會理事會の一常設機關として設置され、歐州經濟會議と對照するものでアジア極東諸國の復興問題を處理する機關である。第一回會議は同年六月シャンハイで開かれ、參加國の資格問題で紛糾したが、同年八月ニューヨークで開かれた同會議

總合委員會で、正會員は國連參加國のみとし、非國連參加國は準會員として會議に参加することが認められた。第二回會議は同年十一月フィリピンのバギオで開かれ、具體的な復興問題が審議され、マーシャル案のアジア適用が強力に主張された。この會議ではアジア復興の先決問題は食糧増産にあることが指摘され、アジア地區の食糧増産機構の設置のほか、アジアの工業化計畫、貿易促進計畫その他十項目にわたる勧告が採擇された。第三回は四八年六月インド・オータカムンドで開催された。

アジア極東食糧會議 (United Nations Food Conference for Asia and

Far East) 一九四八年二月國連食糧農業機構 (FAO) の主催でフィリピンのバギオで開かれた。この會議は漁業會議 (Fisheries Conference) 榮養會議 (Technical

Nutrition Conference) 米穀會議 (Rice Conference)
 の三部門にわかれて行われ、アジアの食糧問題を主食である米の増産のみに頼ることなく、水産資源の積極的開發、栄養上の改善などからも解決しようとの企圖のもとに討議した。決議事項はつぎのとおり(一)食糧農業機構の地區本部を東南アジアに設ける(二)インド洋、太平洋漁業會議を設置して水産資源の利用を圖る(三)アジア米食國民の栄養水準を高めることについて國際的研究に協力する(四)國際米穀會議を設置して米穀増産について協力研究する(五)極東米穀調査委員會を設置して技術問題の處理に當る(六)米穀完全貯蔵運動を實施する(七)アジアの遊休地六百萬ヘクタールの農地を開墾することなど。

アジア労働會議
 (Asian Regional Conference of International Labour Organization) 國連國際労働機構の地區會議の略稱。一九四七年九月インドのニューデリーで開催し、社會安全保障の問題について審議を行い、その結果(一)醫療、分娩、作業による不具、老年、失業に對する社會保險の創設

(二)その急速な實施のために参加各國政府が強力な手段をとること(三)その組織が完成するまで雇主側の寄附による援助基金の強制的設定の各事項を参加各國政府に要請することになった。とくに、アジア労働階級の生活向上に關する決議のなかで日本の労働階級が低生活水準に置かれることはアジア労働階級の生活向上を目ざす主旨にそわぬとし、日本の政府、雇業者、労働者ともに現状の改善に一致協力するよう勸告した。〔國際労働機構参照〕

アゼルバイジャン
 (Azerbaijan) イラン西北部の一州で、高原性の農業地帯。住民はアルメニア人が多く、ウルミヤ湖西方地區にはクルド族が遊牧生活をしている。アゼルバイジャン州には多量の石油資源があり、ソヴェトがその石油にかんする權益を要求しているのたいたし、イラン政府は斷乎拒否の態度をとつてゐる。一九四五年アゼルバイジャン獨立運動が発生した。

アネタ
 (Aneta) オランダ領東インド政廳の機關通信社。十數年の歴史を持ち戦前インドネシアに

おける新聞通信を獨占、ことに太平洋戦直前には全インドネシア新聞はアネタ提供以外の外國ニュースの掲載を禁止された。戦後は同盟通信社の残した通信放送器材を接收し新たに同報無線放送を開始した。〔アンタラ通信社参照〕

アメリカの聲
 (Voice of America) 米國務省國際情報文化局の國際放送課が行つてゐる對外宣傳の短波放送の名稱。この短波放送は第二次大戦中に始つたもので、英、佛、獨、華など各國語で放送さらに一九四七年二月十七日からロシア語による對ソ放送を開始し、同年十二月一日からはウラジオおよび沿海州向け放送をも開始した。

アラスカ公路
 (The Alaska Highway) 第二次大戦中の一九四二年三月十二日米陸軍によつて起工、同年十二月一日完成した全長一、六三〇マイルの軍事補給路で、英領コロンビアのドーソン・クリークを發し、カナダおよびユーコン地域を通つてアラスカのフェアバンクスに達する。總工費一三、八〇〇萬ドル。米加協定で戦後半ケ年でカナダ領内の約一、〇〇〇

マイルをカナダに移管、ただし米國人はカナダ人同様公路利用の特權をもつてゐる。

アラブ連盟
 (Arab League) エジプト、イラク、トランスヨルダン、イエーメンの北アフリカやアラビア中東地方にある七ヶ國の連盟。七ヶ國が占める總面積は八一三萬平方マイルに及び、人口は三、〇〇〇萬近くに達する。連盟の目的はアラブ諸國が連合して互に獨立を助けあうにあり、連盟諸國の法制、通貨、教育制度などの一元化や關稅障壁の撤廢などを實現しようとしてゐる。アラブ連盟條約は一九四五年三月廿二日調印され、毎年三月と十月に定期會議を開いてゐる。

安全保障理事會
 (Security Council) 國際平和と安全の維持が任務で國連のもつとも重要な機關。この任務を遂行するために國際紛争を調査し、その平和的處理を援助促進するが、平和にたいする脅威と侵害を防止するために必要な經濟的、軍事的措置をとる權限を與えられてゐる。いい換えれば平和侵犯國にたいして經濟制裁、あるいは軍事制裁をさえ加えること

(テ)

ができるわけである。後者の場合には軍事参謀委員会の協力を求め、國際警察軍を出動させることとなる。理事會は常時開かれ、米英佛ソ華五常任理事國ならびに國連加盟國の中から總會で選舉する任期二年の非常任理事國六ヶ國によつて組織されている。理事國は各一票の投票權を持ち、議事進行にかんする事項は七理事國以上の賛成投票によつて可決されるが、その他の諸事項、とくに國際平和事項は五常任理事國全部を含めた七理事國の賛成投票によつて可決される。従つて常任理事國が一ヶ國でも反對投票すれば賛成投票が他に七票以上あつても決議は成立しない。五大國が安全保障理事會に「拒否權」を持つてゐるといふのはこのことである。「國際連合、軍事参謀委員會、拒否權参照」

アンタラ通信社

(Antara) インドネシア共和國政府機關通信社。一九三七年十二月十三日インドネシア國民黨の機關通信社として發足、オランダ系通信社アネタに對抗、民族主義高揚の立場に立ち、バタヴィアに本據を置き、現地紙にニュースを供給した。日本軍のジャワ進駐とともに日本軍に接收され、

四

一時軍機關通信「ヤシマ」となつたが、その後同盟通信社の手に移つた。終戦後アンタラは同盟の設置した放送施設を引つぎ、インドネシア共和國首都ジョクジャカルタに本據を置き、共和國政府の機關通信社となつた。「アネタ参照」

アンラ

(UNRRA—United Nations Relief and Rehabilitation Administration) 聯合國復興救濟事業局。戰災國の救濟を目的として一九四三年十一月に設立された機關。四六年六月三十日、三年半にわたつた事業を終えた。アンラがこの期間中に成しとげた業績の主なものには(一)物資援助約卅億ドル、二、五四〇萬メートルトン(三)約一〇億ドルのアンラ資金を援助受領國の經濟復興資金として提供(三)七〇〇萬人の流民の本國送還援助などでアンラ解散後は國際難民救濟機構が設立され事業を繼承した。「國際難民救濟機構参照」

【イ】

イー・ゲー染料會社

(I. G. Farbenindustrie) ナチ經濟の中核としてドイツ國內の化學工業界ではほとんど獨占的な地位を占めていた國際的に重要なカルテル。一九二五年十二月バーデン、フニリン・ソーダ會社(Badische Anilin und Soda-Fabrik)が他の五大化學會社を吸収して、資本金十一億マルクで設立したもので、第二次大戰後連合國の管理に入つた。

イズヴェスチヤ

(Izvestiya) ソ連政府の日刊機關紙。イズヴェスチヤはロシア語で「報道」を意味する。一九一七年十月革命直後ベトログラーフで發刊された。ソ連共產黨機關紙フラウダと並んでソヴェト最大新聞の一つである。「フラウダ参照」

イスラエル共和國

(Republic of Israel) 英國によるパレスチナ委任統治が一九四八年五月十四日をもつて事實上打切られたとき、いち早く獨立宣言を發したユダヤ人の民族共和國。面積は五

(イ)

千五百平方マイルで、ガリレア湖西方地區およびパレスチナ南部の三角地區からハイファ、テラヴィヴ、ヤッファなど地中海岸の重要都市を含んでいる。ユダヤ側は獨立宣言の發表前から武力で重要諸地方の支配權を握るとともに、臨時政府を作つて新國家の體制を準備していた

首都は地中海岸に近いユダヤ人の近代都市テラヴィヴ(Tel Aviv)に置かれる構想で、新政府首班はユダヤ代表部の執行委員長で、臨時政府の首相だつたポーランド生れのダヴィッド・ベン・グリオン氏(David Ben-Gurion)で、同政府は、初代臨時大統領にチエーム・ワイズマン博士を選任した。米國および南米のグアテマラはイスラエル共和國の獨立宣言後たゞちにこれを承認、ついでソヴェト政府も五月十七日正式に承認した。「パレスチナ参照」

イタリア王制廢止

ムッソリーニのファシスト政權は一九四三年八月廿三日のクーデターで倒れ、パドリオ將軍は九月八日連合軍との休戦協定に署名。一方、ムッソリーニは九月九日北伊にファシスト國民政府を樹立してナチスと協力を續けたが、四

五

五年四月廿八日北伊湖畔ドンゴ部落でバルチザンに射殺された。ファシストと協力して國民の信望を失つた國王エマヌエレ三世は四四年六月五日ウンベルト皇太子を攝政に任命、事實上王權を委譲、四六年五月九日正式に王位をウンベルト二世に譲つた。同年六月二日憲法議會の選挙と同時に王制存否を問う國民投票が行われ、王制反対一二、七一七、九二三票、王制支持一〇、七一九、二八四票の僅かの差で王制廢止と決定、八四年にわたつてイタリアに君臨したサヴォイ王家は廢絶した。同年六月三日イタリア共和制が實施され、初代大統領には政界の長老デ・ニコラが就任した。(イタリア憲法議會參照)

イタリア共産黨

一九二一年一月イタリア社會黨内の左派が脱退して結成。二二年ムッソリーニの政權獲得と同時に禁止され非法化していたが、四三年八月バドリオ政府の降伏以後のナチ占領時代に地下抵抗運動の先頭に立ち急激に黨勢を擴張、四七年十月現在黨員數二二五萬。その構成は工場労働者五三%、農民三三%、手工業者三・六%、一般使用人三・七%、その他となつてゐる。共産黨の基本政策は重要産業の

國營化、大土地所有の分配、經濟復興の促進などで、ソヴェト的プロレタリア獨裁の行き方を排撃し、とくに労働總同盟を通じて經濟再建に努力しているが、マーシャル計畫には反對している。フランス共産黨を除けば、コミンフォルムに参加している西歐唯一の共産黨で、黨書記長はエルコリと稱してコミンテルン執行部に加つていたバルミロ・トリアッチ、黨首脳部には労働總同盟書記長ジウゼッペ・ディ・ヴィットリオ、元地下抵抗運動司令官ルイジ・ロンゴ、黨組織責任者ピエトロ・セツキアなどがいる。

イタリア・キリスト教民主黨

キリスト教民主黨はイタリア降服後商工業者、農民層を基礎にカトリック勢力によつて組織され、大體フランスの人民共和派と同様の性格をもつてゐる。一九四五年十二月黨首デ・ガスペリを首班に連立政府を組織して以來ひき續き政權を擔當。四七年五月共産黨關係を閣外に放逐して次第に右翼化した。四八年四月の總選挙には上下兩院で第一黨となり、下院では單獨で絕對多數を確保、國內にマーシャル計畫の受入れ態

勢を整備するために努力している。(イタリア總選挙參照)

イタリア憲法議會

一九四六年六月二日の總選挙でイタリア新憲法制定のための憲法議會を選出した。一院制で定員五五六名、内譯キリスト教民主黨二〇七名、社會黨一一五名、共産黨一〇四名、國民民主連合四一名、平凡黨三〇名、その他五九名。憲法議會は憲法委員會を任命、新共和國憲法の起草に着手した。新憲法は範をフランス憲法にとり、社會的分野で基本的人權を擴張、労働組合組織權、罷業權、労働者の経営參加權を認めてゐる。四八年四月十八日の總選挙で二院制の新共和國議會が成立、憲法議會はその任務を終了した。

イタリア講和條約

(Peace Treaty with Italy) ヲンガリー、ルーマニア、ブルガリア、フィンランドの四講和條約とともに一九四七年二月十日パリで調印。米英佛ソ四大國で作成され、四五年九月から四六年十二月までに一回の外相代理會議、四回の外相會議およびパリ平和會議を経て最後のニューヨーク

ク外相會議で完成した。條約は第一部から第十一部にわたる正文九十條と附屬條項からなり、主な内容はつぎのとおり。

- 一、領土イストリア、ダルマチア諸島、フィウメをユーゴに割讓、トリエステを自由地域とする。ユーゴ、フランスとの國境地域の一部割讓、ドデカネーゼ島をギリシアに返還、アフリカの舊イタリア植民地の地位決定は一年間延期し、その間四大國間に意見一致しない時は國際連合に決定を委ねる
- 一、軍隊イタリア陸軍を二十五萬名、戦軍二百臺に制限、空軍二萬五千名、爆撃機保有禁止、海軍は戦艦二隻、巡洋艦四隻に制限、潜水艦保有禁止、國境地帯の武裝禁止
- 一、賠償ソヴェトに一億ドル、アルバニアに五〇〇萬ドル、エチオピアに二、五〇〇萬ドル、ギリシアに一〇、五〇〇萬ドル、ユーゴに一二、五〇〇萬ドルを支拂う
- 一、撤兵一條約發効後九十日以内に連合國軍隊はイタリアを撤退する

(イ)

イタリア社会党

一八九三年創設。一九二二年ムッソリーニの政權獲得と同時に禁題について党内に(1)即時合同派(2)即時合同には反対で、社共統一戦線を主張する者、ネンニ(3)統一戦線反対の反共派、サラガットの三派が生じたが、結局四七年一月の社会党大会で社共提携の繼續が歴史的に支持され反共派は脱退して「イタリア労働者社会党」を結成した。左派社会党はネンニ黨首の指導下に共産黨との提携を強化、四八年四月の總選挙には共産黨と人民民主戦線を結成單一候補者名簿をもつて臨んだが、サラガット黨首の右派社会党に敗れ、ロンバルド以下左派社会党内の動搖分子は脱退してサラガット派に投じた。「イタリア共産黨、イタリア人民民主戦線憲章参照」

イタリア人民民主戦線憲章

イタリヤ共産黨、左派社会黨など左翼諸政黨は一九四八年二月一日ローマで人民民主戦線結成大會を開き、人民民主戦線を正式に組織してその憲章を採擇した。民主戦線は民主主義と共和國憲法の擁護を目的

八

とし、憲章は主要任務としてつぎの諸點をあげている。

- (イ) 大土地所有の接收(ロ) 農産労働者の農地經營
- 参加(ハ) 大獨占企業の國有化(ニ) 大金融機關の民主化(ホ) 經營における労働者運営委員會の承認(ヘ) 中小企業の保護(ト) 行政機關、陸軍、警察の民主化(チ) 人民にたいする全文化活動の解放(リ) イタリアの獨立と威信の堅持。「イタリア共産黨、イタリア社会黨参照」

イタリア總選挙

イタリヤ共和國はじめての總選挙、は一九四八年四月十八日行われ、投票率九四%。共産黨は左派社会黨と人民民主戦線を結成、單一候補者名簿で闘つたが、結果はキリスト教民主黨を中心とする右派の歴史的勝利となつた。各政黨得票數および得票率つぎのとおり。

- 【下院】(總議席數五七四)
- ▽反共派 キリスト教民主黨 三〇七(五三・五%)
- 統一社会黨(右派) 三三(五・七%) 國民同盟 一八(三・〇%) 王黨 一四(二・五%) その他 二〇(三・五%)

▽容共派 人民民主戦線 一八二(三一・七%)

【上院】(官選議員を含めて三四五)

▽反共派キリスト教民主黨 一四八 統一社会黨(右派) 二四 國民同盟二八 王黨 八 その他 一八

▽容共派 人民民主戦線 一一九

反共派の勝利の原因としては米國の積極的な援助工作、カトリック教會の選挙運動などのほか、サラガットの統一社会黨が人民戦線に加つたネンニの左派社会黨の票を奪つたことが指摘されている。總選挙の結果イタリア政局は一應安定し、西歐連盟への加入の見通しが開けてきた。「キリスト教民主黨参照」

イタリア労働總同盟

(Confederazione Generale Italia di Lavoro) イタリア全國百二組合からなり、組合員六百萬。共産黨の影響下にあり。書記長は共産黨幹部のジウゼッペ・デイヴィットリオ。生産復興と經濟自立化を目標に生活權擁護のため闘つており、一九四七年末には保守勢力の進出に對抗して労働攻勢を展開、労働者による生産管理權を要求してゼネストを行つた。四八年四月の總選挙にはマーン

(イ)

ナル計畫に反対して共産黨と同調したが總同盟内部の分裂の危機をさけるため、選挙後はマーンシャル計畫にたいする賛否を組合員の自由にまかせる戦術に轉換している「イタリア共産黨参照」

一九四八年經濟協力法

(Economic Cooperation Act, 1948) マーンシャル計畫、歐洲復興計畫一九四八年四月三日に成立した米國の對外援助を規定した法律。この法律の具體化のきつかけを作つたのは一九四七年六月マーンシャル國務長官の米國の對歐復興援助についての演説であつた。マーンシャル長官はこの演説で、米國は從來のような一國對一國の復興援助は行わず、歐洲全體が協力して一つの復興計畫をつくり、米國はこの計畫の遂行にたいして援助をあたえるという新方針を聲明した。この方針にもとづいて米兩院が審議成立せしめたのがこの法律である。審議の間に對外援助は歐洲にたいする經濟援助ばかりでなく中國、ギリシア、トルコにたいする軍事援助その他も含むことになつたが、中心は對歐復興援助である。後者は四八年四月一日からはじまつて四年三ヶ月間行われる

九

豫定で、援助費支出は一年ごとに議會で決定する。この法律の援助總額は六十億九千八百萬ドルで、内譯はつきのとおり。

- (一) 對歐援助五三億ドル
- (二) ギリシア、トルコ軍事援助二七、五〇〇萬ドル
- (三) 中國軍事經濟援助四六、三〇〇萬ドル
- (四) 國連兒童救濟基金六、〇〇〇萬ドル

米國の對外經濟援助は經濟的には世界復興の重要要因であり、政治的にはソヴェトにたいする西歐勢力を強化することを目ざしており、この法律は米國の對外政策のうえで中心的な意味をもつものである。「歐州復興會議參照」

一九四七年勞資關係法

(Labor Management Relation Act, 1947) タフト・ハートレー法 (Taft-Hartley Act) ともいふ。第二次世界戦争後の新條件下にワグナー法を修正した米國の新勞働立法。ワグナー法が團體交渉權と團結權とを保證するために雇主側の不正慣行を制限することに重點を置いていたのにたいし、タフト・ハートレー法は、争

議の責任を勞資双方にありとし、とくに勞働組合の不正慣行を防止することを主眼としている。この法律の下では全國勞働關係局は従來と違つて勞働組合ばかりでなく、雇主の權利をも擁護しなければならなくなつた。この法律が従來の勞働組合の權能を制限する條項の主なもののはつぎのとおり。

一九四六年雇用法

(Employment Act, 1934) 米國の健全性を保證する總合的方策を規定した法律で、一

- (一) 同情罷業となわ張り争い罷業の禁止
- (二) クロイズド・ショップ制の禁止、勞働者の多數が要求する場合はユニオン・ショップ制を認める
- (三) 罷業の場合には仲裁調停のため六十日間の猶豫期間をおく
- (四) 産業全體、またはその大半に影響をあたえる場合には政府は實情調査と仲裁調停のため六十日間の罷業延期を命じうる
- (五) 共產黨員の組合幹部就任禁止。

タフト・ハートレー法はワグナー法で確認された勞働者側の權利は大巾に制限するもので米國勞働組合はこれに反對を表明している。「ワグナー法參照」

その後さらに六ヶ月間の訓練ないし兵籍編入を選択させるもの。これによつて緊急時に訓練済みの青年七五〇萬をいつでも動員できる體制におこうといふねらいである

移動大使

(Roving Ambassador) 米國の特命全權大使であるが任地が一定していない場合にこの言葉を使つている。一九四八年四月トルーマン大統領が對歐援助計畫に關連し、各國政府と米國との連絡に當らせるため商務長官アヴェレル・ハリマンを移動大使に任命したのが最初である。

イベリア

(Iberia) ヨーロッパ大陸の西南に突出する半島。スペイン、ポルトガル二國がこの半島を占めている。この二國をイベリア・ブロックといふが、これら二國は第二次大戦中「中立」を旗印として強く結びついていた。現在兩國とも一黨獨裁的な全體主義國として歐州の民主主義的風潮に逆行した政治體制を布いている。

イングランド銀行

(The Bank of England) 英國の中央銀行。一六九四年ウイリアム・パターソンによつて創立された。當初の資本金は

九四六年に成立した。この法律によれば大統領は毎年頭に米國における自由競争企業を促進し、雇用、生産、購買力を維持すべき國民經濟的政策と内容とする經濟報告を議會に提出しなければならぬし、年次には同じ目的をもつた中間報告を提出する。この政策の決定について大統領を助けるために經濟諮問委員會 (Council of Economic Advisers) が設けられている。委員會は經濟學者として有名なエドウィン・ノース以下三名の有識者からなり、米國の經濟情勢を調査分析し、政府の計畫および活動を評價して米國經濟の健全性を維持すべき勸告を行う。また議會には、大統領の年次經濟報告を受けてこれを検討し、これに關する勸告を兩院に提出するため經濟報告合同委員會 (Joint Committee on the Economic Report) が設けられている。現在この委員會の委員長はタフト上院議員 (共和黨) である。

一般軍事訓練法案

(Universal Military Training Bill) この法案は第二次大戦直

後米國で問題化したもので、十八歳の少年またはハイスクール卒業後の少年に對し六ヶ月間の基礎訓練を施し、

一二〇萬ポンドで、これは全額國王への貸付けに當てられ、銀行はその代償として銀行券發行の特許状を與えられた。一九四六年三月同行の國有化が實現するまでは私立銀行であるにかゝらず紙幣發行權を持ち、國庫金を取扱うなどの點で特異の性格を持ち、英國が世界經濟を支配していた當時にはその勢力きわめて大きく、金利政策の調整によつて國際金融を支配し、さながら世界の中央銀行の觀があつた。しかし前大戰以後英國の世界經濟の支配的立場が米國に移行するにつれて同行の勢威も昔ほどではなくなつた。労働黨は一九三一年英國の金本位離脱當時における苦い經驗と、完全雇用政策の實現上イングラント銀行國有化の必要を認め、四五年アトリー労働黨内閣が成立するにおよんで同行國有化案を議會に提出、四六年二月議會通過、國王の裁可を経て同年三月十日遂に國有化が實現した。現在の資本金は一、四五五・三萬ポンド。總裁はカトー卿 (Thomas Sivecourt Catto)。

インド國民會議派

(All Indian National Congress)

正式には全インド國民會議派といひ、一九四七年八月十五日インド連邦の成立によつて

政權を握りその目的の一部を達成した。一八八五年ヒュームがインド人に民主主義訓練を與えようとした提案から生れた政治團體であるが、一九一五年南阿からガンジーが歸國するに及びガンガダル・テイラツク、ラジパツト、ライ等の國士が活動した。農村の革命勢力は會議派に集り、一九年のラホール大屠殺事件に反對する反英非協力運動いらいインドの代表的な獨立運動團體となつた。獨立後の會議派はガンジーを失い、後任の指導者ネールインド連邦首相はサルダル・パテル内務長官の鐵腕に抑えられて官僚化して反動労働者階級化し、三九年には數百萬を數えた(たゞし一アノナをおさめれば黨員となる)黨員も最近集團的に脱黨し、インド社會、共產兩黨に加入するという状態となつた。議長はラジエンドラ・ブラサド氏。(インド連邦参照)

インドネシア共和國

(Republic of Indonesia) 一

九四五年八月十九日インドネ

シア民族は太平洋戰終戦の機會をつかんで獨立國インドネシア共和國の樹立を宣言、スカルノ博士が大統領に、ハツタ博士が副大統領に就任した。同共和國はオランダ支

那の復活を拒否し、反オランダ武力抗爭を開始したが、英國の調停によつて四六年一月からオランダと交渉を開始同年十一月假調印のリンガジャチ協定によつてジャワ、スマトラ、マズラ三島にたいする事實上の主權を認められた。その後この假協定の實施細目についてオランダと對立、四七年七月オランダはついに武力強壓を開始、共和國の勢力範圍を實力をもつて中部ジャワに限定してしまつた。共和國政府はこれを國連に提訴し四八年一月國連三人委員會のあつせん下にオランダとレンヴイル協定を結んで停戦、インドネシア連邦への参加、共和國の版圖は人民投票によつて決するとの原則を認めた。一院制の臨時議會を有し、首都はジョクジャカルタにある。(リンガジャチ協定、インドネシア連邦参照)

インドネシア連邦

(United States of Indonesia)

戦前内領、外領にわけられた舊オランダ領東インドの諸地域からニューギニアを除いた地域をもつて構成される。連邦の樹立は最初一九四六年七月セレス島マリノに開かれたマリノ會談で、オランダ東インド政府當局から外領諸地域代表に提示され、リ

ンガジャチ協定で正式に決定した。同協定では連邦の構成部分はインドネシア共和國(ジャワ、マズラ、スマトラを含む)ボルネオおよび大東州(セレスおよび附近島々)とされていたが、その後インドネシア共和國が連邦内における經濟的、政治的優位を主張したため共和國側と外領間に對立を生じたのでオランダはこの對立を理由として、共和國を除外し四八年連邦準備政府をバタヴィアに樹立し、外領諸地域のほかに、從來共和國領とみられていた東スマトラ、南スマトラ、西スマトラ、パシダン(西部ジャワ)マズラ、リオ諸島をも連邦構成の單位と認め共和國の細分工作を進めた。(リンガジャチ協定、レンヴイル協定参照)

インド連邦

(Union of India) 一九四七年七月十

八日英國國王の裁可をえたインド獨立法により、インド連邦は英領インドをパキスタン國と分割しあつて八月十五日自治領として誕生した。連邦の構成は英領インド十一州のうちボンベイ、ニュー・デリー特別區、連合、中央、ビハール、オリツサ、マドラスの五州二特別區と、パンジャブ州の東部、ベンゴール州の

四部、アツサム州からジレット地区を除いたところからなり、目下完成に近いインド藩州國合併でその大部分を併合することとなつてゐる。連邦憲法は四八年七月決定の豫定だが、とりあえずインド連邦總督の下に連邦政府をおき、各州の行政は總督任命の知事が管理してゐる。その最終的構成は六月、一ケ年の訓政期を経て、自治領か完全獨立かによつて憲法がつくられて決定されよう。人口は一億九千萬。總督は四八年五月マウンテンバツテン提督にかわつてラジャゴバラチャリアル氏、首相はパンチット・ネール氏である。〔パキスタン参照〕

【ウ】

ヴァチカン市

(Stato della città del Vaticano) ローマ市の一畫にありローマ法王が教權および俗權の完全な支配權を握つてゐる小獨立國。ヴァチカン市そのものは僅か人口一、〇〇〇名の小さな宗教國家に過ぎないが、約三千萬名の全世界のローマン・カトリック教徒は全部事實上ヴァチカンの市民といふべきで、従つて法王がヴァチカンから世界各國とくにカ

を出した。現在米ソ兩國でこの研究が行われている。

ウエデマイヤー報告

太平洋戦争の最終段階に在華米軍司令官であつたアルバート・ウエデマイヤー中將は一九四七年八月トルーマン米大統領の特使として六週間にわたり中國、朝鮮の實情を調査してこれを大統領に報告し、かつ米國の對中國、對朝鮮政策について勸告を行つた。その報告内容は嚴秘となつてゐるが、米議會における四七年十二月の對華緊急援助および四八年二―三月の對華援助案討議に際し同中將が行つた證言からみて、中國にたいする廣範な軍事、經濟援助を勸告すると共に、この援助の効果を發揮するため強力な援助管理方式を主張したものとされる。この報告は軍事援助に反對の立場をとるマーシャル國務長官の政策とは相當の喰違ひがあり、正式に米國政府の對華政策として採擇されなかつたが、同年三月米議會が對華軍事援助を承認したことによつてウエデマイヤー報告の線がはじめて米國の政策に取入れられた。

ヴェトナム (越南) 共和國

(Republic of Vietnam) 一九四五年八

トリツク國に及してゐる精神的、政治的影響力は絶大である。現法王はピオ十二世 (Pius XII)

ヴィシー政府

(Gouvernement de Vichy) 一九四〇年フランスがドイツ軍により占領されるや、ベタン元帥はナチ・ドイツとの協力政策をとつて非占領地帯の嶺南地ヴィシーに半ファシシ的な政府を樹立した。ヴィシー政府の推進力はラヴアル首相で四四年北佛に上陸した米、英軍がフランスから獨軍を追拂うまでこの政府はつゞいた。〔フランス對獨協力派参照〕

V 兵器

(Vergeltungswaffe) ドイツ軍は一九四四年六月十五日英本土、主としてロンドンにたいして新兵器V一號彈の攻撃を開始、九月一日までの八十日間に死傷者總數五、四七九名、負傷者一五、九三四名を出した。このV一號はロケット彈または飛行彈といふべきもので、フランス海岸基地から發射された。さらに九月八日大型の成層圏彈V二號の攻撃を開始、四五年四月廿五日最後の一發が發射されるまで、一、〇五〇發が英本土に落下、死者二、七五四名、重傷者六、五三二名

月反日ゲリラ活動を續けていた佛印共産黨首ホー・チーミン (胡志明、當時阮愛國と假稱) がコーチシナ、アンナン、トンキン全域に樹立した獨立共和國。ホー・チーミンが四六年初頭初代大統領に就任。フランスは初めはホー・チーミン政府と妥協政策をとつていたが、四六年十二月以來は武力彈壓政策に轉向した。これにたいしホー・チーミン政府は地下に潜つては對佛抗戰を續け、クワン大統領のヴェトナム臨時中央政府と對立してゐる。〔ヴェトナム臨時中央政府参照〕

ヴェトナム臨時中央政府

(Provisional Central Government of Vietnam) 對佛平和交渉によつてヴェトナムの統一と獨立を獲得するため、コーチシナ臨時政府主席ヌエン・ヴァン・クワン將軍を中心に樹立された政府。一九四八年五月二十日初代大統領にクワン將軍が選ばれ、同年六月五日フランスが、フランス連合内の自治領としてヴェトナムの獨立を承認するに及んで、新ヴェトナム國家の臨時政府としての地位が正式に確立された。トンキン、アンナン、コ

チシナ三地域を統治地域とし、政府所在地はハノイとなつてゐる。補助機関として最高會議、ヴェトナム臨時議會および經濟合同會議をもつてゐる〔ヴェトナム、ヴェトナム共和國參照〕

ヴェトナム

(Vietminh) ヴェトナム獨立同盟の略。

一九四二年末、當時のヴェトナム共產黨領袖ホー・チーミン(胡志明)は廣西省柳州でインドシナの反佛、反日團體新越會、革命青年會、共產黨、反ファシスト國際連盟越南支部その他農民、労働者、青年軍人、婦人團體の代表を集めヴェトナムを設立した。ヴェトナムは日本の佛印占領中北部佛印を本據に反日ゲリラ行動を展開、四五年八月一齊に立ちあがつてアンナントンキン、コーチシナの全域にわたつて支配權を確立した。コーチシナではフランスの武力彈壓を受けたのでトンキン、アンナン地區にヴェトナム共和國を樹立、以來ヴェトナムは反佛獨立運動の中心勢力となつた。

ウォール・ストリート

(Wall Street) 元來ニューヨーク市のブロード・ウェイ

からイースト・リヴァーにいたる街路の一部の名前であるが、この附近の地區には株式取引所、手形交換所、連邦準備銀行その他有力金融業者、仲買人の事務所が集中してゐるので米國の金融市場をさす言葉になつた。ロンドンのロンバード・ストリートが英國の金融市場をさすのと同様である。しかしウォール・ストリートという場合に用例は少くとも三つある。最も廣い意味には米國の金融市場を意味するが、狹義の場合には取引所とこれをめぐる投資銀行からなる資本市場をさし、これから轉じてロッキンフエラー、モルガン、デイロンリード等の米國の金融資本の代名詞に使われる。また最も狭い意味ではニューヨーク株式取引所だけをいう場合もある。

ウォーレス第三黨

(Wallace's Third Party) 對外政策上の意見對立からトルーマン内閣を出た前商務長官ヘンリー・ウォーレス氏を中心とする第三黨で、その母體は米國進歩市民同盟である。一般に容共左派と呼ばれる進歩分子の勢力を代表しており、一九四八年の選挙には大統領候補にウォーレス氏を擁立した。〔米國第三黨、米國進歩市民同盟參照〕

内モンゴル自治政府

内モンゴルの自治運動は終戦後開されたが、そのなかでも滿洲國出身官僚、軍人により王爺廟に樹立された東モンゴル自治政府と中共出身の雲澤、奎璧らの指導する西モンゴル自治政府が勢力最も強くその代表的なものであつた。一九四七年四月にこれら東西兩モンゴルの指導者と各盟旗代表三九八名が王爺廟で内モンゴル人民代表會議を開き、五月一日内モンゴル自治政府の成立を宣言した。同政府の施政綱領では「内モンゴル内に居住する全民族を包含する自治組織で獨立を意味せず、中國の一部に屬する」とうたつてゐるが、その後の動きは雲澤に代表される中共路線が強く現われ、次第に中共のいう中國連合の枠内に入る自治政府への動きを示してゐる。政府主席雲澤は現在モンゴル人民解放軍司令を兼任してゐる。首都王爺廟はウラン・ホトと改稱された。

ウラル工業地帯

ソヴェトの歐露とシベリアの境界を形成するウラル山脈中央地帯。中心都市はスヴェルドロフスクで、獨ソ戦によつて、ウタ

ライナの大半を喪失したソヴェト工業の心臓部である。ウラルはスターリン首相が「ウラルは一國內でも發見できぬような各種の資源を一旦とめに持つてゐる」とのべたように次のごとき極めて豊富な礦物資源を埋蔵してゐる。(括弧内は埋蔵量)

- ▽鐵礦石(二五億トン) ヴォルフラム、モリブデン、クロム、ニッケル、アルミニウム、銅、亜鉛、白金、マグネシウム。
- ▽石炭(一九三七年推定七六・九億トン)
- ▽石油(第二のバクーと稱せられるバシキール自治共和國、モロトフ、クイブイシエフ兩州を合せて二七億トン)

第二次五ヶ年計畫でウクライナに次ぐ第二の工業中心地帯をウラルに設置するため、工業の根本的再編成を行うと共に多くの資源調査班が活動し、この期間にウラル・マンと稱する重機械製作工場、チェリヤピンスク・トラクター工場、ニジニイ・タギールのウラル車輛工場など著名な大工場が設立された。一方、西部シベリアのクズバス炭田とウラル工業地帯を結ぶウラル・クズバス

総合企業設置を計畫、鉄鋼年産二五〇萬トンのマグネイト
ゴルスク製鐵工場を建設してこの計畫案を實行し、さら
にチエリアピンスク、ズラトウストなど各地に大製鐵工
場を新設した。一九三八年のウラル鉄鐵生産高は二三
四萬トン、鋼鐵は三二八萬トンに達した。「クスバス參
照」

[H]

AFP Agence France Presse の略語。フランス
通信社。アヴアス (Havas) 通信社に代つ

て第二次大戦中フランス解放後組織された。

AP The Associated Press の略語。米國連合通
信社。全米一、二四七新聞社(一九四二年)

が設立、協同管理する會員組織の米國で最も古い非營利
通信社で、一八四七年の創立。主要目標は「限定された
會員新聞に他のいかなる通信よりも良質の通信を供給す
る」ことにあるといわれ、客觀的事實の報道に重點を置
いている。「API共同」は日本の共同通信社がAPと
契約してニュース供給をうけ、これを翻譯して發行する

場合の記載。海外の加盟社は五社(一九四二年)

ABC American Broadcasting Company の略
語。アメリカ放送會社。一九四三年にNB

Cの所有する Blue Network (ブルー放送網)を買収し
て設立されたもので、四七年十月一日現在直營五放送
局、參加二五九局を有している。

映畫アカデミー賞 (米國) 米國の映畫藝術科學ア
カデミー (Academy

of Motion picture Arts and Sciences) が毎年映畫各
部門の優秀作品や技術、演技にたいして授與する功勞賞
(Awards of Merit) オスカー賞 ("Oscar" Awards)
とも呼ぶ。男女主演賞、同助演賞、監督賞、脚本賞、音
響效果、音楽、短篇、着色效果その他多數の部門毎に受
賞がおこなわれる。

英、シヤム平和條約 一九四六年一月一日シンガポ
ールで英東南アジア軍政治顧

問M・E・デニング氏とシヤム政府代表ヴィワット殿下
との間に調印、全文二十四條よりなる。前文では太平洋戰
争中シヤム國が地下抗日運動を組織し、連合軍のために

寄與したことを認め、本文で大要つぎのような取極めを
行つた。

- (一) シヤム政府は對英宣戰に基くすべての措置を廢
止し、英國人の財産に對する損害賠償の責を負う(二)
日本軍から讓渡されたマライ四州と、シヤム州を英國
に返還する (三) シヤムはアジアの連合國安全保障
體制に参加する (四) シヤムは産米の配給を國際管
理におくことに同意し、今後廿一ヶ月間に餘剩米最大
限一五〇萬トンを英國に供給する。

英國のシヤムに對する態度は最初は極めて嚴格で、シ
ヤムを半植民地化するに等しいものと報ぜられたが、
米國朝野の反對によりその内容を緩和しこの條約が成立
したものとされる。

英ソ通商協定

(Anglo-Soviet Commercial Agree-
ment) 一九四七年十二月廿七日モス
クワでウイルソン英商相とニコヤン・ソ連貿易相との間
に調印された通商協定で、その内容はつぎのとおり

- (一) 有効期間を五ヶ年とする (二) ソ連は一九四
八年二月―九月の間に穀物七十五萬トンを供給し、英

國は戦時中の對ソ借款返済條件の改訂にかんするソ連
の提案を受諾する(三)英國は若干の例外を除き戦時中
にソ連に供給した物資およびサーヴィスについて債權
を放棄する (四) 英國はソ連重工業の機械化を助け
るための諸施設および羊毛、ゴム、アルミニウムな
どの製品をソ連に供給する (五) 英ソ兩國は長期通
商條約取決めのため一九四八年五月までに再び交渉を
行うことに同意する。

この協定は四七年三月ベヴィン英外相がモスクワでス
ターリン・ソ連首相と會見した際提案されたもので、四
月十八日ウイルソン英商相を團長とする英通商使節團の
モスクワ訪問によつて交渉を開始したが、借款の利率改
訂問題をめぐつて交渉はいく度か決裂の危機に陥つたが
ウイルソン團長の第三回目の訪ソでようやく妥結調印と
なつた。

英東南アジア事務所

(Office of Commissioner
General for United King-
dom in South East Asia) 戦後東南アジア英領諸地域
の復興を促進するため英本國の現地事務所としてシンガ

ポールに設置され、ロード・キラーンが大使の資格で初代の特別辨務官 (Special Commissioner) に就任、一九四八年三月辭任した。後任にはシンガポール總督マルコム・マクドナルド氏が同年五月に就任、大使の資格で總辨務官 (Commissioner General) と呼稱されることになった。同事務所が東南アジア諸地域の食糧対策に寄與しているところは大きく、毎月東南アジア各地の連絡官會議を招集し、食糧需給状況を検討する一方諸對策をたて國際緊急食糧委員會の食糧割當に積極的な活動を行つてゐる。四六年十一月キラーン大使がオランダ・インドネシア紛争を調停し、リンガジャチ協定を成立せしめたことも同事務所の活動とともに記憶されるべきである。

〔リンガジャチ協定参照〕

英・ビルマ條約

(British-Burmese Treaty) ビル

マが獨立して英帝國連邦からはなれた後の英・ビルマ關係を定めたもの。戰後解體しようとする英帝國の體制を維持するため英國がとつた一連の外交條約中の一つで、英國は一九四八年初めこれと同じ方式をイラク、トランスヨルダン、イランにも採つてい

る。四七年十月十七日アトリー首相とタキン・ヌー、ビルマ臨時首相の間でロンドンにおいて調印された。條約第一條で英國はビルマ共和國を完全に獨立した主權國家と認めているが、その他において三ヶ年有効の國防協定を結び、主權讓渡後は英國軍隊をビルマから撤退すること、ただし戰時または戰爭の危険があるときはビルマは「ビルマまたは連邦内のいかなる地域にしろ、援助しようとする英本國軍隊にたいし、陸、海、空からのビルマ通過の利便、その他あらゆる適切な援助を與える」ことを定めている。また早く商業協定を結び、在ビルマの英國權益の保障または賠償の條件を定めることを規定している。〔ビルマ連邦参照〕

英佛同盟條約

(Anglo-French Alliance Pact) 正

式には英佛同盟および相互援助條約

(The Treaty of Alliance Mutual Assistance be-

tween The United States and The French Republic)

という。この條約は一九四七年三月四日モスクワ外相會

議を前にして第二次大戰の激戦地ダンケルクで、ベヴィン

英外相とビドー佛外相との間に調印された。このため

ダンケルク條約とも呼ばれる。條約の目的は戰後のドイツがふたたび平和の脅威となることを防止するため、英佛兩國間の緊密な經濟的、政治的協力態勢を固めるにある。

英國保守黨

(Conservative Party) 英國の保守實

本家勢力を代表する政黨で、現在では第二黨として野黨の中心勢力となつてゐる。英國に近代的政黨が生れたのは大體ウイリアム三世即位のとき(一六八九年)以來のことであるが、この時生れたのがホイッグ黨とトリー黨で、前者が後に自由黨となり後者が保守黨となつた。往年の自由黨の地盤と性格は現在では労働黨と保守黨に二分され、事實上兩黨の對立となつてゐる。同黨の性格は保守的で既成秩序によらない理論的かつ理想主義的改革に反對し、とくに労働黨の唱導する産業國有化その他國家の私經濟への干渉、社會主義的統制の強化には反對の立場をとつてゐるが、最近では産業國有化を是認している。また外交政策については、エジプト撤兵、インド獨立など英帝國の弱化を意味するよ

うな政策を除いては労働黨政府のベヴィン外交に全く同調している。黨首はウインストン・チャーチル、領袖にはハリファックス、イーデン、リットルトン、スタンレー、モリソンなどがいる。〔英國労働黨参照〕

英國労働黨

(Labor Party) 社會主義を標ぼうする

英國の一大政黨で、現在のアトリー内閣は労働黨内閣である。同黨は英國労働組合會議 (TUC) その他の労働團體、社會主義團體、協同組合全國連合會などによつて構成され、當初は個人の黨員を持たなかつたが、一九一八年以來個人黨員を持つようになつた労働黨の前身たる獨立労働黨は一八九三年の創立になり當時労働組合は同黨を敵視し反對の立場に立つていたがラムゼイ・マクドナルド氏ら同黨有力者の努力によつて同黨は一九〇〇年英國労働組合會議、フェビアン協會、協同組合などとともに労働代表委員會をつくり、一九〇六年總選舉を前にこれを労働黨と改稱した。これが現在の労働黨である。黨首はクレメント・アトリー、執行委員長はノエル・ベーカーで、このほか領袖にはベヴィン、モリソン、クリップス、シンウエル、グリーンウッド、アレキサンダーなどがおり、アトリー、モリソン、ベヴ

イン三氏の線が中心勢力となつてゐる。最近ではクリップスがこれに一枚加わつてゐる。現在労働黨は英議會において六四〇の議席のうち三九三を占め、第一黨の地位にある。

英連邦會議

(British Common Wealth Conference) 英連邦會議は對日講和にかんする諸問題について英連邦全般の根本方針を討議するため一九四七年八月廿六日から同九月一日までオーストラリアの首都キャンベラで開かれ、英本國、カナダ、ニュージーランド、南ア連邦、インド、パキスタンおよびオーストラリアの七ヶ國が参加した。議題としては(一)最終的講和會議の手續(二)講和問題解決の基礎目的(三)領土條項(四)日本の非武装化および非軍事化(五)政治條項(六)經濟および金融條項(七)賠償問題(八)最終的講和條約を實行するための機關(九)講和問題解決のための法的形式。などがとりあげられ、會議の結果對日講和成立後日本に事實上の自治を與へること、對日講和條約の實施を監視するため十二ヶ國委員會を組織することなどについて意見の一致をみた。

よればエニウエトク環礁の原子兵器試驗場で厚子爆彈試驗が行われた。試驗實施の日時などはわからないが、五月十七日ホワイト・ハウスは「最近のエニウエトク環礁における實驗で三種の新しい原子兵器が完全な成功をおさめた」と、實驗の成功をはじめて發表した。「原子爆彈参照」

FEC IIIIO

日本の經濟力集中排除にかんする極東委員會の指令書。一九四七年

春米國務省内の經濟専門家によつて起草され、同年五月十二日極東委員會に提出採擇されたが、その内容の一部が明らかにされるや米議會および實業界方面から猛烈な反對が起つた。攻撃の的となつたのは解體された財閥の資産を強制的に賣立て、これを労働組合を含む中小の獨立購入者に譲渡すること、および、かつての財閥家族とその管理人を追放してふたゝび責任ある地位につくことを禁止した條項である。同年九月日本を訪れたドレーパー米陸軍次官が歸國後國務省にたいし「指令の實施は日本を永久に米國の保護國にするものである。」と警告して以來、國務、陸軍兩省間に論争が行われた結果、四八年

HTS

New York Herald Tribune Syndicate の略語。ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙特約通信。日本の共同通信社を仲介として日本の新聞が同紙との特別契約のもとに通信供給をうけ掲載する場合の記號。

エスペラント

(Esperanto) 最も廣く普及している國際語で、一八八七年にポーランド

生れのロシヤ人言語學者ザメンホフ博士によつて創始された。その目的は世界各國間の理解促進と平和の確保にあり、發音は容易、文法は簡單で、しかも言語學的に美しい響きを持つてゐるのが特長である。世界各國にエスペラント協會があり、すでに多くのエスペラント語の著書、翻譯本、雜誌が出ており、國際的文化的運動に大きな役割を果している。

エニウエトク環礁

(Eniwetok Atoll) ワーシャル群島中の環礁。一九四六年七月

原子爆彈の實驗が行われて有名になつたビキニ環礁の西方にあり、東西三六キロ、南北三二キロのやゝ圓形の環礁。四八年四月十九日のアメリカの原子力委員會發表に三月指令の放棄が決定された。これを轉機として米國の對日政策は一層寛大な線にそつて日本經濟の再建を促進する方向に進められることになつた。

NBC

National Broadcasting Company の略語。ナショナル放送會社。米國四大放送會社の

一で一九四七年十月一日現在直營放送局六局、NBC放送網参加の放送局一六一局を有している。

エム・ヴェ・デ

(MVD) ソ連内務省(ミニステールストヴォ・ウメートレンメイフ

・ディエール)の略稱。エム・ヴェ・デの改稱前の名稱はエヌ・カ・ヴェ・デ(内務人民委員部)である。「ゲ・ベ・ウ参照」

MTS

機械・トラクター配給所「マシノ・トラクターナヤ・スタンチヤ」の略稱。國營企業で毎年集團農場との間に契約を結び、トラクター、コンバイン(合成式刈取機)脱穀機械をもつて集團農場に出張し、作業を行うとともに農業技術の指導に當る。

エムバイア・ステート・ビルディング

(Empire State Bu-

(キート)

Eding) ニューヨーク市廿四丁目と五番街の角にある高層建築。オフィス・ビルディングでは世界一の高樓で百二階。一、二五〇フィート。エム・パイ・ステートはニューヨーク州の異名。

MPEA

Motion Picture Export Association

の略語。米國映畫の一手配給機關で、本部はニューヨーク。世界十三ヶ國に支部をもち、日本で上映される米國映畫はすべてMPEA日本支部を通じて提供される。日本では占領後間もなくCentral Motion Picture Exchange という米國映畫配給機關がCI&E (總司令部民間情報教育局) の管理下に設立され、CMP Eとして現在メトロ、パラマウントなど米國一流映畫會社九社の作品の配給業務を行つてゐるが、これはMPEAと同一のものでMPEAの設立と同時にCMP Eはその日本支部となつた。

MBS

Mutual Broadcasting System の略語。

ミューチュアル放送會社。米國の放送會社で四五八の國內放送局(一九四七年十月一日現在)の協同機關という形態をとつてゐる。略語はMBSのほか單に

Mutual という。

LPS

ロンドン・プレス・サービス (London Press Service) の略。英國外務省の編修する對外短波放送ニュース。

延安

陝西省中央部の丘陵地帯にあり、一九四七年三月國府軍が占領するまでの中共地區の首都。中共は三四年江西省の瑞金を國府軍に攻略され、いわゆる「二萬五千里の西遷」の後こゝに本據を移した。爾來延安は抗日統一戦線の一方の中心となり、「抗日愛國青年のメッカ」とか、「赤都」とか「洞穴の都」として知られていた。終戦後國共關係悪化するや國府軍は心理的効果を得らつて延安を攻略したが、中共軍は四八年四月、十三ヶ月目にこれを奪回した。〔中共參照〕

【オ】

オーストリア講和問題

オーストリアの講和問題はイタリヤはじめ舊樞軸五ヶ國との講和とは別個に扱われ、一九四六年末のニューヨーク外相會議ではじめて取りあげられた。四七年一

月ロンドン外相代理會議、同年三月モスクワ外相會議、同年十一月ロンドン外相會議などで審議されたが意見の一致をみず、その後ロンドンの外相代理會議でも討議がつけられた。このオーストリア講和問題の行詰りはオーストリアにあるドイツ資産の處理方法、ソヴェトの賠償要求などについてであるが、ドイツと同様四ヶ國の分割占領下にあるオーストリアの國內情勢は複雑であり、講和條約の成立と同國の完全獨立實現の前途は多難を極めている。〔外相會議參照〕

黃金恐慌

一九四七年二月シャンハイ金塊爲替市場を襲つた恐慌をいう。四六年末國共和平交渉の失敗後内戦の激化を見越して法幣にたいする不安人氣はつのもり、金塊と米ドルにたいする懸念人氣が集中、相場は暴騰を續けた。これにたいし中央銀行は連日手持金塊を大量市中に放出し防戦賣りを行つたが効果はなかつた。二月六日輸出補償制の實施が發表されるや、米國はこれにたいし相殺關稅をかけると聲明したため市場は一層混亂を増し、同月十一日中央銀行はついに手持金塊賣却を中止、相場は暴騰高を演じた。かくて當局は嚴重

(オ)

な取締りに乗り出し、緊急經濟措置令を公布し、ようやく市場の混亂も落ち着くにいたつた。當時の行政院長宋子文氏、中央銀行總裁貝祖貽氏は黃金恐慌の責を負い辭任した。なお同年初めの金塊相場一オンス三十五萬一千元は二月十一日九十二萬元に、米ドル相場は一米ドル六千二百元から一萬八千元に暴騰した。

歐洲經濟協力機構

(Organization for European Economic Cooperation) 一

シャル計畫に呼應して西歐十七ヶ國新たにドイツを加えが一九四八年四月第三回歐洲復興會議で設立した歐洲復興協力機關で、その機構は(一)全加盟國で構成する理事會(二)執行委員會(三)事務局から成つてゐる。初代理事會議長はスパーク、ベルギー首相兼外相、事務總長はロベール・マジョラン佛代表、執行委員長はポール・バッチ英外務次官。〔歐洲復興會議參照〕

歐洲復興會議

(Conference of European Recovery) 第二次大戰後歐洲における經濟事情の窮迫と政治情勢の深刻化に伴い、米國は一九四七年三月のトルーマン主義聲明、同年六月のマーシャル

計畫發表により歐州經濟援助の意向を明かにした。この米國の呼びかけに應じ、英、佛、イタリア、ベルギー、オランダ、ルクセンブルグ、オーストリア、デンマーク、ギリシア、エール、アイスランド、ポルトガル、トルコ、ノルウエー、スイス、スエーデンの西歐十六ヶ國は同年七月パリで第一回歐州復興會議を開き、協力委員會の設置を決定した。その後第二回、第三回の復興會議を通じて西歐側は米國の對歐援助費の運営について協議した結果歐州經濟協力機構の協約に正式調印し、恒久的な經濟復興にたいする協力態勢が整えられた。「一九四八年經濟協力法參照」

歐州平和會議

(European Peace Conference) 連合國廿一ヶ國による歐州平和會議は第二次大戰後のイタリア、ルーマニア、ブルガリア、ユーゴスラヴィア、フィンランド各舊樞軸國の講和問題を審議するため一九四六年七月廿九日パリのリュクサンブール宮で開催された。これら五ヶ國との講和條約は米、英、佛、ソ四ヶ國外相會議であらかじめ草案が決定されており、平和會議はこの草案を確認するだけでほとんど

なんの波瀾もなく終了、第二次大戰後初の講和條約が成立した。「外相會議參照」

オランダ・インドネシア連合

(Netherland-Indo-nesian Union) オランダ政府はリンガジャチ協定によつて戦前のオランダ領東インドに對する一方的支配關係を解消し、新たに平等な基礎に立つ相互協力形態をもつオランダ・インドネシア連合を樹立することを決定した。この連合國家は(一)インドネシア共和國その他のインドネシア諸地域からなるインドネシア連邦とオランダ本國、スリナムおよびキエラソからなるオランダ王國とをもつてオランダ・インドネシア連合を一九四九年一月一日までに形成し、(二)連合構成兩國の内政事項はそれぞれの構成國に屬し、(三)外交、國防その他の事項は共同で處理し、(四)オランダ女王は連合の名目上の頭首となるなどの諸點を規定している。「インドネシア連邦、リンガジャチ協定參照」

オリンピック

(Olympic Game) オリンピック競技は遠くギリシアに起源を有し、ゼ

ウス神のために四年毎に一回開かれた體育競技であるが現代の國際オリンピックは十九世紀末フランスのクルベルタン氏の提唱によつて復興された。主催團體は各國代表委員から成る國際オリンピック委員會で、四年に一回いづれかの國で開催されることになつてゐる。これまで行われた大會はつぎのとおりである。

- 第一回—アテネ(ギリシア)一八九六年
- 第二回—パリ(フランス)一九〇〇年
- 第三回—セントルイス(アメリカ)一九〇四年
- 第四回—ロンドン(イギリス)一九〇八年
- 第五回—ストックホルム(スエーデン)一九一二年
- 第六回—ベルリン(ドイツ)大戰のため中止
- 第七回—アンツェルス(ベルギー)一九二〇年
- 第八回—パリ(フランス)一九二四年
- 第九回—アムステルダム(オランダ)一九二八年
- 第十回—ロサンゼルス(アメリカ)一九三二年
- 第十一回—ベルリン(ドイツ)一九三六年
- 第十二回—東京(日本)日華事變のため中止
- 第十三回—大戦のため中止
- 第十四回—ロンドン(イギリス)一九四八年

回印宗團闘争

(Hindu-Moslem Communal Riot)

一億は回教を信じているが、英國の分割統治政策によつて回印兩教徒は終始流血の闘争をくりかえしてゐた。今大戰後英國がインドに獨立を與えようと決定したとき回教徒はヒンズー教徒との共存をきらつて獨自の國家建設を望んだ。この險惡な空氣を背景として一九四六年一月ポンベイ市にはじまつた回印兩教徒の騒動は、その八月にはカルカッタに、十一月にはベンゴール州一帯に、ついでビハール州、ニューデリー特別地區、パンジャブ州、および西北邊境州に波及し全印的に狂亂インドを現出した。ことにパンジャブ、西北邊境の兩州の回印騒動は回教徒連盟の反政府活動とまじつて明かに政治暴動化した。ことにこの兩州にはシーク族やバタイン族という好戦種族がいるために騒動も激烈で死傷者は十萬、難民は無數にのぼつた。この一ヶ年半連續した回印騒動の結果、四七年六月英本國はインドを分割して獨立させるこ

とを決意した。「インド連邦、パキスタン、ガンジー暗殺各参照」

海外調査相談所

(Overseas Consultants Inc.) 占

領地の産業状態を調査分析することによつて米陸軍省を援助し、勸告を行う目的で、米國一流の技術評價關係の調査機關や會社十一によつて組織された機關でニューヨークにある。所長はクリップフォード・ストライク (Clifford Strike)。陸軍省は一九四七年七月海外調査相談所との間に日本の産業經濟復興および賠償物件撤去の可能性を調査することを依頼する契約を結び、同社はストライク氏を團長とする調査團を日本に派遣した。ストライク調査團の報告書は四八年三月陸軍省から發表された。これがいわゆるストライク報告である。海外調査相談所を組織する十一社はつぎのとおり。

- アメリカン・アブレイザル社、コヴァデール・アンド・アルピッツ社、エバスコ・サーヴヤス社、フォード・ペーコン・アンディヴィス社、ジャクソン・アンド・モアランド社、マディガン・ハイランド社、F・H・マグロー社、サンダーソン・アンド・ポーター社、スタンダー

ド・リサーチ・コンサルタンツ社、ストーン・アンド・ウエプスター・エンジニアリング社、J・G・ホワイト・エンジニアリング社。「ストライク報告参照」

回教徒連盟

(All Indian Moslem League) 全イ

ND回教徒連盟はヒンズー教徒の反英動亂に英國が憤み、ヒンズー教徒の抗毒素として回教徒を利用しようとして分離選挙制を考慮したとき、すなわち、一九〇六年ベンゴール州ダッカに創立された。初めはアガ・カーンを終身總裁とし、宗教的に動いてトルコのサルタンから指令を仰いでいたが、トルコのサルタンがぼつ落すにおよんで無力化し、一二年活動目標を自治においた。一六年のラクノウ協定、ついで二八年のラホールでの會議派決議のごとく、いくたびか會議派から和協策がとられたが成功せず、ついにインドを分割するまでになつた。二〇年カッチ出身の有能な法曹家アリ・ジンナーを黨首に迎え、二四年再組するにおよんで漸次黨勢を強め、二五年頃から宗國主義の政黨となつた。三九年パキスタンを提唱してラホール大會でこれを黨是として決議した。太平洋戦争がはじまり會議派勢力が一掃

された機會に黨勢を次第に擴張し、インド共產黨とも提携してインド回教青年をさん下に収め、一億回教徒の代辯者となつてネールらの國民會議派ときつこうするまでになつた。領袖にはリヤカット・アリ・カーン、フィローズ・カーン、ヌーン、ザファルラ・カーンなどがある。「インド連邦、パキスタン、回印宗國戰爭各参照」

外相會議

(Council of Foreign Ministers) 第二

次世界大戦中の一九四三年十月、米英ソ三國外相が戦争遂行問題を討議するためモスクワで會議を開いたのが實質的には外相會議のはじまりであるが、正式に米英ソ佛華五ヶ國の外相會議が設置されたのは四五年七月のポツダム會議においてであつた。外相會議の目的は(一)イタリア、ルーマニア、ブルガリア、ハンガリー、フィンランド五ヶ國との講和條約を準備する。(二)ドイツにかんする平和處理案を研究する、の二つであるが、このほかに(1)原子力の國際管理問題(2)日本管理、朝鮮の將來および中國の統一問題(3)オーストリア講和問題、なども數次の會議で議題にのぼつてい

る。これまでのこの會議の大きな收穫はイタリア以下諸

- 第一回 ロンドン外相會議(一九四五年九月)
- 第二回 モスクワ外相會議(一九四五年十二月)
- 第三回 第一次パリ外相會議(一九四六年四月)
- 第四回 第二次パリ外相會議(一九四六年六月)
- 第五回 ニューヨーク外相會議(一九四六年十一月)
- 第六回 モスクワ外相會議(一九四七年三月)
- 第七回 ロンドン外相會議(一九四七年十一月)

外相代理會議

(Council of Deputy Foreign Ministers) 一九四六年十一月のニューヨークの外務次官級代表で構成され、オーストリア、ドイツの講和問題につき關係諸國の意見を聴取、整理し、講和條約作成の手續を研究することがその任務となつてゐる。第一回外相代理會議は四七年一月ロンドンで開かれポーランド、ユーゴスラヴィア、オランダ、オーストラリア、南アフリカ連邦、オーストリア、チエコスロヴァキアなどが意見をのべたが、その後、外相代理會議は外相會議の休會中および、外相會議と併行して數次にわたつて開かれてゐる。また四七年十月のロンドン外相代理會議では舊イタリア領植民地の處理問題も検討された。

「外相會議參照」

カイロ宣言

(Cairo Declaration) ルーズヴェルト米、チャーチル英、蒋介石中國の三國首腦が一九四三年十一月カイロで會談し、對日戰にかんして發した重大宣言で内容はつぎのとおり。

(一) 三國は領土を擴張しない (二) 第一次大戰後日

教徒が多數を占めてゐる人民とヒンズー教徒であるサー・ハリ・シン王との間に抗爭が起り、十月廿三日には隣國のバキスタンからもバタイン族らが人民反亂軍の應援に大勢越境し、その一部は首都スリナガルに突入した。また、首都内部を初めその他でも反亂が起き、藩王は臨時政府をつくつて責任政治をしき鎮ぶにあつたが、西南部のプーンチ地方では反亂政權、すなわち自由カシミール政權ができた。反亂の起りは藩王が專制的にインド連邦加入を決定したのに日頃專制に苦しむ民衆が反對したことだからだが、藩王軍の應援に十月廿七日インド連邦正規軍が到着、こゝに紛争はインドとバキスタン兩國間の宣戰布告のない戰爭に發展した。紛争は十二月インド側から國連に提訴され、國連安保理事會は審議の結果四年四月調停委員會を派遣し、同國の歸屬を國民投票に問うことに決定したが、この案には兩國から反對があつて目下ゆき悩んでゐる。「インド連邦參照」

合作社

協同組合を中國では合作社と呼ぶ。中國の合作社運動は一九一九年から始められたが、國府はこの運動を重視し、三四年中國合作社法を制

本が獲得した領土は剝奪する (三) 滿州、臺灣、澎湖列島は中國に返還する (四) 朝鮮は獨立させる (五) 日本に無條件降伏を要求する。

加工貿易方式

原料のまま輸出せず原料に加工して製品を輸出する方式。現在日本はポツダム宣言により原料支配を許されず、連合國の好意で輸入する原料はこれを加工して輸出し、加工賃を獲得する方式しか残つていない。一九四七年八月十五日制限付民間貿易再開を前後としてこの方式採用の聲が高まり、政府も同年八月廿九日閣議で輸出振興對策要領を決定、その冒頭で「輸出入回轉基金に基く資金の利用によつて原材料の輸入を盛んにし、これを製品化し輸出するいわゆる加工貿易制度を確立する」とのわが國の輸出貿易方針を明示した。「制限付民間貿易、輸出入回轉基金參照」

カシミール紛争

(Conflicts in Kashmir) インドの西北端で、インド、アフガニスタン、中國、ソ連の四國が境をかかいてゐる。インドの地域は、カシミールで有名なカシミール藩王國(インド第二の大藩王國)である。一九四七年九月いらい回

定した。しかし、國府治下の合作社運動は信用合作社が壓倒的に多く、その利用者はほとんど地主富農層にかぎられ、かれらの高利貸資本にあてられてゐる場合が多いしかも借入金比重が多く自立性を缺き、その指導機關がCC系に握られてゐる點からその官僚化が非難されてゐる。中共地區では中共の積極的指導獎勵によつて合作社運動は目ざましい發展をとげ、とくに工業建設に當つて合作社方式に重點をおいてゐるので生産合作社が最も有力である。

カトリック主義

(Catholicism) カトリック主義は正統キリスト教から出た思想で、今日の歐州政治思潮のなかで大きな一つの勢力となつてゐる。この主義を標榜する政治勢力としてはフランスの人民共和派(カトリック進歩黨)、イタリアのキリスト教民主黨、ベルギーのキリスト教社會黨、オランダのカトリック黨などが挙げられるが、いずれも没落しつつある過去のブルジョワ政黨に代つて新しい保守勢力として活躍してゐる。フランスの人民共和派などはキリスト教と社會主義を結びつける新しい綱領をもち、カトリック左

派と呼ばれているが、社会主義を取入れたカトリック主義は思想的にも政治的にも欧州各国で非常に流行している。この新しいカトリック主義政黨は保守派といつても必ずしも自由主義的資本主義經濟を絶対の基礎とするものではないが、國際的には西歐側に傾きその本質から共產主義とはことごとくに對立する關係にある。

華南開發計畫

滿州、華北の資源地帯が中共軍によつて押えられるにいたつた結果、國府の資源開發の重點は華南に移された。一九四七年九月前行政院院長宋子文氏を廣東省長に任命したのも華南開發を積極化するため、四八年二月華南開發計畫は國家資源委員會主任委員翁文灝、廣東省長宋子文兩氏の共同聲明で發表された。これによると、華南開發の重點は翁江發電所の擴充、坪石、狗牙洞炭礦の開發、海南島の鐵鋼、臺灣の電力、輕金屬、化學工業、糖業の開發にある。しかも、この開發計畫は單に資源委員會の國營事業の移駐、新投資のみによらず米資を勧誘し、すでに臺灣アルミにたいする米レイノールズ金屬會社の技術、資本の提供、米ウエステイニング・ハウス電氣會社の臺灣電力にた

いする借款契約が實現している。また米國の對華援助計畫の一部も華南開發に使用されることになつてゐる。

カルム・ドツジ・ゴールドスミス案 (Colm-Dodge-Goldsmith Plan)

一九四六年發表された米國のドイツ通貨改革試案で作成者三氏の名前をとつて名づけた。この案はつぎの三對策を根本としており、そのうち中央銀行の設立のみは活動範圍を米英占領地帯のみにかぎつて四八年二月實行された。

▽第一對策—ドイツ・マルクと稱する新通貨を發行、從來のトライヒス・マルクをもつて一ドイツ・マルクとし國債を全部無効とする。

▽第二對策—戰時金融整理にあつて戰時補償金の請求權を持つた者と、現に不動産を所有する者との間に差異をちぎめる。

(一)このため不動産、機械設備、在庫商品所有者にたいしては、一千ドイツ・マルク以上の分を餘剩資産とみなし、この餘剩資産の半分に相當する部分を戰時

損害均分基金に引渡す(二)この基金は引渡された資産を引當に無利子無期限の證券を發行し、戰時補償の請求權ある者に交付する

▽第三對策—第一、第二の對策實行後個人の所有する財産に一割—九割の累進税を課す。免稅點を高くする。

▽併行措置—中央銀行を設立する。ドイツ・マルクの爲替レートを一マルク對約二五セントとする。

カレン分離運動

(Autonomous Movement of Karens) ビルマの少数民族である

カレン族(その數は一九四〇年の調査で九〇萬餘)がビルマ民族支配のビルマ社會主義勤勞者共和國から分離自治を獲得しようとする運動。この運動は一九四八年二月ビルマが完全獨立をえてからはじめて表面化した。その根源は英國の支配時代にさかのぼる。もと／＼カレン族は山カレンと平原カレンとに分れ、兩者とも佛敎ではなくキリスト敎、それもバプチスト系を信じている點でビルマ族と異り、英國時代から差別的に取扱われて學校も社會もビルマ族からは別になつていた。智力、經濟力があるのは平原カレンで、分離運動もこの平原カレンの

運動で、平原カレンは主としてテナセリウムおよびイラワジ河三角地帯に集團的に住居、テナセリウムのモルメシ市のごときはカレンの町である。〔ビルマ連邦參照〕

關金券 (Customs Gold Unit)

中國の海關金單位 (Customs Gold Unit) 券の略稱。關金單位は一九三〇年二月一日中國海關が採用した計算單位(每單位純金〇・六〇一八六六グラムを代表する)で、これに基く關金券が流通手段として用いられたのは三八年五月一日一億關金單位の公債が發行され、關金券による應募が認められたのはじまる。ついで四二年四月一日には每單位の含有純金量を〇・八八八六七グラム(米ドルと同じ)に引上げ法幣二十元と等價とし五千元の關金券が發行され、納税その他政府に對する支拂に使用された。四七年一月十七日券面二百五十元、五百元の二種、同年十二月十日券面一千元、二千元、五千元の三種の新關金券が法幣二十元と等價で發行され法幣同様一般市中に流通した。戦後の新關金券は法幣發行高の累増にかんがみ法幣大額券の發行に代えられたもので、關金券五千元は法幣十萬元に相當する。

(カ)

監察院

中國には古來から官吏の彈劾を掌る役所が設けられていた。監察院はこの制度を活用したもので、各國の上院に近いが立法権はもたない。憲法によれば監察院は中國最高の監察機關で、同意、彈劾、會計検査權を附與されている。同院を構成する監察委員は省市議會、モンゴル、チベット地方議會、在外民團體による間接選舉によつて選出され、定員は省五名、特別市二名、兩邊境地方議會八名、在外民團體八名である。監察院の總統、副總統に對する彈劾案は委員四分の一以上により提出され、委員過半数の賛成を得たのちはじめて國民大會に提出される。また同院は總統が指名し立法院の同意を経て監察院審計長を任命する。審計長は行政院の決算報告を審査しこれを立法院に提出する。委員の任期は六年である。なお同意權とは總統の指名した司法院、考試院正副院長および大法官の任命にさいし同意を與える權限である。「中國憲法參照」

ガンジー暗殺

七十九の高齡のインド大聖モハンダス・ガンジーは一九四八年一月廿九日タタ・デリーの財閥ビルラの邸宅で回印融和の祈

三四

りの夕べに赴く途中、ヴィナヤック・ゴーンという反回教秘密團體の「ヒンズー・ラシュトリア・セワク・サンガ」(ヒンズーの國奉仕團)の一員である青年によつてピストルで射たれ即死した。インドの分斷獨立も回印對立を緩和しないのみか、かえつて對立はより大規模に組織的な對立、すなわち國家間の戰爭のかたちをとる勢いとなつた。統一によるインドの完全獨立を願つたガンジーは四七年秋東ベンゴールの和平行脚を中止して首都ニュー・デリーに趣き、四八年一月十三日、第十一回目の決死斷食を行つてニュー・デリーの回印融和にのり出した。これが成功して斷食は一月十八日絶たれたが、回印融和とその成功はインド民主主義者を喜ばせ、狭量な國主義者を激怒させた。その結果ガンジーその他インド政府首腦の暗殺の計畫が「ラシュトリア・セワク・サンガ」によつて進められたのだつた。ガンジーの暗殺はインド政治が暗黒へてんらくする轉機となつた。「ヒンズー、回印宗團爭鬪參照」

【キ】

ギャラップ世論調査

(Gallup Poll) 米國のジョージ・ギャラップが運営する米國世論調査所 (American Institute of Public Opinion) の調査。一九三五年に設立され、三六年の大統領選舉豫想では的確な成績をあげて有名になつた。今日では米國だけでなく世界的に名を知られている。ギャラップ調査の特徴は科學的基礎に立つていて、調査人口は通例全米で二千ないし三千人にすぎないがその人口構成(性別、年令別、職業別、人種、宗教など)を全國の人口構成と等しいものにするというにある。すなわち、米國の社會的縮小横断面がつねに調査對象である。本部はニュー・ジャージー州プリンストンにあり、調査員は全國で約一千名、多くは教員、學生などである。同調査所では種々の世論調査を掲載した通信を發行、米國の主要新聞に供給している。これとらんで雑誌フォーチュンの世論調査も有名である。

行政院

内閣に相當する中國最高の行政機關で、省に當る國防、内政、外交、財政、教育、交通、工商、農林、衛生、社會、地政、糧食、水利、司法主計の十五部と資源、僑務、蒙藏の三委員會をもつて構成される。院長、副院長、各部委員會首長によつて行政會議が組織される。院長は總統が立法院の同意を経て任命する。行政院は立法院に對し行政上の責任を負う。すなわち立法院が行政院の重要政策にたいし不賛成のときは、決議をもつて行政院にその修正を要求でき行政院がこの決議に不滿の場合は總統の裁可をえて立法院に原案の再審議を求めることができ、立法院が三分ノ二以上の多數で原決議を再確認したときは行政院はこの決議を受理するか辭職せねばならぬ。また行政院が立法院の議決した法案、豫算案、條約案を實行困難と認めるときも行政院は立法院に再審議を要求できるが、この場合も立法院が原議決を再確認したら、これを受理するか辭職かの途を選ばなければならない。「中國憲法、立法院參照」

(キ)

三五

拒否権

(Veto) 拒否権とは會議の決定や決議を覆すことのできる権利のこと、米大統領が議會が可決した法案に署名することを拒否できる権利もその一つであるが、最近國際的に最も問題となつてゐるのは國連安全保障理事會で、その常任理事國たる米英佛ソ華五大國が保持している拒否権である。この拒否権が設けられた主旨は、安全保障理事會が兵力を用いて強制行為をとることを決定する場合當然大國の兵力に頼らねばならず、従つて大國の同意がなければ實施が困難であるといふこと、および國連の力は大國の團結にかかつており、この團結が破れるならば國連による世界の平和と安全保障の維持が事實上困難となるといふにあつた。しかし、實際問題としては國連加盟國大半の決定が安全保障理事會で、僅か一大國が拒否権を行使したため實行不能に陥つたことがしばしば發生してゐるので、最近ではこの拒否権を制限しないしは撤廃すべきであるとの意見が強くなつてゐる。〔安全保障理事會参照〕

極東委員會

(Far Eastern Commission—FEC) 一九四五年十二月のモスクワ外相會議の

極東コミソフォルム

一九四七年九月ベオグラードにコミソフォルムが設立されたのによつて、極東にもこれと同様各國共產黨の協力機關設立が噂され、この目的のため四七年十月廿日前後ヘルピンまたはウラジオストクで中國、朝鮮、日本、モンゴル、インド、フィリピン、インドシナ各國共產黨代表が會合したと傳えられた。しかし、中共主席毛澤東が四八年元旦の演説で歐洲におけるコミソフォルムの結成を賞揚したのも「東洋諸國の全反帝國主義勢力もまた帝國主義の壓迫と各國内の反動派に對抗するため結合せねばならぬ」と述べている點からみて、極東コミソフォルム結成の氣運は動いてゐるが、まだ結成は終つていないと見られる。〔コミソフォルム参照〕

ギリシア内亂

ギリシアは第二次大戦後英軍の進駐下にバルカンのなかで唯一の西歐的自由主義國としての途を歩んで来たが、ユーゴスラヴィア、ブルガリア、アルバニアの東歐諸國と境を接する國として當然共產黨の勢力も強く、しばしば國內紛争を起してゐた。一九四七年八月北部地方にマルコス・ヴィファイ

決定にもとづき、對日基本政策の最高決定機關としてワシントンに設置された。米、英、華、ソ連の四大國をはじめ對日戦に参加したフランス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、インド、オランダ、フィリピンの十一ヶ國代表をもつて構成されてゐる。終戦直後、米國政府は英、ソ、華三國にたいし極東諮問委員會 (Far Eastern Advisory Commission) の設置を提案し、英國と中國は賛成したが、ソ連はまず日本管理理事會を設置すべきであると主張したため、ソ連不参加のまま参加十ヶ國で討議に入つた。モスクワ會談ではこの米ソの見解を調整して、ワシントンに極東委員會を、東京に對日理事會を設置した。四六年二月廿六日ワシントンの元日本大使館で第一回の委員會を開いて以來、毎週一回、非公開で (一) 降伏條件の履行に必要な政策、原則の樹立 (二) 連合軍最高司令官に發する指令の決定と、最高司令官のとつた措置の再検討 (三) 参加國の合意による附託案件その他の諸問題の審議に當つてゐる。議長は米國代表で、七つの分科會をもつてゐる。〔對日理事會参照〕

アデス將軍を首班とする「自由ギリシア軍政府」が樹立されるにいたり同國は完全に二つに分裂、内亂状態となつたが、この自由ギリシア軍事政府の背後には東歐諸國があり、一方アテネのギリシア政府には米國が積極的な援助を與えてゐる。このギリシア問題は國連聯合の安全保障理事會でもさんざんもみぬいたもので、向理事會からバルカン調査委員會も現地に派遣されたが、ギリシア國境紛争は、ユーゴなど三國の責任であるとの委員會の報告にソヴェトが反對し、國境に半恒久的な監視機關をおくという提案にもソヴェトは拒否権を發動した。

クズバス

(Kuzbass) クズネツク炭田の略稱。東部シベリア、ノヴォシビルスク州東南部トミ河の流域にあり、炭田面積二六、〇〇〇平方キロメートル、埋藏量は四、五〇〇億トンと推定され、全ソ埋藏量の約三割を占めており炭質良好で知られてゐる。一九三〇年の第十六回黨大會でウラルの鐵礦とクズネツクのコークスを結びつけるウラル・クズバス總合企業を設

置し、ドンバスについて第二の石炭冶金基地を創設する提案が採擷された。生産高は三二年の六七八萬トンにたいし、三九年二、一六六萬トンと著しい増加を示した。獨ソ戦によるドンバスの喪失によりウラル工業とともにクズバスの重要性は著しく増大している。

グラント・クーリー・ダム

(Grant-Caullee Dam) 米國西部のコロンビ

ア河に作られたダム、コンクリートのダムとして世界一の大きなものである。このダム工事の目的は發電と灌溉であり全事業計畫はすでに完成してない。發電所はダムの左岸と右岸に作られるが、右岸のものはまだ未完成で左岸のものは一九四一年に運轉を開始し四五年には八一八、〇〇〇KWHの出力に達し、全部完成のうへは一、九七四、〇〇〇KWHに達する豫定である。このダムの電力は太平洋岸北部の工業化に大きな役割を果している。

クルド族

(Kurds) テグリス河 (Tigris) 上流一帯

に遊牧生活をおくる好戰的な種族で、居住地域はシリア、トルコ、イラク、イランの各國にまたがり、人口は三百萬。一九二二年クルド族を獨立させてク

ルジスタン (Kurdistan) をつくろうとする動きがあつたが、以來獨立運動はイラクのムラー・ムスタファ・アル・バルザニ (Mullah Mustapha al-Barzani) やイランのガージ・ムハマッド (Ghazi Muhammad) を指導者として活發に展開され、ガージ・ムハマッドは四五年のアゼルバイジャン獨立運動中、これに同調してアゼルバイジャン州西部にシルド共和國を建設した。〔アゼルバイジャン参照〕

クレムリン

(Kremlin) クレムリは上代ロシアの

各都市にあつた城壁で、最も代表的なものはモスクワのクレムリである。モスクワのクレムリは一般にクレムリン宮と呼ばれ、このなかにソ連邦最高會議はじめ各政府中樞機關が存在する。スターリン首相も通常クレムリン宮のうちに居住している。

軍事三人委員會

米大統領特使として訪華したマーシャル元帥を中心に國共それぞれ

一名の代表によつて構成され、國共停戰問題、國共統軍問題を協議した。最初の軍事三人委員はマーシャル元帥、國府側張群 (當時四川省主席) 中共側周恩來の三氏によ

つて行われ、一九四六年一月十三日國共双方とも停戰令

を發した。ついで政治協商會議の決定にしたがつて軍隊の國有化と國共統軍問題に移り、國府側から張治中 (當時軍事委員會政治部長) が参加し、四六年二月廿五日中國軍の總兵力を六十ヶ師に縮減する國共統軍協定が成立した。その後滿州で國共衝突が發生したためマーシャル元帥、國府側徐永昌 (當時軍令部長) 中共側周恩來で軍事三人委員會を構成して協議の結果、四六年六月七日滿州方面の停戰協定が結ばれた。しかし、内戦はますます擴大、そのため軍事三人委員會を再開して事態の收拾にあたらそうとする動きがあつたが、國共の意見の對立がはなはだしくついに實現を見なかつた。〔國共決裂参照〕

軍事參謀委員會

(Military Staff Committee) 平和維持のための軍事的必要事項、

すなわち平和侵奪國にたいする武力制約の適用、軍備制限などについて安全保障理事會を援助するのが使命である。現在は國際警察軍の編成問題を審議中である。委員會は安全保障理事會の常任理事國、すなわち米、英、佛

ソ、華五ヶ國の參謀長またはその代理者で組織される。

〔安全保障理事會参照〕

軍事調處執行部

一九四六年一月軍事三人委員會で

國共停戰が協定された結果、國共停戰の監督、斡旋を行うため設立された。軍事調査執行部は米側から代理大使ウォルター・ロバートソン代將 (のちアルビン・ギレム中將と交代) 國府側鄭介民、中共側葉列英兩將軍を中心に組織し、本部を北平に置いた。この下に米、國、共各代表一名からなる停戰執行班が編成され、停戰調停につとめ一時は相當効果をあげたが、四六年六月の停戰協定が履行されず、内戦が全面的に擴大するにおよんでついに全くその任務を遂行することができなくなつた。米國側は四七年この調停機關から脱退し、これについて中共代表も延安に引揚げ解散のやむなきにいたつた。〔軍事三人委員會参照〕

軍政部

日本占領軍は日本の占領行政を企畫指導す

るため中央に總司令部を持つてゐるが、總司令部の政策が全國的によく浸透してゐるかどうかを監視し、その實施を指導するため道都府縣全部に一つずつ

軍政部が設置され、總司令部の日本占領行政の實施面を擔當する第八軍の管下に屬している。本部は横濱にあり第八軍司令官アイケルバーカー中將の指揮をうける。軍政部長は重要な地域では大佐だが、他は一般に中佐で、その下に情報、經濟、教育などの專任將校および軍屬がいて各道府縣廳と密接な連絡をとり、供米、納税、經濟統制、衛生、教育などを監督、指導し占領行政の完璧を期している。

軍用交換率

(Military conversion rate) 占領軍は

日本で軍用通貨いわゆる軍票を發行しているが、この軍票と日本圓との交換比率が軍用交換率である。一九四七年三月十二日午前零時を期し占領軍は米軍のドルと圓の換算率を一對十五から一對五十(一ドル五十圓)に引上げ、同時に英占領軍司令部は英貨と圓との交換率を一磅二百圓、澳貨一磅百六十圓、インド貨一ルピー十五圓と發表をした。従來の換算率は英貨一磅六十圓、澳貨一磅四十八圓、インド貨一ルピー四圓五十圓であつた。軍用交換率は單なる交換のための手段で圓の外貨にたいする爲替レートではない。

【ケ】

KKK

(Ku Klux Klan) 米國の秘密結社。十九世紀

として結成された。一八六九年一旦解散したが、なお數年間この運動はつづき黒人にたいする襲撃事件を發生させた。一九二〇年には南部だけでなく北部、東部および西部にもこの運動が波及し結社として再發足した。目的は當初の黒人投票權反對から、現在では主として政治におけるローマ・カトリック反對に變り、米國における國家主義運動のひとつとみられている。

ケードルセー

(Quai d'Orsay) フランス外務省の

河岸にあるところからいう。

經濟社會理事會

(Economic and Social Council)

人類一般の生活水準を高め文化を促進することを目的とし、このための研究を主宰、専門委員會を任命し、各種協力機關の事業を指導、調整し、國連各機關中平和と人

類の幸福のために最も建設的な使命を果している。本理事會は十八の理事國で構成され、理事國は國連加盟國のなかから毎年總會で六ヶ國ずつ改選され、任期は三年で任期満了後も引續き再選が許されている。各理事國はいずれも一票の表決權を持ち、單純多數決制である。理事會は理事國の過半数の要求によつて招集できるが通常は總會と併行して開かれる。〔國際連合参照〕

經濟力集中排除

過度經濟力集中排除法は一九四六年十二月九日日本の國會を通過し

た。これは極東委員會第二三〇號文書に基いて立案されたもので、日本に存在する過度の經濟力集中を分散してあらゆる企業を獨占事業に壓迫されず、自由競争できるようにするのが目的で、眼目は經濟民主化をはかるにある。日本經濟は戦前から戦時中に奇形的に發達して少數企業が日本經濟の大半を支配し、高度に獨占的となり、この巨大企業を握る財閥が軍と結託して侵略戰爭を煽つた。そこで侵略戰爭の策地をつくる經濟力の過度集中を排除し、どんな企業も平等の基準に立つて自由競争がてきるようにすることが民主化を推進するうえに絕對必要

となり、總司令部の指導で實施された。すでに三二五の企業が集排法に該當するものと指定されたが、あまり嚴格に集中排除を實施すると經濟復興を阻害する危険もあるため、一部のものは指定を解除されつつある。〔FE C二三〇號参照〕

ゲ・ベ・ウ

(GPP) 國家保安部(ゴスダールスト

ブラウレリーニエ)の略稱。改組の結果現在國家保安省(MGB)となる。一九一七年の十月革命直後チエ・カー(非常委員會)が設置されて特別警察としての役割をつとめた。チエ・カーは二二年ゲ・ベ・ウが創設された結果廢止されたが、さらに、三四年内閣直屬のオ・ゲ・ベ・ウ(合同國家保安部)はエヌ・カ・ヴェ・デ(内務人民委員部)に統合された。その後數回にわたり國家保安部と内務人民委員部の分離統合が行われた結果、四三年以來國家保安部と内務人民委員部に分離した。なお、四六年三月内務人民委員部は内務省、國家保安部は國家保安省とそれぞれ改稱された。〔チエ・カー参照〕

原子爆弾

(Atomic bomb-A-bomb) 原子エネルギー

ギーの利用は火の発見に比すべき人類の一大成果とされ、軍事力と国際関係にあたえた影響は測り知れないものがあり、また、將來平和的動力源として有史以來の革命的潜在可能性を包んでいる。原子エネルギーにかんする重要記録の概略つぎのとおり、

- ▽一九三〇年代—原子核にかんする理論、實驗、発見は世界的に進展していった。
- ▽三九年一月—ドイツ科學者O・ハーンならびにF・シユトラスマンはウラニウムの原子核を破壊しバリウムのイソトープを生成した。
- ▽三九年一月二十六日—ワシントンに開かれた理論物理學會議でドイツの亡命科學者フリッシュ、マイトナー兩名によつて原子核破壊にかんする歐州での實驗がはじめて米國につたえられた。
- ▽四二年十二月二日—シカゴのスタック・フィールド・スタジアムで原子核の連鎖分裂實驗に成功。
- ▽四五年七月十六日午前五時三十分—米國ニュー・メキシコ州ロス・アラモス附近の沙漠で人類最初の原子爆

彈實驗

- ▽四五年八月六日—廣島市投下。
- ▽四五年八月十一日—長崎市投下。
- ▽四六年七月一日—太平洋ビキニ環礁において第一回實驗(海面)
- ▽四六年七月二十五日—太平洋ビキニ環礁において第二回實驗(水中)
- ▽四八年四月十九日—太平洋エニウエトク環礁において實驗したことを發表。
- ▽四八年五月十七日—米白亜館當局は三種類の新型原子兵器が完成されたと發表。原子科學者の推測では、比較的簡單な方法でそれぞれ異なつた放射性物質による新型爆彈の完成を意味するといひ、また次の段階として一層強力な水素爆彈の出現を豫想している。「エニウエトク環礁参照」

原子力委員會

(Atomic Energy Committee) 國

連安全保障理事會に直屬する機關として構成、原子爆彈のような大量破壊兵器の製造と使

用を禁止し、この禁止規定が實行されているかどうかを監視する國際的管理制度を設ける方法を研究するのが任務である。このほかに原子力の平和的用途の研究、開發もその任務に含まれているが、現在は現存の原子爆彈を全部破壊してから原子力の國際管理制度を設置すべきであるとのソヴェトの主張と、國家主權を超越する強制的檢證權を持つ原子力國際管理制度を確立してからでなければ原子力兵器を禁止することは不可能であるとする米國の意見が對立して、審議は行惱み状態にあつたが一九四八年五月十七日表決の結果、五月七日米英佛代表が行つた提案を採擇、ついに機能を停止することに決定、これによつて同委員會は原子力管理に關するすべての問題を安全保障理事會に移管することになつた。「原子爆彈安全保障理事會参照」

憲兵裁判所

(Provost Court) 進駐軍憲兵裁判所は

進駐軍の各軍團、師團および基地に設けられ、(一) 國連加盟國人の犯罪 (二) 進駐軍またはその關係者の安全を害する行爲 (三) 占領目的に害をおよぼす行爲などの犯罪事件を取扱う。憲兵裁判所には三

つあつて、(1) 特別憲兵裁判所は重労働六ヶ月以下の體刑または罰金一萬圓以下の判決を下すことができ(2) 一般憲兵裁判所は重労働五ヶ年以下の體刑または七萬五千圓以下の罰金または兩刑を併課することができ(3) 國際憲兵裁判所は國連加盟國人の犯罪を審理する。憲兵裁判所で取扱うには重すぎる犯罪事件は死刑の宣告もできる軍法委員會に移されて審理され、また憲兵裁判所で體刑の宣告を受けた日本人は日本の司法機關に移されて日本の刑務所で服役する。

[ニ]

コーディネーター・ワークストップ

(Co-ordinated Work-stoppage) 労働争議における「一

齊作業停止」の事。一九四八年三月廿九日全連の全國一齊スト計畫にたいし、總司令部經濟科學局長マーカー少將から政府に覺書が手交され、事實上の中止命令がでた。この覺書のなかに使われた「今週に豫定されている通信従業員の一齊作業停止」という字句の解釋をめぐ

かつて政府と全通が対立し、全通はマーカット覺醒は全
國的罷業のみを禁止したもので地域ストには適用されな
いと主張し、政府側は地域ストは覺醒違反とした。そ
こでマーカット少将は廿一日かきかねてコーデイナーテッ
ド・ワークストップの意味を明かにして「一連の系
統のない組織された関係作業の停止を指すもので、異
つた地域、異つた時に短期間の組織的休業を行うこと
も、これとかわらぬ効果をもつ以上一つの言い抜けとし
か考えられない」と聲明、地域のストも一さいいけな
いことになった。「マーカット覺醒参照」

ゴリスム

(Gaulisme) フランス對獨運動の大立
物ド・ゴール將軍の運動をゴリスム
といい、その一派をゴリスストと稱した。現在では將軍
の創始したフランス人民連合がゴリスムを體現してい
る。「フランス抗戰運動、人民連合参照」

コールド・ウォー

(Cold War) 「冷い戦争」すな
わち「武器を使わない戦争」と
いうほどの意味で、第二次大戦後のアメリカとソヴェト
の關係を指す場合に使われる。この言葉をはじめて使つ

たのは、以前國際連合の原子力委員會米代表であつたバ
ーナード・バルーク氏であるが、米評論家ウォルター・
リップマン氏などもしばしば用い、今日では一般的な用
語となつてゐる。例えば歐州共産黨によるコミンフォル
ムの設置、ベルリンをめぐる米ソ間の應酬などがこの
「冷い戦争」の一例にあげられる。

考試院

中國には古來から科擧制度があつて官吏の
登用試験が行われてきたが、現在の考試制
度はこれにならつたものである。考試院は國家最高の考
試機關で、官吏に對する試験、任用、賞罰、救済などの
事務を扱い行政機關とは獨立してゐる。考試院長、副院
長、考試委員は總統が監察院の同意を経て任命する。
〔監察院参照〕

公職追放

ボツダム宣言に基き、民主日本の指導者
としてその過去の経歴が好ましくないと
認められた人物が、引續き權力を行使して一般に影響を
興えることを排除するため實施されたもの。追放はまず
一九四五年十月教育と警察の分野からはじめられたが翌
年一月四日の最高司令官指令第五五〇號によつて追放の

基本原則が明示され、好ましかる人物は一切日本の政
治、經濟、社會生活における支配的地位から退くことを
命ぜられた。その結果ときの幣原内閣は大改造を餘儀な
くされ、官界、政界にも全面的な變革が起つた。職業軍
人、憲兵、元謀報機關員は無條件に公職につくことを禁
じられた。四六年八月總司令部は日本政府にたいして追
放計畫を地方廳、經濟界、言論界に擴大することを要望
し、翌年一月四日最初の追放令の範圍がさらに擴大され
た。指令五五〇號の字句および精神になつてゐるかど
うかを確認するため、日本政府の措置はすべて總司令部
が再検討することになつてゐる。

黃埔系

黃埔軍官學校は一九二四年蔣介石によつて
創設され、國民革命軍の人材養成に當つた
が、同校卒業生はその後身たる中央軍官學校卒業生とと
もにその後も國府軍の根幹をなし、當時の校長蔣介石を
頭に戴いて固く團結してゐる。この系統に屬する人々が
いわゆる黃埔系で、國府軍の要職はことごとくこの系統
で占められ、何應欽、陳誠、張治中、顧祝同などの國府
軍の長老は黃埔時代の教官で、胡宗南(陝西)王耀武(山

東)李默庵(蘇北)范漢傑、鄭洞國(滿州)などの第一
線司令官はいずれも黃埔出身である。黃埔系は國府は勿
論國民黨内でも重大な發言力をもつてゐるが、終戦後は
その強硬な反共態度と國家主義的な色彩からしてCC系
と接近し、軍、政にわたつて主流をなしてゐる。〔C
系参照〕

五ヶ年計畫

(Five Year Plan) ソヴェトの戦後復
興發展を圖る第四次五ヶ年計畫は一九
四六年二月から實施され、本年は第三年目であるが、最
近では五ヶ年計畫を四ヶ年で遂行しようとする全國的運
動が經濟部門で進行してゐる。第四次五ヶ年計畫の重點
は、重工業および鐵道運輸の復興、生活必需品の増産、
科學技術の振興、國防強化の四點にある。第四次五ヶ年
計畫は四六年の歐露の大干害という豫期せぬ障害に當面
したが、四七年度の工業生産は四六年度のそれを二二%
上まわり、また四八年第一・四半期も四七年同期にくら
べて同じく二二%上まわる遂行成績を示してゐる。

過去三次の五ヶ年計畫實施期間は
第一次(一九二八—三二年)

第二次(三三—三七年)
 第三次(三八—四二年)
 であるが、第三次五ヶ年計畫は四一年六月獨ソ戦によつて計畫第四年目に中止された。なお、スターリン首相は四六年二月の最高會議代議員選舉演説で、第四次五ヶ年計畫の後に第五次、第六次の五ヶ年計畫が豫想されることを明かにした。

國家資源委員會

中國政府の礦工業管理經營機關として、事變前軍事委員會に所屬していたが、經濟部の新設とともに同部の所屬に移り、一九四六年五月行政院直屬となつた。資源委員會は(一)基本工業の創設、管理經營(二)重要礦業の開發、管理經營(三)動力專業の創設、管理經營(四)政府指定の諸事業の辨理を所管事項としているが、戦時中の國營事業の擴充と戦後在華企業の接收によつて同委員會所屬の事業はすこぶる廣範圍にわたり、最近華南開發に積極的に乗り出している。現在の同委員會主任委員は孫越崎である。同委員會所屬の一九四七年度生産實績はつぎのとおり。

- ▽電力(千ワット)二、〇〇四、六六六▽石炭(千トン)五、六二二▽金(テール)七、〇〇〇▽石油(千ガロン)四、〇一二▽鋼鐵製品(トン)三二、六三八▽砂糖(トン)不明▽紙類(トン)一五、一九〇▽セメント(トン)二四三、四七七▽肥料(トン)二〇、四二二▽ガラス(箱)二四一、〇八六。

國家保障會議

(National Security Council) 一九四七年七月廿六日成立の「一九四七年國家保障法」(National Security Act of 1947) に基いて設置された米國國防の最高諮問機關。そのメンバーは大統領、國務長官、國防、陸軍、海軍、空軍四長官國家保障資源委員會委員長ならびに大統領の特別任命したもので構成している。その機能は「外交政策と軍事政策との統合、および政府各機關の國家安全保障機能の統一と調整にかんし、大統領に助言する」にあるが、實際問題として、米國の外交および軍事政策の原則はほとんどすべての機關によつて立てられているといつてよい。
 「國防總省参照」

國共決裂

抗日戦を遂行するため統一戦線を結成した中國の國共兩黨は日本の降伏を機會に再び鋭く對立、中國各地で武力衝突が開始された。この内戦を停止して中國の和平統一をはかるため一九四五年蔣介石、毛澤東國共兩主席の會談、四六年一月各政黨代表からなる政治協商會議が開かれ、米大統領特使として訪華したマーシャル元帥の調停によつて四六年一月、同年六月の二回にわたつて國共停戦協定が結ばれ、軍事三人委員會による停戦の監督などの手がうたれた。しかし國共兩黨は國民大會、憲法、軍隊統一、地方政府などの各方面でことごとく意見が對立し、ことに四六年六月末停戦協定期間が満了するとともに内戦は全面的に擴大した。その後もマーシャル元帥、スチュアート米大使や第三勢力の調停が行われたが、四六年十一月中共の参加しない憲法制定の國民大會が開かれるにいたつて、中共はこの國民大會と憲法を否定し、兩者の關係は極度に惡化した。四七年三月中共代表は國府地區から引揚げ、國府軍が中共の本據延安を攻略するにおよんで國共關係は完全に決裂し、政府は正式に中共を反亂者と指定して毛澤

東中共主席の逮捕令を出すにいたつた。「軍事三人委員會、軍事調處執行部、政治協商會議参照」

國共内戦

國共兩黨の對立はついに平和的手段で解決することができず、互いに武力によつて相手方を壓倒しようとし國共内戦は全面的に擴大した。現在内戦は北は滿州から南は揚子江にいたる廣範な地域で五百萬の國共兩軍の間に行われているが、地主資本家勢力を基盤とする國民政府は農村に確固たる地盤をもつ中共のために次第に壓迫され、戦況は政府軍に不利に傾いている。すなわち滿州の九五%はすでに中共のものとなり、大都市をのぞく華北の大部分もまた事實上中共の支配下に入つたばかりでなく、中共軍は作戦の主導權を握っている。さらに中共軍は一九四七年秋以來揚子江北岸に現われ、揚子江を渡つて江南に進出しようとしているが、この中共軍の作戦が成功すれば國府はその最後の地盤を奪われることになる。また國共内戦は單に中共のみの勢力争いでなく、共產主義と資本主義との戦である點から世界情勢に重大な影響力を持つている。「國共決裂参照」

国際映画コンクール

(International Motion Picture Concours) フランスのニースおよびイタリアのヴェネチアで毎年一回開かれる。フランスのコンクールにはソヴェトからも出品があり、例年藝術味豊かな作品が入賞している。商業的傾向の強い米國のアカデミー賞と比較して審査の標準は高く、かなりの相違が認められる。〔映画アカデミー賞参照〕

国際警察軍

(International Police Force) 世界が持とうとしている軍隊で、安全保障理事會の軍事參謀委員會がその構成、各加盟國からの兵力經費の供出割合等を研究中である。成立の際には軍事參謀委員會の指揮下に入り、安全保障理事會の命令により國際紛争地點の治安回復、平和侵害者にたいする武力制裁などの目的で出動する。〔國際連合、安全保障理事會参照〕

國際司法裁判所

(International Court of Justice) 國連の主要な司法機關。これは第一次大戦後國際連盟によつてオランダのハーグに設置された常設國際司法裁判所にかわつて設立されたもので、

ハーグに常設され國連憲章に附随して設けられた國際司法裁判所規定 (Statute of the International Court of Justice) に基いて裁判を行う。國連加盟國の間に紛争を生じた場合にはこの裁判所にそれを付託するのであるが、國連加盟國は裁判所の判決に従う義務を有し、非加盟國との紛争も當事國の同意があれば審理できる。また當裁判所は國連憲章、各種の國際法規、條約等の解釋、適用にかんし疑問を生じた場合國連各機關からの諮問に應じてこれに判定を與える。裁判所の構成は國連總會ならびに安全保障理事會によつて選出される十五名の判事からなり、一國から選出できる判事は一名に限定されている。〔國際連合参照〕

國際社會主義者會議

(International Socialist Conference) 一九四六年十一月ベルギーのアンヴェルスで開かれた國際社會主義者大會の決議に基き設立されたもので、各國社會主義政黨間の協力促進と第二インターナショナルの復活を目標としている。ソヴェト勢力圏諸國は参加していない。

國際赤十字

(International Red Cross) 一九二八年ハーグにおける第十三回赤十字國際會議で採擇された「國際赤十字規約」に基く國際法人で「各國赤十字社」「赤十字國際委員會」「赤十字社連盟」を包含したものの總稱である。赤十字社は一八六三年戰傷病兵の救済を目的としてスイスのジュネーヴに設立されたもので、六四年歐洲十二ヶ國によつて「赤十字條約」が締結された。日本がこの條約に加盟したのは一八八六年(明治十九年)六月であつた。第二次世界大戦中各國赤十字社は戰場における戰傷病兵の救護、一般兵士の慰問に活躍し、國際委員會は俘虜の救護を擔當した。このためジュネーヴに「戰爭俘虜中央事務局」が設けられ、俘虜と家族との通信交換、衛生醫療品、慰問品の輸送配達、收容所の訪問などを行い、さらに一般抑留者の世話をも引受けた。現在六十三ヶ國が赤十字社連盟に加盟している。

國際通貨基金

(International Monetary Fund) 國際通貨協調、國際通商の促進、爲替の安定、多角的決済方式の確立を目的としている。資

本金は八八億米ドル、米國三一%、英國一五%、ソ連十四%、以下各國の拂込金額が決定されている。本部はワシントンにあり、一九四六年五月發足した。運営の最高機關は各國委員會で任期五年の各國代表一名ずつより成る。現在の加盟國は四十一ヶ國で、大國ではソヴェトがまだ参加していない。〔國際復興開發銀行参照〕

國際通貨金融問題全國諮問委員會

(National Council on International Monetary and Financial Problem) 略して全國諮問委員會ともいう。ブレトンウッズ協定法によつて議會に設けられた。國際復興開發銀行、國際通貨基金、輸出入銀行その他、對外借款、金融、通貨、爲替についての米國政府機關の政策と活動の調整を行い、とくに國際復興開發銀行および國際通貨基金については米代表にあたる一般政策指令にかんする勸告を大統領におこなう。委員會の構成は財務、國務、商務の三長官、連邦準備制度理事長、輸出入銀行理事會長のほか、三省および國際復興開發 輸出入兩銀行の國際經濟、金融關係の高官からなつている。〔國際通貨基金、國際復

興開發銀行、輸出入銀行参照)

國際難民救濟機構

(International Refugee Organization) 一九四六年六月ア
ンラが解散した際、その事業のうち流民 (Displaced persons) の授養にかんする事業を繼承するため、同年十二月國連經濟社會理事會の下部機構として設立された。
〔アンラ参照〕

國際復興開發銀行

(International Bank for Reconstruction and Development) 國際通貨基金と相携えて活動するもので、戰災各國の復興および後進諸國のための長期貸付が主要業務である。資本金は百億米ドル。拂込み分擔金は米國三一・八億ドル、英國およびソ連一三億ドル、中國六億ドル、フランス四・五億ドルで以下各國に割りあてられているが、ソヴェトはまだ加入していない。最高運営機關は國際通貨基金と同じである。現在の加盟國は四十一ヶ國。〔國際通貨基金参照〕

國際貿易機構

(International Trade Organization) 世界的な自由貿易體制の確立

と高率雇用の實現などを目標としており、その活動の基礎となるのは國際貿易憲章 (World Trade Charter) である。その組織は最高議決機關たる協議會 (參加國代表の全體會議) のもとに常務理事會があつて、任期三年の代表十五名から成り、このほかに特別委員會として商業對策、取引慣行、商品などの各委員會がある。〔ハヴァナ會議参照〕

國際貿易雇用會議

(International Trade and Employment Conference) 國際貿易機構憲章を制定する目的で六十二ヶ國代表參加のもとに一九四七年十一月から四ヶ月にわたつてキューバの首都ハヴァナで開かれた會議。ハヴァナ會議ともいわれる。〔國際貿易機構、ハヴァナ會議参照〕

國際保健機構

(World Health Organization) 國際經濟社會理事會の下部機構の一つで、世界各國における傳染病の撲滅と衛生水準の向上を目的としている。その活動の基礎は國際保健機構規約 (Constitution of World Health Organization) に定められており、一九四八年四月國連加盟國廿七ヶ國が同

規約を批准して正式に發足した。〔經濟社會理事會参照〕

國際民間航空機構

(International Civil Aviation Organization) 一九四七年四月正式に發足し、(一) 國際民間航空の安全と秩序ある發展を確保する (二) 航空機發達のためその運行を奨励する (三) 航空路、空港等の民間航空施設の發達を促進する (四) 不當な競争による經濟的損失を防止する (五) 各加盟國に國際的航空路を運營する公正な機會を與えることを保障する (六) 國際民間航空技術の發展を促進することを目的としている。本機構は四七年五月の第一回會議で國際連合の協力機構となることを決定した。現在の加盟國は廿八ヶ國である。〔國際連合参照〕

國際連合

(The United Nations) 戰爭を防止し、國際紛争を調整し、國家間の協力によつて經濟的社會的その他の紛争原因を除去して社會の進歩を促進し、さらに諸國民の生活を基本的人權と人格の尊嚴にふさわしいように改善することを目的として設立された國際的機關である。國際連合設立の起源となつたのは第二次大戰中の一九四三年十月米英ソ華四國がモスク

ワで採擇した「一般安全保障問題にかんする四國宣言」で、その後四四年八月米國ダンバートン・オークスで開かれた米英ソ華四ヶ國會議、四五年二月クリミア半島のカンスタブル開かれた米英ソ三國會議を経て國際連合の大綱に於ける大國間の意見がまとまり、國際連合を正式に設立するための全連合國の會議が同年四月から六月にかけてサンフランシスコで開かれた。この會議で國際連合憲章が最終的に起草され、會議に参加した五十一ヶ國の調印を経て採擇された。そしてこの國連憲章が發効するに必要な五大國全部と、その他の全連合國の過半数の國の批准が米國に寄託された同年十月廿四日をもつて國際連合は正式に成立した。國際連合は總會、安全保障理事會、經濟社會理事會、信託統治理事會、事務局、國際司法裁判所および多數の協力機關からなつており、原加盟國は五十一ヶ國であるが、安全保障理事會が「平和愛好國」と認定し、加盟許可を推薦し、總會がこれを承認すれば舊敵國でも加盟を許される。〔國際連合憲章参照〕

國際連合憲章

(United Nations Charter) 國際連合の根本組織と基本原則を定めたそ

の憲法ともいふべきもので、近い将来にはまだ國際連合に入つていない少數の國家もこれに加盟することとならうが、國連憲章はその意味で世界、すなわち國際社會そのものの憲法である。憲章の基盤は一九四四年八月のダンバートン・オークス會議で定められ、ヤルタ會議を経て、四五年四月―六月開かれたサンフランシスコ會議で最終的に起草され、六月廿六日同會議に参加した五十ヶ國代表の署名によつて正式に採擇された。憲章は十九章、百十一ヶ條よりなり、國連の目的からはじまつて國連を組織する各機關の任務にいたるまで詳細に規定してゐる。〔國際連合参照〕

國際連盟

(League of Nations) 第一次大戰當時ウ
イルソン米大統領の思想に基き、ヴェルサイユ條約によつて組織された國際連盟は、一九二〇年一月ジュネーヴを本部として機能を開始した。同連盟の目的は國際的な協力關係の強化と國際平和の維持にあつたが、三三年の滿州事變、ドイツ再軍備問題、三七年のエチオピア問題でいずれも事態解決に失敗し、日本、ドイツ、イタリア三國の脱退をみ、さらに三九年ソヴェ

ト・フィンランド戰爭の結果ソヴェトを除名したので、その後は國際機關としての實質を失つてしまつた。第二次大戰後國際連合の出現によつて完全に過去の存在となつた同連盟は四六年中に自然解消し、その財産は國際連合が引継いだ。なお、アメリカは最後まで國際連盟には加盟しなかつた。

國際勞働機構

(International Labor Organization - ILO) 一九一九年の講和條約によつて設置され、現在まで繼續してゐる唯一の國際機關で、その目的は全世界を通ずる社會的正義の向上および勞働條件の改善にあり、その機能は(一)勞働ならびに社會問題にかんする情報の交換(二)國際勞働問題の解決に協力するための諸計畫の振興にある。本機構は四六年九月モントリオールで開かれた第二十九回總會で國際連合と協力することを決定した。

黑人問題

米國總人口一三、一六六・九萬人(一九四〇年國勢調査)のうち、黑人(Negro)人口は一、二八六・五萬人を數える。米國にはじめてアフリカから黑人がもたらされたのは一六一九年八月で、

國土保全および國內割當法

(Soil Conservation and Domestic Allotment Act)

米國における自然資源としての土地の保全および耕地調整のための立法で一九三六年に成立した。この立法はニュー・デールの自然資源保全の面においての代表的な政策である。當初ルーズヴェルト大統領は二九年恐慌後の農業救済のために農事調整法(A.A.A.)を制定して農産物價格約上げをめざす耕地制限の方針をとつたが、三六年農地調整法が憲法違反の宣告を受けたのでこれに代るものとしてこの法律を成立させた。しかし、農産物價格の回復した當時の事情の下に、この法律の性格は變化して、そのねらいは耕地制限から土地保全に一轉した。

國府の基盤擴大

國民政府は二十年間にわたつた訓政期において國民黨による一黨獨裁で運営されてきた。この方法は中國の内外で全體主義であるとの非難をうけたが、とくにトルーマン大統領がその對華聲明のなかで國府政府の基盤を擴大して民主主義の原則に従う政治を要望したことによつて、一黨獨裁

ヴァージニア州ジェームスタウンに廿名の黒人が奴隷として到着した。一六五〇年以後アフリカからの入國は急増し南北戰爭直前には四四四・二萬人にのぼつた。黒人奴隷は植民地勞力源として不可欠のものであつたが、それは主として農業時代においてであり、工業の發達とともに「自由」勞働力の需要が増加して、すくなくとも北部においてはしだいに奴隷解放の機運を生じていた。北部では一七七九年のヴァモント州を皮切りに一八〇四年のニュー・ジャージー州をもつて一應解放は完了した。米國全體の奴隷解放が實現したのは一八六三年一月の解放令によつてであるが、それによつてもなお相當の未解放黒人を残した。現在の米國黒人はその約三分ノ一が白人との混血であるが、これも黒人の分類に入つてゐる。黒人にたいする差別待遇は今日でも残存しており、とくに南部諸州において甚だしい。すなわち人頭税の賦課、列車の差別制、學校の差別制、選挙權の剝奪等である。一九四八年二月トルーマン大統領は黒人差別撤廢を主張しその立法化を議會にたいして勸告したが、南部諸州の反對は依然きわめて強いものがある。

を廢止して各黨連合政府を樹立せんとする動きが急速にたかまり、一九四六年十一月の憲法制定國民大會には青年、民主社會兩黨を加え、翌年四月に憲政實施までの過渡政府の最高政策機關である國民政府委員會にもこの二少數黨の代表を入れ、かつ國民黨と政府との分離を行つた。また、行政院にも少數黨から部長を入れてここに連合政府が發足した。しかし、中共と民主同盟はこの連合政府に参加しなかつたし、國民黨の壓倒的な力にたいし二少數黨の勢力はあまりにも微弱で、國府の行つた基礎擴大も單なる見せかけにすぎないとの非難も行われていゝる。〔トルーマン對華聲明參照〕

國防總省

(National Military Establishment) 一九四七年七月廿六日成立した「一九四七年國家保障法」(National Security Act of 1947)によつて生れた米國國防の總合機關で、同法によつて新たに空軍省(Department of the Air Force)が設置され、これに既存の陸軍省(Department of the Army-War Departmentを改稱)および海軍省(Department of the Navy)を加え、その上にできた機關が國防總省である。

る。その機構としては軍事參議院、研究開發委員會、軍需委員會、統合參謀本部を置いている。長官を國防長官(Secretary of Defense)と稱し、陸海空三軍長官を統轄するとともに、軍事參議院(War Council)を通じて軍政を、統合參謀本部(Joint Chiefs of Staff)を通じて軍令を、その他の機構を通じて軍需關係をそれぞれ統轄し國防體制の中樞機關となつた。〔統合參謀本部參照〕

國民大會

國民の政權行使の最高機關で、憲法による總統、副總統の選舉と罷免と憲法修正の權能を持つてゐる。第一回國民大會代表の總選舉は一九四七年未實施され、法定代表數は三、〇四五名で地域代表、婦人代表、職域代表、在外民、邊境民代表が含まれてゐる。第一回國民大會は四八年三月廿九日召集され蔣介石と李宗仁を初代總統、副總統に選舉し、さらに憲法を修正して掃共期間中、總統にたいし立法院の承認を必要としない緊急措置權を附與する件を決定、五月一日閉會した。國大代表の任期は六年で大會は六年に一回開かれるが、(一)總統、副總統の補缺選舉を行うとき(二)監察院から總統、副總統彈劾案が提出されたとき

(三)立法院から憲法修正案が提出されたとき(四)代表五分ノ一以上の要求あるときは臨時大會を招集することが出来る。〔中國憲法參照〕

國民黨革命委員會

李濟、蔡廷鍇などによつて一九四八年一月ホンコンに結成された。廣東派の李濟は國民黨内で不遇の地位にあり、國府部内の墮落腐敗、國民黨の反動化を攻撃して黨内革新を主張したため四七年五月國民黨から除名された。これらの國民黨の不平分子が革命委員會を組織するや、宋慶齡女史、何香凝女史らの國民黨左派も参加し、在米中の馮玉祥もこれに加わり、内戦反對、連合政府樹立、米國の對華援助停止を主張し、蔣總統の地位を否認している。委員長は李濟で、同委員會は同じくホンコンにある民主同盟や陳丕士らの中國自由民主行動委員會と連絡して第三勢力としてのびようとしている。〔國民黨參照〕

國務省

(Department of State) 米國の他國の外務省に相當する機關であるが、とくに國務省と稱するのは一般外交關係のほか純然たる内政上の任務を併せ持つてゐるからである。すなわち、米國國印

(Grand Seal of the United States)の保管、一般法令の印刷發行事務、大統領選舉人の資格認定などである。國務省には國務長官、次官、次官補のほか、歐洲、極東近東アフリカ、米州共和國、特殊政務、國際通商政策、金融開發、經濟保障、在外資産清算、運輸通信、省外連絡、國際情報文化、在外使臣、總務、豫算、監査、情報調整連絡、情報集散の十八局がある。

國連事務局

(Secretariat of the United Nations) 國際連合の事務機關で、事務總長(Secretary General)と職員からなる。事務總長は國連の首席行政官で安全保障理事會の勸告に基いて總會によつて任命されるが、自分の意見で國際平和と安全の維持を責すであろうと認める、いかなる事項についても安全保障理事會の注意を喚起することができる。同事務局は現在ニューヨーク郊外のレークサイドにある。〔國際連合參照〕

國連食糧農業機構

(United Nations Food and Agriculture Organization-FAO) 世界各國の農業狀態および生活水準を向上し、食

糧および農産物(魚介類、海産および山林産物を含む)の生産能率ならびに配給手段を改良、さらに農村住民の生活状態を改善して世界経済の進展に寄與するのが基本目的である。この目的を達成するために栄養、食糧、農業にかんする情報を集めてこれを加盟各國に頒布し、各國にたいし必要な勧告を行い、天然資源の保存に當り、農業資金の貸付、農器具の研究、農業技術に關する教育などを實施する。また、加盟諸國政府の要請により専門的指導、技術的援助を與える。本機構は食糧農業會議、常設委員會、中央事務局ならびに各地方事務局から構成されている。

國連總會 (General Assembly of the United Nations)

國際連合の身高的機關で、國連のあらゆる活動について權限を持ち、その關與するすべての問題を討議し、これについて國連加盟國か安全保障理事會か、またはその双方にたいして勧告することができる。總會はまた國連役員の大部分を選挙し、豫算を決裁する。その決議はすべて勧告の形式をとり、拘束力強制力を持たない。總會は全加盟國をもつて構成され、

各國は五名までの代表を出席させることができる。表決權は各國とも一票。一般問題の議決は「單純多數決制」だが、重要問題には「三分ノ二多數決制」が用いられる。總會の下には運営委員會のほか、(1)政治保障(2)經濟財政(3)社會人道文化(4)信託統治(5)行政財政(6)法律の六常設委員會がある。總會は年一回定期總會を開き、必要に應じて臨時總會を開くことができる。臨時總會は安全保障理事會または過半数の加盟國の要求に基いて事務總長が招集する。第一回總會は一九四六年一月からロンドンで開かれた。「國際連合參照」

國連朝鮮委員會

米ソ共同委員會による朝鮮問題の解決が絶望となると、米國は一九四七年九月問題を國連總會に提訴した。總會はこの提訴を受けつけて米國の提案に基き、一、特別調査委員會を朝鮮に派遣する。二、その監督の下に南北鮮にわたつて選挙を實施し國民議會を設置する。一、委員會はこれと協議して統一臨時政府を樹立することを決議した。しかし、ソ連は朝鮮問題を國連でとりあげることに反對し、決議に當つてもソ連ブロック六ヶ國はボイコットした。

こうして設けられた特別委員會が朝鮮委員會で、四八年一月京城に乗りこみメノン・インド代表を議長として活動を開始したが、ソ連側が委員會の北鮮入りを拒否したため使命遂行が不可能となり、問題は國連小總會にもどされた。同年二月二十五日國連小總會は南鮮だけでも選挙を施行することを決議し、五月十日南鮮米軍占領地域のみで委員會監視のもとに單獨選挙を實施した。「米ソ共同委員會、國連小總會、南鮮總選挙參照」

五權憲法

孫文の理想とした憲法大綱で最初國民黨黨綱として三民主義とともにその原則が發表された。この憲法の特徴は政府の治權行使機關として五院を置き、國民の政權行使機關として國民大會を設けたことである。すなわち孫文は政治の大權を政權と治權の二つにわけ、政權を國民に與えて政府を管理させ治權を政府に與えて政治させようと考へた。孫文のいう政權とは總統、副總統の選挙、五院院長の選挙、憲法法律の創制と複決權の四權を意味し、これは總選挙で選出された國民代表の組織する國民大會に與えられる。治權とは行政、立法、監察、考試、司法の五權を指し、これ

は政府の五院に與えられる。孫文がこのような五院制度を唱へたのは各國の議會政治の弊害を避けるためであるが、この憲法の精神を忠實に取入れて出來たのが五五憲法草案で、現行憲法は五五憲法草案に修正を加え、多分に三權分立主義を取入れている。

ゴスバンク

(Gosbank) ソ連國立銀行(ゴスターバンク)は一九二一年創立されたソヴェトの中央銀行で銀行券の發行、豫算の出納、公債募集などを業務とし、各地に支店を持つソヴェトで唯一の短期信用の銀行であり、ソ連邦關係會談すなわち、内閣に直屬するソ連經濟部門の中樞機關である。一九三八年まで財務人民委員部の管轄下にあつた。

ゴスプラン

(Gosplan) 國家計畫委員會の略稱。ソヴェト經濟計畫の立案および遂行を統轄する機關である。ソヴェトでは一九一七年の革命直後國民經濟會議を設置して經濟組織の統合を圖つたが、ついで二一年經濟計畫の專門機關として國家計畫委員會が設置された。ゴスプランは二九年第一次五ヶ年計畫實施

以来、数次にわたる五ヶ年計畫を推進する中樞經濟機關としてきわめて大きな役割を果たしている。ゴスプランは各省とともに閣僚會議に直屬し、現議長はエヌ・ア・ウオズネセンスキーである。「五ヶ年計畫参照」

コミンテルン

(Comintern) 共産主義者インターナショナルの略稱。第三インターナショナルという。第一次大戦により第二インターナショナルが崩壊した結果、第一次大戦の終了とともにロシア共産黨および各國共産黨國外局の提唱により一九一九年三月モスクワで第一回國際革命無産政黨大會が招集され、第二インターの左翼派を主體として結成された。コミンテルンはプロレタリア革命のための労働者の團結をその任務とし、世界労働運動の革命的分子を包括するとともに、労働階級内部の敵として日和見改良主義ならびに革命的労働組合主義と闘つたが、三五年コミンテルン第七回大會で人民戦線戦術を採用した。人民戦線戦術はファシズムの打倒を當面の目的とし、このため階級闘争を停止して各黨各派を糾合、反ファシズム統一戦線を結成し、この戦線の力でファシ

ズムを打倒してのち社會主義革命を實現しようとするものであつた。しかるに、四三年五月廿二日モスクワのコミンテルン執行委員會幹部はコミンテルンの解散を提議した。解散の理由は(イ)情勢がコミンテルン創立當時と著しく變化し各國に愛國主義が生じた(ロ)共産黨の國際組織は連合國の戦争努力に相應しないものとなつた(ハ)各國の黨はコミンテルンの指導によらず、各國の特性に相應して独自の政策をとるといふにあつた。要するに共産黨が人民戦線戦術をとり、大衆的労働黨に轉化したためコミンテルンの中央部から各國共産黨を指導することが不可能となつた結果である。

コムソモール

(COMINFORM—Communist Information Bureau) 共産黨情報局。ソヴェト、ユーゴ、ブルガリア、ルーマニア、ハンガリー、ポーランド、フランスおよびイタリア九ヶ國の共産黨代表は一九四七年九月ポーランドのワルシャワで會議を開き、各國共産黨間の連絡をよくし、情報を交換する目的でベオグラードに情報機關コムソフォルムを設置することを決定した。同機關は現在公式な活動として

ては二週間ごとに露佛二ヶ國語の機關紙を發行しているだけであるが、米國および西歐諸國では、コムソフォルムMの設置は戦後國際共産主義運動が再開されたことを意味するといわれている。「ロミンテルン参照」

コムソモール

(Komsomol) 共産青年同盟の略稱。正式の名稱は「全連邦レーニン共産青年同盟」である。共産黨外廓の大衆團體で、黨の指導下に各種の活動に参加し黨の補助組織を形成している。一九一八年十月結成された。コムソモールの機構は、黨の機構とは同様で、最上級機關として中央委員會、下級機關として細胞組織を持つ。政府の中央機關の内部や黨組織に附随してコムソモールの組織が結成され、現在同盟員の數は一千萬以上にのぼるといわれる。

孤立政策

(Policy of Isolation) 米國對外政策の一基調と目されているが、別段政策や主義の宣言があつたわけではなく、獨立戦争以後のひとつの風潮として米國を支配した。一八二三年十二月に宣言されたモンロー主義もこの傾向の一部を代表するもので、米國は他國(とくに歐州)に干渉せず、米國自體で十分

繁榮しようとの確信に立脚している。この政策は米國建國以來の傳統的態度を代表しているといつてよく、第一次大戦後の國際連盟成立に際し米國が結局参加しなかつたのもこの思想の強さを現わしている。しかし、それ以後の國際情勢の發展、ことに第二次大戦はこの米國の傳統思想に重大な革命をもたらし、國際連合中心主義の推進、トルーマン主義の確立、マーシャル計畫の運営などを通じて、米國は逆に積極的に世界問題に参加するようになった。「モンロー主義参照」

コルホーズ

(Kolkhoz) 集團經營(コレクチヴノエ集團農場)という。各農家が集つて組織した協同組合で、農家はその所有する土地、家畜、農機具などの生産手段を提供し、定款にもとづいて共同耕作しその收穫物を配分する。ソヴェト農家の約九四%、植付面積の九九%以上はコルホーズによつて占められている。戦時中コルホーズ組織の弛緩がはなはだしくなつたため、一九四六年秋以來ソヴェト政府はコルホーズ制度の建直しに嚴重な措置を講じた。「農業アルテリ定款参照」

「ロンビア特別区」 (District of Columbia) 米國

の首府ワシントンのある特別行政区域名。通例 D.C. の略語を使う。一七九〇年の法律によつてメリーランド、ヴァージニア兩州から土地を提供し、米國政府の所在地としたもので、ロンビア行政區政府 (District Government) を置き長官 (Commissioner) を任命している。四十八州外の特別の行政區であるが、議會は事實上連邦政府機關の一として取扱つてい

ゴンクール賞

(Prix Goncourt) ゴンクール・アカデミーによつて毎年すぐれた小説に與えられる賞。フランスの多くある文學賞のなかでも最も權威があるといわれる。同アカデミーはフランスの作家ゴンクール兄弟、エドマン(一八九六年歿) ジュートル(一八七〇年歿) の死後、その遺産を基金として創設された。

コンソル公債

(Consolidated Annuities) 略してコンソルズ (Consols) ともいい、英國政府發行の整理公債のこと。一七五一年利子不同の各種

公債を整合して年三分利付で發行したのがはじまりで、その後しばしば發行され流通性に富んでいるので英國の證券界では重要視されている。一八八八年にコンソル公債の利率は時の蔵相ゴッセンによつて三分から二分七厘五毛に引下げられたことから別名「ゴッセン公債」とも呼ばれる。一九〇三年この利率はさらに二分半に引下げられ今日におよんでいる。

【サ】

最高司令官指令、覺書

占領行政に關して日本政府に傳達される SCAP (連合國軍最高司令官) の指令 (ダイレクティブ) および覺書 (メモランダム) のことである。ミゾリー艦上で調印された「降伏文書」の最後に「天皇及日本政府ノ國家統治ノ權限ハ本降伏條項ヲ實施スルタメ、適當ト認ムル措置ヲ執ル連合國最高司令官ノ制限ノ下ニ置カル、モノトス」とあり、これに基いてマッカーサー元帥が日本政府に對して指令および覺書を發する。指令は日本管理に關する基本的な政策を含み、覺書は補助的なもので具體的

な問題に對する指示を含んでいる。指令第一、二號は降伏と同時に發せられ、武裝解除、降伏、復員等に關するものである。指令は日本占領の最初の二年間は隨時發せられたが、その後は殆んどなく、總司令部の方針はその後覺書の形式で日本政府に傳達されている。

再轉換

(Reconversion) 第二次世界戦争の末期に於いて米國經濟の戰時體制から平時體制への切りかえは計画的に行われたが、この切りかえの過程およびこれに關してとられた政策を再轉換という。第一次世界戦争および一九二九年の恐慌の經驗から、米國では過剰生産の防止および資源、施設の完全利用を目ざして四三年から再轉換の基本政策が検討されていた。四四年には戰時動員局が改組されて戰時動員再轉換局 (Office of War Mobilization and Reconversion) とされ、再轉換の企畫および運営にあつた。再轉換の過程は、物の面では軍需生産施設および勞働力を技術的に平時生産にふり向け、民間企業にたいする戰時契約を解除し、民間經營の生産設備で軍需生産にむけられていたものを再び民生生産にむけるように再整備し、政府の投資

による軍需施設はこれを戰時餘剩物資勘定にくり入れるなどの措置をとつた。この物の面の再轉換は終戦後三ヶ月で完成された。經濟の面では、價格と賃金と雇用の戰時統制を解除し、しかも過度の物價騰貴をさげ、民生生産を上昇させ、高度の雇用率を維持することを目ざして諸々の措置がとられ、戦後一ケ年でこれを終了した。戦後の過剰生産恐慌は今のところ起つておらず、失業もほとんど目に立つものは出なかつた點で米國の再轉換は一應成功だつた。しかし物價騰貴は激しさを増し、インフレの危険を残した點で再轉換の問題はまだ未解決のものがある。

財閥解體

軍部、官僚と呼應して侵略戦争の母胎となつた財閥を中心とする日本の經濟機構を徹底的に民主化するため、連合軍總司令部から財閥解體の指令が發せられ、これに基いて持株會社整理委員會がその實行機關として設置された。その結果、財閥本社および財閥の事業會社八十三社が持株會社として解體の對象に指定され、所有有價證券の譲渡とともに、子會社にたいする支配力を中絶された。さらに一九四七年七月

財閥家族五十六名が指定され、その不動産と個人財産は厳格な管理をうけて自由な資産処分は禁止された。同年十二月財閥同族支配力排除法が過度経済力集中排除法とともに國會を通過した。こうして解體はいろいろな角度から進められ、財閥構成の組織面の再編成とならんで、財閥の事業發展に大きな役割を果たした人的結合を切斷して經濟民主化の基礎工事が進められてきたが、四八年五月十九日發表されたドレーパー使節團の報告書は、財閥解體は日本經濟の再建を妨げぬようある程度にとどめらるべきであると述べ、また財閥の獨占打破を進めることによつて、政府の獨占が增大する結果にならぬよう配慮すべきであると勸告した。「經濟力集中排除参照」

産業別組織會議

(Congress of Industrial Organization — CIO) 一九三六年

産業別組織原則をかゝけてAFLから分離した労働組合組織。CIOの組織原則はAFLの職業別組合主義にたいて、全産業の各種労働者を全部組織する方針であり、また政治活動にも積極的に参加する態度をとり、政治活動委員會 (Political Action Committee) をもつて、

る。CIOの出現は第一次世界戦争後の米國大産業の發展を客觀的な土臺とするもので、ことにニュー・ディールの下に團體交渉権が認められてから、AFLのなかに産業別組合主義が強力となり、三五年十一月全國炭礦労働組合以下七組合が産業別組織委員會 (Committee for Industrial Organization) を作つた。しかし、AFLの三六年の年次大會はこの委員會所屬組合の公認を停止し、こゝにCIOはAFLと分裂した。CIOは現在會員六百萬を越え、米國共産黨はCIOの組織の進歩性をみとめてその支持を表明している。したがつて、CIO加盟の組合中には共産黨の影響下にあるものがある。これにたいして右派は反撃を表明しており、CIO内部の左右の對立は最近激化している。CIO會長は成立當時は全國炭礦労働者組合會長ジョン・ルイス (John Lewis) であつたが、現在は全國鋼鐵労働者組合會長フリップ・マレー (Philip Murray) である。「AFL参照」

三・三制

中國共産黨は中國革命の現段階を新民主主義革命段階と規定し、その表現として

各黨各派の連合政府の形式をとると述べている。この連合政府の運営を特徴づけているのが三・三制である。これは一九四一年五月公布された陝甘寧邊區施政綱領で正式に制度化され、その骨子は「中共は各黨各派、無黨無派とひとしく民意機關の活動に参加し、行政の管理に参加する。共産黨員が一定行政機關の責任者に選舉されたときは、同機關の職員の三分ノ二は黨外の人をもつて充當することを保證する。共産黨員は黨外の人民と力を合せ、一意獨行専斷するを許さず」と規定されている。つまり、一切の民意機關、行政機關は共産黨三分ノ一、國民黨その他各黨各派三分ノ一、無黨無派三分ノ一をもつて構成し、國民黨の一黨專政を排するとともに共産黨の獨裁をも放棄し、労働者、農民、小資産階級、資産階級の各層を包含する全國絕對多數人民の民主的基礎にたつ統一戦線政治を行おうとするにある。滿州における東北行政委員會はそのよい例である。「東北行政委員會参照」

三〇%賠償前渡

米國政府は一九四七年四月三日マツカーサー元帥に暫定指令を發し對日中間賠償即時取立を指令した。米國から極東委員

會に提出された聲明書によると、これは「賠償支拂の内渡として日本の産業施設を一部戦災國に即時取立さす」もので、取立數量は極東委員會が賠償用と指定した産業能力 (各部門ごとに極東委員會が四六年春から秋にかけて決定) の三〇%、これを中國一五%、フィリピン五%、イギリス (ビルマ、マレー、極東の植民地用として) 五%、オランダ (ランイン用) 五%の割合で分割取得する。最初の間賠償の對象となつたのは臺灣海軍工廠にある工作機械や金屬加工機械で、まず九十四工廠のうち十七工廠にある約一萬九千臺を解體、輸送することとし、四八年一月十六日、横須賀近くの長浦灣から中國船海康號が第一回目の賠償積取船として日本を離れた。

三十八度線

朝鮮は終戦後北緯三十八度線を境として北緯はソ連軍、南緯は米軍によつて分割占領された。朝鮮の分割占領は一九四五年一月のヤルタ秘密協定によつて定められたが、これは佛印が北緯十六度線によつて英華兩軍に分割占領されたように、一時的な軍事上の便宜に出たものであつたが、その後南北鮮を兩斷する鐵のカーテンとなり、政治、經濟、文化あ

らゆる部面の交流が断たれている。現在南北鮮間の關係は郵便の交換、北鮮から南鮮への電力の供給(約八萬キロ)を除いては一切遮断されている。三十八度線の撤廢南北鮮の統一は朝鮮民衆の一致した熱望である。「米ソ共同委員會、通連朝鮮委員會参照」

暫定通貨取極 (Interim Currency Arrangement)

一九四七年十一月十五日、總司令部と英國との間に成立した通貨協定で、この協定により日本は商品輸出によりポンド貨を受取り、ポンド地域からの商品購入に對してはポンド貨を支拂うことができる。總司令部が受取るポンド貨はロンドンに設置する勘定に預金され半年ごとに米ドルに替える。参加國は英本國、その植民地、委任地域、保護領、オーストラリア、ニュージールランドで、ホンコンと他の自治領は参加しなかつたCCC締のように入米締はドル貨を受取ることができ、る場合にのみ販賣可能であつたから、當時としてはこの取極めは日本の民間貿易に重大な發展をもたらしたものであり、また、アジア地域向日本品の輸出振興への將來に大きな設備を畫した。

[5]

GIとWAC

GI (ジーアイ) は Government Issue (政府支給) の略語で、米國兵兵隊即政府支給—GIとなつたものである。WAC (ワック) とは Women's Army Corps の略語で「米國陸軍婦人部隊」のこと、個々の「女の兵士」を意味する場合にも使う。ワックは一九四二年、「陸軍婦人補助部隊」として誕生、翌年七月「陸軍婦人部隊」として米陸軍の正規の編成に入った。ワックはGIと同様の權利をもち婦人將校は陸軍諸學校で正規の將校教育をうける。

CLCO Central Liaison and Coordination Office (連絡調整中央事務局) の略語。

連合軍總司令部との折衝をする總理廳外局の機關。終戦直後に總司令部と連絡するために外務省外局として終戦連絡中央事務局 (Central Liaison Office) が設置されたが、その後占領行政の進展にともない、連絡事務は經濟安定本部はじめ實施各官廳が各個に行うことが多くなつ

三民主義

孫文が提唱した主義で、國民黨の指導原理であるのみならず新中國建設の指導原理となつた。三民主義は民族、民權、民生の三主義からなり、孫文は革命前の中國同盟會時代からこの理論を唱導したが、時代とともにその内容は變化している。孫文が具體的にその理論を説明したのは一九二四年の黄埔軍官學校での講演である。これによると民族主義は對内的には國內各民族の平等を基礎とする國家統一、對外的には列強の帝國主義侵略からの解放、不平等條約の撤廢を目標とする。民權主義は人民に選舉、創制、罷免、複決の四政權を與え、この四權の統制下に立法、司法、行政、監察、考試の五治權をもつて民權政府をつくる。民生主義は地權平均と資本節制を實行手段とする。地權平均は國家が地主から土地を買上げて農民に分配し、耕す者に土地を與える。資本節制は交通、礦山、電力、銀行等の重要産業を國營とし大資本の横暴を防ぐにある。

てきたので終連事務局の擴充、改組が必要となり、四八年二月一日から終連事務局は總理廳に移管され、連絡調整中央事務局として發足した。五月現在の長官は(曾福益) 次長(山田久就) 第一部長(木村四郎七) 第二部長(石黒四郎) 第三部長(廣瀬節男)

シーク

(Sikhs) パンジャブの都ラホール近村ナナカーナで生れたバハ・ナナク(一四六九—一五三八)によつて創められたインドの宗教を奉ずる種族。ナナクは偶像崇拜を攻撃し徹底した純理を説いた。はじめ回教を信じ後には回教をきらつたが、その信念はヒンズー教と回教の教義を折衷することにあつた。ナナクはまた體育を重じ、ヒンズー教徒の肉食を排撃し、肉食、それも鶏と羊の肉をすすめて貧弱な體軀のヒンズー教徒を改造しようとした。このシーク教によつて四百年をえた今日、シーク族という回印兩種族と別の種族が生れた。シーク族は勇武好戰的な點は回教に似ているが同情はつねにヒンズー教徒にあつた。現在シーク族は主としてシン(Singh)の姓をもち、四百三十三萬餘を數え、そのうちパンジャブに三百萬、パンジャブの各藩王

國に百萬住み、ほとんどパンジャブ地域に集中、インド連邦に属している。インド連邦国防長官のバルデフ・シンはシーク教徒である。

CC系

陳果夫、陳立夫を中心とする國民黨右派をいう。CC系は藍衣社とともに蔣總裁の國民黨支配の根柢をなす秘密結社であるといわれ、その語源についても陳兄弟の頭文字をとつたとか、セントラル・クラブの略であるとかの説があるが、當の陳立夫は「そんな團體は存在しない」と否定している。しかし、蔣總裁の腹心として第一次國共分裂當時から黨組織部長のイスを占めて来た陳兄弟を中心として、黨内に抜くべからざる勢力をもつ一派が存在していることは事實で、その主張するところは國家主義的色彩が強く極端な反共主義をとり、陳立夫の「唯生論」を指導理論としているこの系統に属する主なる幹部は政府首脳に張厲生（内政部長）朱家驊（教育部長）谷正綱（社會部長）等があり、黨部關係は全くCC系の獨占に歸し、中央執行委員、監察委員の三分ノ二はCC系であるといわれる。また、教育、文化界にも根強い勢力を張るとともに農村方面をも

地盤としている。戦後の國共合作に強硬に反對してついにこれを失敗させた。

CBS

(Columbia Broadcasting System) 米國四大放送會社の一。一九四七年十月一日現在直營七放送局、參加一六〇放送局を有している。

シオニズム

(Zionism) ユダヤ建國運動のこと。ユダヤ王國が西紀前五八六年バビロニアに亡されて以來、パレスチナの土地に再びユダヤの國を建設することは、ユダヤ人の理想となり、しばしば建國運動が起されたが、一八九七年ウイーンのユダヤ人テオドル・ヘルツル (Theodor Herzl) がスイスのバーゼルで世界シオニスト會議を開き、ユダヤ人の郷土をパレスチナに建設することを決議したときからユダヤ建國運動は本格化した。シオンは元來「丘」の意味で、エルサレム東郊の丘にユダヤ教の神殿があつたところから、やがて理想の王國、理想の故國という意味を持つようになった。「パレスチナ問題参照」

實存主義

(Existentialisme) フランスの小説家にして戯曲家であり哲學者たるジャン・ポール・サルトルが終戦後唱え出した主義で、ドイツのキエルクゴール、ハイデッガー、ヤスパースなどの實存哲學から糸を引いており、人間が單に「存在」するばかりではなくて「實存」すると説き、それによつて人間の自由な行爲を主張する小市民的な哲學。戦後世界的に問題とされた。

司法院

中國最高の司法機關で、憲法、法律を解釋し、民事、刑事、行政訴訟の審判および公務員の懲戒を行う。司法院長、副院長は總統が監察院の同意を経て任命する。大法官若干名が置かれ、總統が監察院の同意を経て任命するが、大法官は憲法を解釋し、法律や命令の解釋を統一することを任務とする。「中國憲法、總統、監察院参照」

社會主義競争

(Socialistic Competition) 自由經濟の社會での自由競争に對應し、ソヴェトで行われている競争をいう。とくに五ヶ年計畫遂行のための増産運動として労働組合が主體となつて社會主

シヤム國王怪死事件

一九四六年六月九日、ときのシヤム國王アナンダ・マヒドンは王室内の一室で頭部貫通銃創をうけて急死した。

同王は漸く成年に達したばかりの弱年で、終戦後留學先のスイスから歸國し、シヤム新憲法の公布を終り一週間後には米國經由で再びスイスに戻ることになつていた。王位は王弟ブミボン・アドルツト殿下が繼承した。國王の死因をめぐり、過失死、自殺、他殺といろ／＼の説が出たが、當時の首相ブリジ・パノムヨンの組織した死因調査委員は一應自殺と判定した。しかし、シヤム政界右派の長老ビブン元帥は戦時中抗日運動を指導した急進的な「自由タイ」派が君主制廢止を企圖して断行した政治的暗殺だと認め、四七年十一月これを有力な理由としてクーデターを敢行、ブリジ一派をシヤム政界から追放するとともに、國王の死因究明を公約した。ビブン元帥はその後自ら内閣を組織し、立憲君主制擁護を政綱に掲げたが、國王の死因はまだ判明しない。

十月革命

(October Revolution) 一九一七年十一月七日のロシアにおける社會主義革命。露曆で十一月七日は十月廿五日に當るので十月革命といふ。ボリシエウイキ黨は武力によるケレンスキー臨時政府の打倒を準備し、十月十六日(露曆)ベトログラード、

ソヴェトの軍事委員會を組織、ベトログラードの軍司令部にたいし軍隊監督權を軍事委員會に譲渡するよう要求するとともに、他方労働者義勇兵により赤衛軍を組織した。これにたいしケレンスキーの臨時政府はボリシエウイキ黨の運動を彈壓しようとして企圖して失敗した。ボリシエウイキ黨は十月廿四日(露曆)武装ほう起を開始し政府側に壓力を加える一方、廿五日(露曆)にいたり労働者、兵士代表ソヴェト第二回全ロシア大會が開かれ、この大會の決議をもつて臨時政府の關係を捕縛した。かくして國家權力はソヴェトに移行するに至つた。

宗團主義

(Communalism) インドにおける特有の社會生活グループを示す言葉。インドでは宗教が信仰の教養ではなく、人種ならびに生活そのものの形態まで決定しているの、主としてこの言葉で宗教的な集團をいふ表わしている。宗團の種類にはヒンズー教徒、回教徒、ヨーロッパ人(約四〇萬)、アングロ・インディアン(約一五萬)、インド人キリスト教徒(七百萬)、不可觸賤民階級、シーク族があるが、宗團にかんして問題とされるのは回印の兩宗團である。宗團間のあ

つれきは宗團の社會的まさつのみならず、英國が一九〇九年モーレイ・ミント法令でインド國民を一色にみないで宗團制度、すなわち宗團別に考慮して政治的權利を與える制度をとり、はじめてアングロ・インディアンに行政參事會(政府)入りを許したことから起きた政治的まさつである。英國は支配の必要上、つぎ／＼に宗團政治制を確立した。一九年のモンタギュー・チエルムスフォード改革は宗團制度を回教徒その他に擴大し、さらに三二年には不可觸賤民におよぼすことによつて完全にインドの宗團は政治的に確立し、ついで政治的權利のかく得をめぐつて、各宗團間に深刻な社會的對立關係を起すこととなつた。「ヒンズー、パキスタン、不可觸賤民参照」

州兵

(National Guard of the U. S.) 米國各州が州法にもとづいて州の治安維持のため保有する軍隊。一九四七年九月一日現在全國各州で地上兵力合計六一七、九五六名、空軍兵力五七、九四六名。

蔣介石對日聲明

一九四五年八月十五日に日本が降伏したわずか數時間後、蔣介石總

統は中國の對日態度を明かにするラジオ放送を行つた。この放送のなかで蔣總統は「日本の好戰的軍閥を敵とし日本人を敵と認めなかつた」と述べ、さらに中國の傳統的な徳義とキリストの教が一致するものであることを強調し、「われわれは決して報復を企圖するものではない」と強調して「暴にむくいるに暴をもつてすべきでない」と説いた。この蔣總統の寛大な精神によつて大陸からの日本軍および在留邦人の歸國が圓滑に行われた。またその後の中國の對日政策もこの精神を基調として行われ、王世杰外交部長もしばしば「對日講和にあつては報復を求めず」と聲明している。

招商局

(The China Merchants Steamship Navigation Company) 中國最大の汽船會社で一八七四年創立された。當初半官半民の組織であつたがその後國民政府の管理に移り主として揚子江航路を經營し、南北中國の沿岸航路をも營んでいた。現在は中國政府交通部に所屬し、戦後日本から接收した船舶で沿海、河川航路を運營している。一九四七年六月現在、中國の保有汽船は二、五一八隻、總トン數八八、八一五トン

で、そのうち同局の運営する隻数および總トン数は沿海用汽船一七三隻、二九一、五二八トン、河川用汽船三五八隻、七五、九四二トン。

小總會

(Little Assembly) 正式には總會常設安全保障委員會(Permanent Security Committee of the General Assembly)と呼ばれ、一九四七年十一月國連總會で設立が決定した。拒否権によつて議事進行が妨げられることの多い安全保障理事會の活動を補足するため、總會の休會期間中安全保障にかんする重要問題を審議するのが任務で、四八年一月から活動を開始した。國連全加盟國代表によつて構成されることになっているが、ソヴェト勢力國はこれをボイコットしている。「國際連合、安全保障理事會、拒否権参照」。

商品金融會社

(Commodity Credit Corporation) 農産物を計畫的に手持し、または販賣せしめるため農業經營者に對して融資する政府會社で、設立以來綿花、トウモロコシ、小麥、大麥、亞麻仁、ライ、大豆、羊毛、烟草等の生産者および農業協同組合に貸付けを行つてゐる。この會社は一九三

三年デラウェア州の法律によつて設立され、三五年議會によつて正式に政府機關として承認されたもので、その後數次にわたつてその存續期間を延長され今日におよんでゐる。公稱資本金は一億ドル(全額拂込済)、三〇億ドルをこえざる社債、借入金をすることを許されてゐる。この負債の元利拂いは政府によつて保證される。

ジョンストン報告

米陸軍省は一九四八年五月十八日日本朝鮮の經濟再建に關するドレーパー使節團の視察報告を發表した。報告書は同使節團議長のパーシー・H・ジョンストンの名前をとつてジョンストン報告と呼び、原名は Report on the Economic Position and Prospects of Japan and Korea-measures Required to Improve Them 内容は(1)概要(2)日本事情の一般的分析(3)原料と外國貿易(4)賠償(5)外國投資の事情と見透し(6)豫算と外國貿易政策(7)結論(8)朝鮮經濟事情の略述の八部に分れてゐる。最も注目された點は對日賠償に關する項で、ストライク報告が三九年の賠償で十六億餘圓の施設撤去を勸告し、ポレー案より著しい緩

和とみられたが、このストライク報告よりもなお約十億圓少く、主要軍需施設(舊陸海軍工廠)を主とし、六億六千餘萬圓であつた。「ドレーパー使節團參照」

新華社

中國共產黨宣傳部直屬の通信社で本社は中共首腦部の所在地陝西省北部にある。社長は中共宣傳部長陸定一で、中共中央部の發表はこの新華社を通じて行われ全中共地區に傳えられる。中共治下の新聞はほとんどが自社の通信網をもたず、ニュースの大半を新華社から提供されてゐる。したがつて、新華社の通信網は全中共地區におよび、各地の黨組織や軍隊と緊密な連絡をとり一體的活動を行つてゐる。華文放送のほか英文の短波モールス放送を行つて、對外的にも中共の宣傳につとめてゐる。

信託統治制度

(Trusteeship) 住民の文化の發達程度が完全な自治政體を建設できる程度に達していない諸地域で、つぎの範圍に屬するものが國連の信託統治制度の下に置かれる。すなわち(一)舊國際連盟の委任統治領(二)第二次世界大戰の結果聯合國の敵國から剝奪された地域(三)その統治權を有する諸國家

によつて自發的に信託統治制の下に置かれた地域。なおこの信託統治領には(イ)戰略的信託統治領(ロ)非戰略的な通常の信託統治領があつて、前者には統治國が軍事施設を設けることができる。信託統治は被統治民族の文化と生活水準を向上し、自治制度を促進すると共に將來獨立を與えることを理想として行われ、一ヶ國でもあるいは數ヶ國が共同して實施することもできる。信託統治期間その他の具體的細目は信託統治國と國連との間の信託統治協定によつて決定される。「信託統治理事會參照」

信託統治理事會

(Trusteeship Council) 國連の信託統治領と定められた非自治地域の行政を監督する。このためにはまず信託統治國と信託統治協定を締結し、信託統治國からそれ〴〵統治領にかんする報告を提出させてこれを審査し、被統治民族からの請願を受理し、さらに定期的に信託統治地域の視察を行ふ。理事會は信託統治領を統治するすべての國連加盟國、安全保障理事會のうち信託統治國でないもの、および總會で選舉される任期三年の一般國連加盟國によつて構成され、理事會の數は信託統治國とその他の國とを同

数とする。表決権は各理事國いずれも一票で、決定は單純多數決制。〔信託統治制度参照〕

新民主主義

毛澤東の提唱した「新民主主義理論」で中共はこれを黨の最高指導原理としている。この理論は一九四〇年一月「中國文化」に毛澤東が発表したものだが、中共はこれを審査して同年四月黨のテーゼとして採用した。新民主主義理論の骨子はつぎのとおり。

周秦以來阿片戰爭までの中國は封建社會であつたが、外國資本主義の侵入により中國は植民地、半植民地、半封建的社會に變つた。従つて中國はこの植民地、半植民地、半封建的形態を除去すること換言すれば、植民地、半植民地、半封建的形態のうねにたつ舊政治、舊經濟、舊文化形態を革除して中華民國の新政治、新經濟、新文化を建設せねばならない。その建設の第一階段は民主主義革命で、第二階段は社會主義革命である。そして、この民主主義革命は資本家階級の民主主義革命とは異り、世界資本主義階級の一角がソ連邦の出現によつて崩壊し去つた今日においては新しい無産階級

が領導し、または領導に参加するものであり、新民主主義社會を建設し、各革命階級連合專制の國家建設を目的とする革命である。〔中共参照〕

【ス】

スカンジナビア

(Scandinavia) 欧州北部にある大半島で、ノルウェー、スエーデン二國によつて占められる。ノルウェーは第二次大戰にまき込まれたが、大體兩國とも平和主義的中立國を標榜、スカンジナビア・ブロックはイベリア・ブロックとともに中立主義ブロックといふことができる。しかし、最近米國の對歐積極外交の展開とともに兩國とも西歐側に傾いて來てゐることは注目される。なお、フィンランドもスカンジナビア・ブロックの一つに數えられることがあるが、フィンランドは今日政治的にはつきりと東歐側に傾いてゐる。

スクリツプス・ハワード系新聞

(Scripps Howard Papers) 米國の新聞企業會社スクリツプス・ハワード社によつて

支配されている國內の十八新聞の總稱で、同社が組織する新聞企業協會 (Newspaper Enterprise Association) の加盟社のことをいう。興味と速報を中心とした記事の掲載が特徴。

ス・ソワール

(Ce Soir) フランス共產黨系の大衆夕刊新聞。發行部數五五萬でフランス第一の賣行きを示している。

スターリング・ブロック

(Sterling Bloc) ボンド貨を標準とする諸國のブロック。ボンド・ブロックと同じ。第一次大戰後英國は帝國内の團結を強化する目的で一九三二年七月、オックスワ協定を結び、いわゆる帝國特惠關稅制度を設けて帝國内相互間の貿易促進をはかる一方、ブロック外の諸國に對しては關稅障壁を高くして防護態勢を固めた。このような英貨ボンドを中心とした金融、經濟上の團結を指してスターリング・ブロックという。英國はこのスターリング・ブロックを確立することによつて植民地への輸出を促進し有力な經濟上の地歩を築いたが、米國は第二次大戰後世界自由貿易の回復を目指してこのブロッ

クを解體せしめようとし、その第一歩として四五年の十月締結した米英金融協定でボンド勘定の解放と多角的貿易の再現をとりきめた。

スターリンググラード戦

今次獨ソ戰でソヴェト軍の轉機を畫した戦いである。スターリンググラード防衛ソ連軍は、一九四二年十一月はじめ、ドイツ軍が同市を占領してヴォルガ河を通ずるソ軍の補給路遮断を企圖したのにたいし、はじめて反撃に轉じ、激戦三ヶ月のものも四三年二月二日、ついにドイツ軍司令官パウルス元帥以下九萬一千の軍隊を無條件降伏せしめた。

スターリン憲法

(Stalin Constitution) 一九二四年制定されたソヴェトの憲法にたいし、スターリン書記長を起草委員長として三六年十二月制定された新憲法をいう。新憲法は二四年ソヴェトで資本主義的要素を加味した新經濟政策時代に制定されたが、その後新經濟政策から第一次、第二次の五ヶ年計畫を経てソヴェト國內情勢は社會的にも經濟的にも著しく變化した。かくして、新憲法は國內情勢に適當しないも

のとなつたため、三五年一月の第七回ソヴェト大會で憲法改正が提案され、スターリン委員長の下に憲法委員會を設置して新憲法案を起草し、三六年十二月の第八回ソヴェト大會でこれを採擇した。新憲法は一四六條からなる。四七年二月ソ連邦最高會議は憲法條文の改正を審議し、労働者および一般勤務者の労働時間を原則として一日七時間から八時間とするほか、スターリン憲法制定以後十年間に生じた國境の變化、行政機構の改變にともなう條項の改正を行つた。

スターリン賞

(Stalin Prize) 一九三九年十二月廿一日のスターリン首相生誕六〇年を記念して制定されたソヴェトの奨励金制度。科學、發明、藝術の三部門にわかれ、科學部門では一等二十萬ルーブル、二等十萬ルーブル、發明部門一等十五萬ルーブル、二等十萬ルーブル、藝術部門一等十萬ルーブル、二等五萬ルーブルの賞金が與えられ、受賞者は「スターリン賞受領者」の稱號をうける。

スタハーノフ運動

(Stakhanov Movement) ソヴェトにおける増産運動の一つ。

第二次五ヶ年計畫末期の一九三五年八月ノドンバスの採炭夫アレクセイ・スタハーノフは従來、採炭夫が採炭作業と支柱作業の双方に従事していた方法を改め、採炭作業に専念すると同時に採炭方法を工夫して普通一日一人平均七・八トンの採炭量にたいし、一日採炭量一〇二トンという驚異的記録を作つた。この方法は廣く國內に普及して第二次五ヶ年計畫の遂行に貢献した。「社會主義競争、五ヶ年計畫参照」

ストライク報告

(Overseas Consultants Incorporated) ニューヨークの海外調査相談所が米陸軍省の委嘱をうけて調査作成した、對日賠償に關する陸軍長官あての勸告案で、同相談所々長のクリフォード・ストライクの名前をとつてストライク報告書という。原名は「合衆國に對する日本産業賠償報告」で、一九四八年二月作成、同三月上旬米陸軍省から全文公表された。内容は第一部、第二部、附表に大別され、第一部は一つの試案―國務、陸、海三省調整委員會公文書二三六一四三一による場合、どの工場(生産能力)を賠償として取立て、どの工場(生産能力)を残す

かを勸告したもの。第二部はストライク調査團独自の見解に基く對日賠償案で、ストライク報告の結論は「日本において有効に利用できる生産施設(主要軍需施設を除く)は撤去しないよう勸告する」にある。ポレー案に比へ對日賠償の相當な緩和を示唆する點に特徴を見る。

〔海外調査相談所、ストライク、ポレー報告参照〕

スミスソン研究所

(Smithsonian Institution) イギリス人ジェームス・スミスンが一八二六年、遺言によつて米國へ寄附した教育資金をもとに一八四六年設立された機關。國立博物館、國立美術館、米國人類學研究所、國立動物園、天文臺等を設置管理している。

スラヴ民族會議

(Slavian Congress) 一九四一年八月モスクワで全スラヴ民族會議が開催された。この會議には、ロシア、ウクライナ、白ロシア、ポーランド、チェコ、スロヴァキア、モンテネグロ、セルビア、ホルヴァット、ブルガリア、マケドニア等の各スラヴ民族代表が參集し、ドイツ・ファシズムの支配下にある全スラヴ民族のドイツにたいする團結を宣言

した。さらに會議は四二年四月、四三年五月モスクワで開催された。戦後第一回のスラヴ民族會議は、四六年十二月ユーゴスラヴィアの首都ベオグラードで開催、全スラヴ民族および平和愛好國民にたいするメツセージを採擇した。メツセージの結語は次のとおりである。

- 一、全人民の平和と安全を擁護する。
- 一、世界のあらゆる民主的平和愛好人民との友好を強化する。
- 一、新戦争せん動者を假借なく暴露する。
- 一、ファシズムの殘根を絶滅し、反動勢力の手先を除き去るためさらに強力に闘う。
- 一、ソヴェトとの友好關係を強化する。

【七】

政學系

國民黨内の有力な一派。張群、張嘉璈、吳鐵城、熊式輝などがこの系統の代表的要人である。政學會とは民國初期の北京國會時代岑春煊、谷鍾秀、楊永泰などが結成した政黨であるが、のちに楊永泰が蔣介石と結んでその政治的參謀長格になると、この系

統が國府部内に食込み政學系と呼ばれるようになった。しかし、政學系はCC系のような強固な組織とか、一定の主義主張によつて結びつく團體ではなく、北京政府時代から政務の實際を握つて来た政治、經濟官僚の系統を引く政客の一團である。従つてその範圍も明確でなく、王世杰、翁文灝などのいわゆる國府新官僚の指導者もこの系統に加える人もある。戦後國共和平の機運がたかまつた際には、政學系は積極的に和平を主張し、國共交渉にもこの系の要人が中心となり、國民黨の自由主義分子と見られたが、その本質は現状維持的な機會主義者で、情勢に順應しただけでその後情勢の變化とともに反共に變つていく。その歴史、構成分子からして國府部内では有力であるが、黨部方面には殆ど勢力を持たない。

西歐

(Western Europe) 地域的には西ヨーロッパを中心とするヨーロッパ西部を指し、ソヴェト、バルカン等の東歐と對立させて考えるが、現在では西歐という言葉は地理的意味より政治的意味を多く持ち、東歐の共産主義政治にたいして西歐の自由主義的民主政治を

指す場合が多い。従つてアメリカを政治的意味から西歐のなかに加えることがある。「西歐連盟、西歐民主主義参照」

西歐民主主義

(Western Democracy) ソヴェト、バルカン諸國等で行われている東歐民主主義にたいし、イギリス、フランス、イタリア等を中心とする西歐諸國の民主主義を指す。アメリカは地理的には西歐に属していないが、政治的な意味からは西歐民主主義國の一つとされ、しかも、その指導的國家の地位に置かれていく。西歐民主主義は個人の自由という歐洲の傳統的理想を大きな支柱とするもので、經濟的にも自由競争を原理としている。しかし、世界の政治、經濟情勢の進展とともにこの經濟的自由競争の原理はだんだん修正され、イギリス、フランス等でも社會主義が適用されているが、やはり個人の自由を強調するため共産主義とは對立する立場にある。フランス革命の理想は「自由、平等、博愛」であるが、東歐民主主義が「平等」を強調するのにたいし西歐民主主義は「自由」を重視しているともいえる。

西歐連盟(西歐連合)

(Union of Western Europe)

共産勢力の伸長に對抗するため西歐諸國を一つの連盟に結合しようとする案で、一九四八年一月ベヴィン英外相が下院で發表した構想が基となつている。その後英、佛、ベルギー、オランダ、ルクセンブルグ五ヶ國はブリュッセル條約によつてこの西歐連盟の構想の一部を具體化したため、このブリュッセル條約を西歐連盟條約とも呼ぶ。しかし、この條約が眞に西歐連盟のくさびとなるには他の西歐諸國もこれに参加する必要がある。また、マーシャル計畫による經濟的援助とともに直接アメリカの政治的、軍事的援助がこの連盟の背景として必要になつてくる。なお、この歐洲連盟の思想は前大戰後オーストリアのクレーデンホーフ伯が提唱したもので、その後フランスのブリアン、英國のチャーチル各氏もこれを主張しているが、この歐洲連盟思想は東方からの脅威に對する防壁を築くことを目的とするもので、世界連邦的な思想にはまだ程遠い。「西歐連盟條約参照」

西歐連盟條約

(ブリュッセル條約) 英、佛、ベルギー、オランダ、ルクセンブルグ五ヶ國は一九四八年三月ブリュッセルで期限五十ヶ年の政治、經濟、軍事條約を締結した。この條約は西歐連盟(西歐連合)の構想實現の第一歩として作成されたもので、將來他の西歐諸國の参加を得て實質的な西歐連盟條約に盛立てる意向といわれるが、その目的とするところは西歐復興計畫の背景として歐洲における共産勢力の伸長を抑えることにある。「西歐連盟参照」

制限民間貿易

一九四七年八月十五日、占領下の日本に民間貿易が再開され九月一日以降正式の商談を開始した。同年三月三日、米國政府が對敵通商法の制限緩和以來具體化し、五月十四日、米陸軍省民政課次長エバール代將などの貿易觀察團の東京により總司令部との間で細目が決定した。外國貿易業者の日本入國が許可され、日本の關係業者と直接交渉し取引は總司令部の承認を得て貿易廳を通じて行うことになつた。民間貿易の對象商品は最初三五種二〇五品目。のちに生糸・茶・纖維製品の大物が加つた。商品價值は世

界相場を標準としてドル建。取引開始以來四八年四月十五日までの契約高は次のごとく、輸入は原料または生必需品である。(單位ドル)

件數	契約高
▽輸入	一七七
▽輸出	四、一二一
(うち)	
機械金屬	一六〇
纖維製品	一、一五〇
陶磁器	二、三〇三
竹紙製品	二、三〇三
その他	九、八四九、六六六・三七
食料品	
皮革化學	五〇八
藥品	七、四八一、四〇六・三五

〔政府對政府貿易參照〕

政治協商會議

一九四六年一月十日中國の和平統一方針を決定するため各黨各派の代表三十八名を集めて重慶で開かれた。出席者は國民黨孫科張群ら八名、中國共產黨周恩來ら七名、民主同盟張瀾、張君勱ら九名、青年黨曾琦ら五名のほか中立から王雲五

莫德惠ら九名で、(一)國民政府の改造(二)行政統一(三)軍事(四)國民大會(五)憲法草案の五問題を中心に終戦後の中國再建方式が討議され、國共の意見の對立も兩者の互譲によつて解決し、廿一日閉會した。この結果共產黨を含む民主的な各黨連合政府が生れ、中國統一の偉業はまさに完成しようとしたが、同年三月に開かれた國民黨二中全會が政治協商會議の決定に反する決議を行い、さらに、その後の國共戰闘の激化によつてついに同會議の決定は、實行に移される機會なくして全面的内戦へ發展せざるを得なくなつた。その後も共產黨と民主同盟は和平統一の條件として同會議の路線を主張し續けたが、四六年十一月右兩黨の参加を見ないまま、憲法制定國民大會が開かれるにいたつて政治協商會議の成果は完全に消滅した。〔國共決裂、軍事三人委員會參照〕

政府對政府貿易

日本の貿易は終戦後、總司令部の完全な管理下にある一種の國營貿易で、貿易應は連合軍指示に基き輸出入業務を實行し、從來貿易業者の行つた手續は全部貿易應が引受けている。貿易主體は連合國側が總司令部、日本側は貿易應である。

第三國間の貿易はなく、商品貿易も輸入許可あるものは食糧その他國民生活の最低限維持に絶対必要なるもので、かつ國內自給のできないものに限定され、輸出は輸入の支拂手段としてのみ認められる。爲替レートが存在しないことも一つの特長である。一九四六曆年の貿易額は輸入三〇五、三〇〇千ドル、輸出一二八、七〇〇千ドル、一九四七曆年は輸入五二五、九五六千ドル、輸出一七三五六八千ドルで兩年とも入超である。輸入の特長は食糧が最大で國別はほとんど米國に依存。輸出は纖維製品に比重高くアジア地域への輸出増が目立つている。〔制限付民間貿易參照〕

セイロン自治領

(Dominion of Ceylon) 一九四六年五月十七日英國女王の裁可をえ

たセイロン新憲法によつて、セイロンの自治領への道が開かれた。すなわち、従来の直轄植民地支配を廢止して二院制からなる代議制をもち、國王を代表して總督をもつ責任政治をしくことになり、いわば制限された自治領ではあるが、四八年二月四日セイロン自治領として誕生した。まず獨立の準備として四七年二月に總選挙を行つ

た。選挙の結果行政參事會の政府與黨人民黨が大勝利、首相D.S.セナナヤケ氏が初代首相に任命された。セイロンはインド半島の南端にあり、面積二萬五千平方マイル、人口は三一年の調査で五三〇餘萬である。住民の多數はセイロン住民のシンハリス族であるが、インドから移民したタミール族も多く經濟的に政治的に有力である。政府與黨の人民黨もこのタミール族の政黨、タミール會議と協力をはかつている。米國は四八年四月廿四日セイロン自治領を承認した。初代總督はサー・ヘンリー・モリアー。

世界共產黨勢力

米國UP通信社が一九四七年五月實施した調査によれば、世界共產黨員總數は約二千萬名で、百萬名以上の黨員を有する國およびそれ以外の世界主要國の黨員數はソ連六百萬、二百二十萬、佛二百萬、伊二百萬、華二百萬、チエコ百七十萬、ユーゴ百七十萬、米七萬、英四萬三千、日本七萬。

世界主要國軍備

米英佛ソ華五大國の一九四七年末現在の軍備つぎのとおり

(七)

陸軍兵力 (單位千名) 海軍兵力 (單位千トン) 空軍兵力 (單位機)

米 國	1,080	18,110	5,500乃至7,000
英 國	1,110	1,541	—
フランス	500	110	—
ソヴェト	3,000乃至4,000	3,900乃至4,000	3,000乃至4,000
中 國	5,000	—	500

世界宗教會議 (World Council of Churches)

世界各國のキリスト教會の間の協力關係を強化し、キリスト教の布教を推進することを目的とした國際機關で、現在世界各國一四四教會が加盟している。本部はスイスのジューネーブにある。

世界大戰 (The World War)

第一次世界大戰は一九一四年から一九一八年までドイツ、オーストリア、ハンガリー、トルコ、ブルガリアの同盟諸國と英佛米その他連合國の間に起つた帝國主義戰爭で、戰場がほとんどヨーロッパに限られたため第一次歐洲戰爭ともいふ、これにたいし第二次世界大戰はドイツ、イタリア、日本その他極權國と米英等連合國との間の戰爭

10

をいうが、第二次歐洲戰爭という場合は東亞の戰争を切離し、三九年九月三日英國の對獨宣戰にはじまり、四五年五月七日ドイツの無條件降伏に終るドイツ、イタリアと連合國間との戰爭を指す。

世界労働組合連盟 (World Federation of Trade Unions—WFTU)

通常世界勞連と呼ばれる。この機關は一九四五年九月パリで開催された國際労働會議の決定により成立したもので、世界五十六ヶ國の労働組合、その加盟労働者六千萬人により組織された。その活動目標は(一)武力攻撃を防止し、平和を保持するため、有効なる力を具備する強力な國際組織を支持する(二)後進諸國を擁護し、その組合の發展を期する(三)一切のファシヨ的政治形態ならびにファシヨ的なるすべてのものの絶滅のために闘争する(四)後進國における産業の發展および資源開發のため社會的經濟的領域において可能な限りの國際的協同を支持し、戰爭の原因と戦うことにある。世界勞連は今大戦前まで國際労働機關に参加していなかつた二千七百萬の組合員を擁するソヴェト労働組合が加入した點で注目される

が、一方、米國の二大労働組合の一たるAFL(労働總同盟)はソヴェトの参加を嫌つて加盟していない。なお世界勞連は各國における日常闘争目標として(一)労働者の經濟的社會的權利にたいする侵害との闘争(二)完全就業確保のための労働者の素質の向上(三)賃金、労働時間、労働條件、生活條件の改善ならびに病氣、傷害、老年および失業にたいする保護の要求などを掲げている。世界勞連の加盟組合員總數は現在ではすでに七千萬人を超過している。日本はまだ参加を許されていない。

浙江財閥

シヤンハイ資本家階級のなかで最大の勢力を張る浙江省出身の實業家の呼稱。一般にはその出身地が浙江たると江蘇たるとを問わず、廣くシヤンハイを足場として經濟活動に従事している金融業者、實業家から財界、政界の指導者にいたるまで、およそ經濟界に關係ある有力者を一括總稱する名稱となつてゐる。一九二七年四月、蒋介石がナンキンに國民政府を樹立したとき、これに財政的支援を與えたのが浙江財閥で、以來政府と不可分の結びつきをなし、強大な經濟勢力を集積するにいたつた。三五年の幣制改革で全國

(七)

の金融資本を抑え、戰爭中國府の財源を公債引受けによりまかなう一方巨額の利益を収めた。政府の奥地轉入と共に浙江財閥の勢力も奥地にまで浸透し、戰時企業が國營の形をとるとともに浙江金融資本は好個の投資對象を得た。かくて、産業資本にたいする支配力も絶大なものとなつたが戦後も日本側企業を接収運営する國營事業にその投資口を求め、政府の保護下に巨大な利益を得ている。

全アジア會議 (Pan Asiatic Conference)

ネル、インド中間政府首相がインド世界問題調査會々長の資格で招請し、一九四七年三月廿三日から四月二日まで、インドの首都ニューデリー郊外のプラナ・キラに開催されたアジア新興國家の連絡協調の會議である。エジプト、オーストラリア、フィリピン、中國、朝鮮などアジアとその近接地域の三二ヶ國(日本は占領下にあるため出席不可能)代表數一九〇餘名が出席、また、アジア内のソヴェト共和國としてアゼルバイジャン、ジョルジア、キルギス、トルキスタンなど六共和國、米、英、トルコ、アラブ連盟なども總數四五名のオブザーバーを出席させた。會議は第二次大戦後に起つたアジア民

八一

族解放運動の一つの重要標識であつたが、國際情勢を顧慮して政治問題を除外した。自由かく得る國民運動、移民ならびに人種問題、經濟發展ならびに社會施設、文化問題、婦人問題の各委員會を設けて會議は進められ、政治問題ではつとめて情報交換を主とした。主要な決議としては移民ならびに人種問題委員會の民族平等の決議、經濟發展ならびに社會施設委員會の外資導入にかんする報告が採擇され、また、協力組織としてアジア問題の研究協力促進、經濟、國民厚生の増進を事業とした中央機關を設置することを決定した。

全國經濟委員會

中國政府の最高經濟政策企畫立案機關。一九四七年三月、當時宋子文行政院長辭任後臨時行政院長であつた蔣介石主席の提唱により行政院に設置された。同委員會は行政院正副院長を正副主任委員とし、財政、經濟、社會、糧食各部の首腦者、主計長、およびシヤンハイ、ナンキン兩市長などをもつて構成されている。これは戦後四五年十一月設置された最高經濟會議に代るもので、最高經濟政策の企畫立案、行政院各部活動の調整、計畫實施の監督等の任務

については兩者ともに同じであるが、最高經濟會議が戦後中國の經濟復興を圖るため、とくに資源の最効果的開發について最高政策を企畫立案することに重點を置いていたのにたいし、全國經濟委員會は同年二月の「黄金恐慌」後のインフレ對策に重點を置いていた。資源開發については國家資源委員會が同年五月、經濟部所管から行政院に直屬となり、最高政策を企畫立案している。

〔國家資源委員會、黄金恐慌参照〕

全國勞動關係法

(National Labor Relations Act) Wagner Act) ともいう。一九三五年米國會議を通過した労働法。この法律は労働者階級の團結と團體交渉權を保障して、その正しい運営によつて米國産業關係を規正しようとする方針をとつている。その機關として全國勞動關係局 (National Relations Board) が設置され、あらゆる労働争議を調査し、非強制的な調停を行う權能をあたえられる。この方針はニューディールの中心政策であり、すでに三三年の産業復興法 (National Industrial Recovery Act—NIRA) の第七條A項に具體化されていたが、産業復興

し四八年三月十七日トルーマン大統領はその復活を要請している。

全米産業會議會

(National Industrial Conference Board) 經濟、事業および經營技術についての調査および教育を目的とする機關。この機關は獨立、非黨派的、非營利的な團體で、約三千の會員をもつている。會員は經濟團體、同業組合、労働組合、圖書館、大學などからなつてゐる。審議會の目ざすところは民間産業の發展を助けることで、そのために米國ならびに世界の經濟狀態について情報を集め、總合し分析している。審議會の調査事業は事業經濟學部、事業慣行部、經營調査部、統計部の四部門にわかれて行われ、刊行物としては、月刊「事業記録」(Business Record) 「經營記録」(Management Record) 年刊「經濟年鑑」(Economic Almanac) 「經營年鑑」(Management Almanac) その他週刊誌數種を出している。創立は一九一六年。

選拔徵兵法

(Selective Service Act) 一九四〇年九月米國議會を通過成立した法律で、全米の十八才以上の男子を登録し、身體検査を施し、健康狀態、年齢、家族關係、職業その他によつて等級をつけ、等級順に必要な數を軍隊に招集することを規定した。この法律により第二次大戰中約一、六〇〇萬人が招集されたが、四七年三月末をもつて同法は廢止された。しか

占領報告書

總司令部が毎月發表する占領下日本の實情報告書で、原名は Summation

of Non-military Activities 「日本における非軍事活動の總括」という。占領報告書には日本、朝鮮、琉球の三種あり、日本の分は一九四五年九月(九、十)月分は合併(號)から發行、四八年二月までで九冊。はじめ日本と朝鮮の分が一冊になつていたが四六年三月から分離。内容は政治、經濟、社會全般にわたり▽第一部一般(總司令部機構、政治、經濟、社會)▽第二部政治(政府と政治、公共安全、司法と戦犯)▽第三部經濟(農業と漁業、林業と鑛業、重工業、製造業、纖維工業、運輸と公共事業、通信、労働、輸出入、割當と價格統制、金融、財産管理と賠償、科學と工藝)▽第四部社會(公衆衛生と福祉。教育宗教と報道機關)の四部廿二章にわかれてゐる。

善隣政策

(Good Neighbor Policy) 米州諸國の相互協調は一八三〇年代から米國政治家の間で追求されていたが、その目標のためいゆる米州會議が開催されたのは八九年であつた。しかし、米州諸國は米國を信用せず、逆に Pan-Hispanism と稱する運動を起し、米國をヤンキー帝國主義と見るありさまであつた。一九三三年にいたつて米國は中南米諸國にたいし、

不干渉態度を明確にし、時のルーズヴェルト(フランクリン)大統領はこれを善隣政策と呼んだ。同年のモンテウイデオ米州會議で米國は不干渉主義をさらに確言し、三六年のブエノス・アイレス會議ではモンロー主義が米國の專賣でないことをあきらかにした。その後の各米州會議は米國の善隣政策を中心に開催されたといつてよく中南米諸國が全般的な信頼を米國にかけたかどうかは別として、すくなくとも米國の側ではこの政策を生きたものとして貫こうとしている。

【ソ】

ソヴェト

(Soviet) ソヴェトはソ連邦 (USSR) の略稱として一般に用いられるが、ソヴェトとはロシア語で「協議會」「會議」を意味する。ソ連邦の正式の國家機關はソヴェトである。ソ連邦は十六の共和國をもつて構成されるが、その共和國内の地方、州、自治州、管區、地區、市、村にはそれぞれ勤勞者代表員のソヴェトが存在し、これが國家機關を代表して行政機關の活動を統轄し、社會秩序の保持、法律の遵守、地方

豫算の制定に當る。ソヴェト機關は、一九〇五年の第一次

ロシア革命に際し工場労働者、農民の代表者會議として組織されたのがはじまりで、一七年の二月革命にあたり労働者、兵士、農民によつて再び組織され、一七年十一月七日第二回全ロシア・ソヴェト大會開催後これが統一的全國的政治機構に成長した。全ロシア・ソヴェト大會は二二年十二月ソ連邦の設立宣言以後ソ連邦ソヴェト大會と改稱、さらに三六年十二月新憲法が實施された結果、ソ連邦最高會議がソヴェト大會に代つて國家最高機關となつた。「ソ連邦最高會議參照」

掃共司令部

中國政府が中共撃滅のために設けた野戰軍司令部で、國防部に直轄し正式名は剿匪司令部という。政治七分、軍事三分という掃共基本方針にもとづき、軍事のみならず政治、經濟にわたる指揮權を附與されている。一九四七年十一月華中掃共司令部の設立を皮切りに華北、滿州にも設けられ、司令官には民衆工作のベテランが任命されている。四八年五月までに設立された掃共司令部はつぎのとおり。

名稱	所在地	司令官
華中掃共司令部	九江	白崇禧
華北掃共司令部	北平	傅作義
東北掃共司令部	瀋陽	衛立煌

掃共總動員令

一九四七年七月國府は全國總動員和平建國實施要綱を公布した。これを掃共總動員令と呼び、國府は國共内戰が重大段階に入つたことを認め、人的物的總力をあげて中共掃滅に當る方針を定めた。これによつて中國政府は戰時中與えられた權限と變らぬ廣範な權力を持つに至つた。國家總動員法によつて總動員令の主なる内容はつぎのとおり。

- 一、反亂平定に必要な兵役、勞役その他積極的に人的資源を動員する。
- 一、必要な食糧、軍需資材を積極的に動員し、賣惜み買占めは嚴罰に處す。
- 一、スト、怠業、工場閉鎖を禁止する。
- 一、賃金、物價、日用品、金融にたいし制限または管理を加えうる。
- 一、反亂平定の目的を達するため行政院は隨時必要な

命令を發しうる。

中國憲法によれば總統は國家の元首であり外に對し中華民國を代表する。また總統は陸海

空軍を統率し、宣戰、講和、條約締結などの權限を有するほか立法院の承認を得て行政院長を任命する職權をもつてゐる。行政上の全般的責任は行政院長が立法院に對し負うので總統には行政上の責任がないが、總統は國民大會に對し政治上の責任を負わねばならない。終戦後政治協商會議や制憲國民大會で憲法草案の審議にあたり、國民黨以外の政黨から總統の獨裁を制限しようとする意見が出たため、現行憲法の總統の地位は五・五憲法草案に比べ幾分弱くなつたが、日本の天皇のようなたんなる國家の元首という象徴的存在ではなく、中國における政治指導力の最高所有者だといえる。第一回國民大會は、掃共期間中に限り總統に對し立法院の承認を経ないで緊急處置をなす權限を附與したが、これにより總統の權限は國民政府時代の主席に近かいものとなつた。總統の任期は六年で、四十才以上の國民は男女を問はず被選舉權を有する。「中國憲法、立法院、行政院参照」

總統府

總統の國務執行機關で、國民政府の祕書、參軍、審計などの直屬機關を承繼して新設された。總統府の組織は特任(親任官)の祕書長と參軍長の二名が最上位に置かれ、祕書長は人事、會計の二處、文書、政務、印刷、軍務、典禮、總務の六局と統計室を統轄する。參軍長には陸海空軍出身の將官級參軍十名乃至十五名が配され、このほか顧問委員會、戰略顧問委員會が設けられ總統の諮問に應ずる。

双務通商法

(Reciprocal Trade Act) 米國の對外貿易擴大を目的として、大統領に双務關稅引下げその他通商協定を議會の承認なくして行う權限をあたえる法律。とくに相手國の對米關稅引下げを條件に、五〇%以内の範圍で議會の承認の手續きをとることなく關稅引下げを行う權限を大統領にたててゐる。この法律は一九三四年にルーズヴェルト大統領の下に成立し、その後三七年、四〇年、四三年、四五年と四回にわたつて期限を延長されて今日に及んでゐる。この法律のねらいは二九年以後保護關稅主義の擴大と世界貿易の縮少の傾向にたいして、米國貿易を擴大することにあつた。

戦後米國はとくに世界自由貿易の實現を提唱しており、從來の相互貿易主義(バイラテラリズム)から多角貿易主義(マルチラテラリズム)への轉換を實現しようとしている。多角貿易主義とは從來のように一國對一國の協定でなくて、多くの國々が一本立ての貿易協定に参加することによつて、世界貿易の擴大をはかろうとするものである。この目的で米國は四七年四月から十月までジュネーヴに三十三ヶ國關稅會議を開いて關稅引下げ協定を成立させたが、米國の立場からはこの協定の實現に双務通商法を援用して各國との間に關稅引下げ協定を作つたが、高率關稅主義を主張してゐる共和黨や國內産業の間では、國內通商法に反對してその廢棄を實現しようとする動きがある。

外モンゴル共和國

(モンゴル人民共和國)一九二一年民族自決を叫んで中國から分離獨立し、終戦直前結ばれた中ソ友好同盟條約にもとづき人民投票の結果正式に中國からの分離を決し、四六年一月二日中國の承認を受けた。現在までその獨立を承認した國はソ連、中國の二國だけで、終戦後ソヴェトから外

ソフホース

(Sovkhoz) ソヴェト經營(ソヴェツコエ・ホジャイストヴオ)の略稱。一般に國營農場という。國營企業で、國營農場員は賃金労働者である。ソフホースはコルホーズ(集團農場)よりも一般にその規模が大である。ソヴェト内には約四千のソフホースが存在し、集團農場とともに農業生産の重要な機關である。「コルホーズ参照」

ソ連軍事省

(Ministry of Armed Forces of USSR) ソヴェト陸海軍兩省は一九三四年國防省に改稱され、三七年國防省から海軍省が分離した。戦

後四六年二月兩省は廢止され、新に陸海空三軍を統轄する軍事省が設置された。現在の軍事相はブルガーニン元帥。なお、赤軍の名稱は四六年九月ソ連邦軍 (Armed Forces of USSR) と改稱された。

ソ連通貨改革

ソ連政府は一九四七年十二月十六日ルーブル貨の切替えを断行し、原則として手持ちおよび流通中の通貨に對し十對一の切下げを実施した。通貨改革の目的は、通貨流通面における第二次世界大戦の影響を除去し、ルーブル貨の價格の安定を確立することにあつた。この改革の結果、國民經濟における通貨の重要性が高まり、勤勞者の實質賃金は増加し物質的福利の向上がもたらされることとなつた。この通貨改革と同時に、食糧品、工業製品の配給切符制を廢止し、商業價格という公認のヤミ値と公定價格との二重價格制から單一の公定價格制に移行する措置を講ずるとともに、パン、小麦粉價格の一二%引下げが行われた。なお、四八年四月第二回目の價格引下げが發表され、自動車、自轉車、ミシン、ラジオ受信機等の工業製品の二〇ないし一〇%の値下げが實施された。

ソ連邦閣僚會議

(Council of Ministers of the USSR) ソ連邦最高行政機關。從來ソ連邦人民委員會と呼ばれていたが、一九四六年三月改稱された。スターリン閣僚會議議長(首相)の下に

議長代理(副首相)十一名、各省大臣五九名の外に、國家計畫委員會議長、藝術委員會議長、國立銀行總裁などを加えると合計七十名を越える。現在議長代理はヴェ・エム・モロトフ、エリ・ベ・ベリヤ、ア・ア・アンドレエフ、ア・イ・ミコヤン、ア・エム・コスイギン、エム・ア・ヴォズネネンスキー、カ・エ・ウオロシロフ、ゲ・エム・マレンコフ、エム・ゼ・サブローフ、エム・ア・ブルガーニン、エリ・エム・カガノヴィチである。

ソ連邦共産黨

(Communist Party of the Soviet Union [Bolsheviks]) ソ連邦共産黨は一九〇三年の第二回ロシア社會民主労働黨大會を契機として生れた同黨内の二つの潮流のうち、レーニンを指導者とするボリシエヴィキ(多数派)を基盤とするもので一八年三月ロシア社會民主労働黨をロシア共産黨と改稱さらに二四年全ソ連邦共産黨(ボリシエヴィキ)と改稱

ソ連邦最高會議

(Supreme Soviet of USSR) ソ連邦國家權力の最高機關。労働者の

共通の利益を代表する連邦會議と民族の特殊性に關連する特別の利益を反映せしめる民族會議をもつて構成する二院制で、通常一ケ年に二回開催される。代議員は四ヶ年の任期をもつて選舉される。第一回最高會議の第一期は一九三八年一月、第二回最高會議第一期は四六年三月開かれた。ソ連邦最高會議の閉會中は常設のソ連邦最高會議幹部會をもつて最高機關とし、この幹部會議長は元首の地位に相當する。現幹部會議長はエム・エム・シユヴェルニクである。幹部會は議長一名、議長代理一名、委員一五名、書記長一名からなり、現在最高會議の連邦會議代議員は、六八二名、民族會議代議員は六五七名である。(ソヴェト参照)

【夕】

ダーダネルス海峡

(Dardanelles Strait) トルコ西部北部にあつてエーゲ海とマルマラ海とをつなぐ長さ四十マイル、幅一マイルないし四マ

された。ソヴェト國內で唯一の合法政黨で、ソ連邦を構成する各共和國の共産黨を統合し、現在の黨員は黨員候補を含め六百萬と稱せられる。黨の最高機關は原則として三年に一回招集される黨大會で、大會と大會の間は黨の緊急政策を審議するため年に一回以上黨協議會が招集される。中央委員會は黨大會の閉會中黨務を處理する。現在の中央委員會は三九年三月の第十八回黨大會で選出されたもので、委員約六十名、委員候補約五十名である。なお、中央委員會の附屬機關には(1)政治局(黨の最高政策を企畫する)(2)組織局(組織的活動全般を指導する)(3)書記局(組織、執行にかんする日常活動のため政治、組織兩局と連絡する)(4)黨統制委員會(黨および中央委員會の決議の實行を監視するとともに地方黨機關の活動を監督する)がある。このほか、中央委員會には、人事部、宣傳啓發部、組織・指導部、農業部、學校部が附屬している。また中央委員會と並行して中央監査委員會が設置され、黨中央機關の執務状況ならびに黨中央委員會の會計を監査する。

イルの海峡。マルモラ海からさらに黒海に入る間には長さ十七マイルのボスフォロス海峡 (Bosphorus Strait) がある。兩海峡はトルコの軍事的要地であると同時に、ソヴェトにとつては黒海から地中海に出る重要交通線となつてゐる關係で昔から問題が絶えなかつた。

大韓獨立促成國民會

略稱「獨促」左翼の民主主義民族戦線に對抗する南鮮右翼政黨の連合組織。朝鮮五ヶ年信託統治が決定すると、南鮮の右翼各派は猛然と反對し、反託國民總動員運動を起して左翼と對立したが、左翼が民戦を組織するやこれに對抗し、右翼の統一戦線を企圖して一九四六年四月「獨促」を結成した。總裁李承晩、副總裁金九、委員長吳世昌はじめ右翼各派の名士を網羅しているが、李承晩博士一派の私黨化している。右翼の統一組織としては、このほか民族統一總本部(四六年六月結成、總裁李承晩)非常政治國民會議(後に大韓國民議會、四六年二月創立。舊韓國臨時政府系)があるが、今次の南鮮總選挙で「獨促」は積極的に選挙に参加し、定員の半ば近い數を占めて第一黨となつた。

つた現在フランスの人民共和派、イタリアのキリスト教民主黨などが第三勢力の代表と考へられてゐるが、これらは米、ソ以外の勢力という意味ではすでに第三勢力でなくなつてゐるといへよう。

第四共和制

(Quatrième République) 終戦後憲法議會が作成し、一九四六年十月十三日の國民投票によつて採擇されたフランスの新憲法によつて成立した現在の政治制度をいう。フランス第四共和制ともいわれ、フランス大革命により成立した第一共和制一八四八年の三月革命後の第二共和制、普佛戦争によるナポレオン三世没落後の第三共和制にたいして「第四」とよばれる。新共和制の第三共和制と異なる主な特長は下院に當る國民議會が非常に強力となり、上院たる參議院は單に諮問機關にすぎず、大統領(任期七年)も形式的な存在にすぎなくなつてゐることである。共和國初代の現大統領は社會黨出身のヴァンサン・オリオール氏。一九四七年一月十六日選挙された。

大公報

中國の代表的な新聞紙で、歴史的にも古く清朝末期に設立された。現在は上海、天津重慶、香港で發行され、その中立的な報道によつて國際的にも信用を博している。最近文章も片苦しい時文調をさけ、論説をはじめ大部の記事は白話文(口語體)を採用し、從來のインテリを對象とした方針を漸次一般民衆に切換えてゐる。社長胡霖は日本東大卒、一九一五年天津大公報に入社、バリー平和會議には唯一の中國人記者として活躍した人で、中國政界では無黨無派の有力者として重きをなしている。編集長は王芸生。

第三勢力

西歐民主主義と東歐民主主義が現在二つの政治勢力の中間に立つ勢力を普通「第三勢力」と呼んでいる。すなわち、はじめ第三勢力という言葉が使われたときはアメリカとソヴェトの間に立ち、兩者の橋渡し役をする者というほどの意味であつたが、その後フランスのシューマン人民共和派政府が第三勢力を自稱するにいたり、第三勢力は左翼共產主義と右翼ファッシズムのいずれにも屬さない民主主義的第三勢力の意味となつた。

大西洋憲章

(The Atlantic Charter) 正式には英米共同宣言 (Anglo-American Joint Declaration) の文書は一九四一年八月十四日、ルーズヴェルト米大統領とチャーチル英首相とが大西洋上で英戰艦プリンス・オブ・ウェールズ號上で會談した結果作成發表されたもので、その内容は(一)領土不擴大(二)自由意思によらない領土變更の拒否(三)政體の自由な選擇尊重、強奪された主權および自治權の返還(四)世界の通商および資源にたいする機會均等(五)労働條件の改善、經濟的向上、社會的安全確保のための國際的協力(六)全人類の恐怖、缺乏からの解放(七)公海における航行の自由(八)強力の使用禁止、恒久的安全保障制度の確立、軍備の輕減の八原則からなつてゐるが、八原則はその後發展して國際連合憲章の基本的理念となつた。(國際連合憲章參照)

大統領教書

(Presidential Message to the Congress) 米國政府は大統領をもふくめて法案を議會に提出する權限がなく、兩院合同會議で政策勸告するのが通例で、これを議會あて教書と呼んでい

る普通この教書にもとづいて自派の議員から必要な法案が提出される。教書のなかで年頭の議會新會期に出るものが重要視され、第一に一般教書 (State of the Union Message) 第二に豫算教書 (Budget Message) が出る。このほか經濟教書 (Economic Message) と呼ばれるものがあるが、これは一九四六年雇用法 (Employment Act of 1946) の規定によつて米國の雇用状態を明白にし、政策勸告をするための大統領經濟報告 (Economic Report) のことである。これも年頭のはか年央にも行われる。また以上の諸教書のほか問題によつて大統領は隨時特別教書 (Special Message) を議會へ送るならわしである。

大統領拒否権

(Presidential Veto) 米國議會の上院下院を通過した法案は大統領の署名によつて成立するが、大統領が署名せず法案をつきかえすことがある。この場合拒否権を行使したと稱し、この権限は憲法で定められている。ただし、拒否された法案も上下兩院を三分ノ二の多数で再通過すれば大統領の署名なく成立する。これを拒否権を乗り切る (Over-ride) とする。

(チ) 日本國內における外國企業に對する機會均等(リ) 皇室の財産にわかれてはいる。

對日講和問題

一九四七年七月十六日米國政府から極東委員會參加の十一ヶ國にたいし對日講和豫備會議の招請が行われたが、米國は十一ヶ國で會議を開き、三分ノ二の多数決制で議事を進めることを主張したのにたいし、ソ連は米ソ英華の四大國外相會議で討議し、かつ拒否権を認めるという立場をとつたため行儀みとなつた。その間中國は十一ヶ國で會議を開き多数決制をとるが、四大國の一致した賛成を條件とするという妥協案を提案したがまともならなかつた。四八年一月四日ソ連は新提案を行い、一月中に四國外相會議の開催を主張したが、米國はこれを見送つた。その後、全世界にわたる米ソ對立の激化とともに米國は對日講和の早期實現に見切りをつけ、條約の成立をまたずに日本の經濟的自立を達成させる方針をとるにいたつたため、主として濠洲および英國から對日講和を促進せよという聲があがつている。中國は日本の軍事的、經濟的再侵略防止の保障が與えられることを條件として、米國の政策に同

(Ide) といつ。

對日基本政策

極東委員會が一九四七年七月十一日公表した政策で、原名は Basic Post Surrender Policy for Japan 降伏後における對日基本政策でポツダム宣言を基調とした連合國の日本處理方針を示したものである。四五年九月廿二日、米國政府は敗戦直後の日本處理方針として United States Initial Post Surrender Policy for Japan 降伏後における米國の初期の對日方針を發表、爾後一年九ヶ月の對日占領經過を繰りこんで首題の政策を決定したが方針と骨子はほとんど變つていない。マッカーサー元帥は新政策發表に對して對日講和條約の骨格はできたと評した。内容は (一) 究極の目的 (二) 連合國の權力 (イ) 軍事占領 (ロ) 日本政府との關係 (ハ) 政策の弘布 (三) 政治 (イ) 武装解除と非軍國主義化 (ロ) 戦争犯罪人 (ハ) 個人の自由と民主主義過程への希求の奨励 (四) 經濟 (イ) 經濟上の非軍事化 (ロ) 民主主義勢力の助長 (ハ) 平和的經濟活動の再開 (ニ) 賠償と返還 (ホ) 財政・貨幣・銀行政策 (ヘ) 國際通商と金融 (ト) 在外日本資産

調する傾向をみせている。

對日新政策

米國の對日占領政策はポツダム宣言および極東委員會の指令にもとづいて、日本が世界の平和と安全にふたたび脅威を與えぬよう保障するとともに、急速に近代的民主國家を樹立するにあつた。そのため非武装化の徹底、軍國主義や封建色の一掃に努めるとともに、政治、經濟、社會の各分野における民主化の促進に占領政策の重點がおかれてきたが、國際情勢の不安定から對日講和條約が早急に實現の見込みがなくなつたので、一九四八年に入ると共に從來の對日方針に大幅な修正を加え、日本經濟の自立を目標に現行政策のワク内て積極的、かつ直接の對日援助を強化する方向に重點が移つた。その結果、六千萬ドルの棉花借款が成立したほか、政府民間の資本投資計畫が進められ、國內的にも經濟力集中排除の緩和、商船隊の再建、輸出産業の振興政策がとられるとともに、賠償要求の緩和、日本經濟の傳統的市場たるアジア諸國との正常貿易の回復などについても積極的な努力が拂われるにいたつた。「ポーレー報告、ストライク報告、ドレーパー使節團、

ジョンストン報告、綿花クレジット参照]
 對日理事會 (The Allied Council for Japan) 米

國、英連邦、ソ連、中國の四ヶ國代表者によつて構成されているマツカーサー連合國軍最高司令官の諮問機關。東京丸の内明治生命ビルで隔週水曜日定例会議が開催され、日本管理の諸問題が審議される對日理事會は一九四五年十二月のモスクワ外相會議の決定に基いて設置されたもので、第一回の理事會が四六年四月五日に開かれてから四八年五月十二日までの二年間に五十九回開催されている。米國代表が議長で初代議長は故アチソン大使。同大使が四七年八月、飛行機事故で死去した後はシーボルド總司令部外交局長が議長である英連邦代表はバトリック・ショー、ソ連代表はクズマ・デレヴィヤンコ中將、(四七年秋以後はデ中將一時歸國のためキスレンコ少將が代理代表) 中國代表は商震上將である。

第八軍

總司令部のもとに日本の占領軍政業務の實施を擔當している。司令官はロバート・L・アイケルバーガー中將、司令部は横濱にある。占領初期には第八軍は主として東日本を分擔占領し、西日本は第六軍の擔任であつたが、四六年一月指揮系統を改編、日本本土が第八軍の擔任となり、第六軍は解散、新に第一軍團(京都) 第九軍團(仙臺) 第十一軍團(日吉) エサスコム軍團(横濱) がその指揮下に編入された。これとともに軍政機構も第八軍軍政部の下に軍團軍政部、軍政團軍政部が置かれて全國的に統一された、四六年七月さらに機構改革を行い、從來數縣をかけた軍政團軍政部を廢し、軍團軍政部の下に八つの地方軍政部本部、その下にさらに四十四の各軍軍政班を設けて地方行政監督の徹底を期した。〔軍政部参照〕

太平洋問題調査會

(Institute of Pacific Relations) 太平洋諸國民の相互理解を深め、親善關係を確立することを目的とした關係各國の國內、國際事情を調査研究する國際的私的機關。太平洋沿岸諸國、米國、自治領の加盟國はそれぞれ國內理事會(National Council) を組織し、隔年一回太平洋問題會議を開き各國の出席者は個人の資格で報告討論を行う。第一回會議は一九二五年ハワイで、第三回會議は京都

で、四七年の會議は英國のストラフオード・オン・エイヴンで開かれた。

耐乏政策(英國)

第二次大戰後の世界各國は米國、カナダなど戦争によつて國力が進展した一部の國を除いてはいずれも疲弊、窮乏に陥り、戦後の復興再建のために國民生活にある程度の犠牲を強いるいわゆる耐乏政策をとつている。しかし、その耐乏政策が組織的であり、國民の協力態勢が強固な點で代表的なのは英國である。英國戦後經濟の困難は主として國際收支の不均衡という形で現われており、従つて英國の耐乏政策は國際收支改善のため輸出の増進、輸入の抑制がその根本をなしている。このため戦後の英國は、戦時中にも實施されなかつたパンの配給制を斷行したのをはじめ、食糧その他の生活必需品にいたるまで輸入を極度に切詰め、他方ではいわゆる餓餓輸出を強行している。現勞働黨内閣においてはこの耐乏政策はクリップス經濟相兼蔵相によつて終始堅持されて來ているので、クリップス財經政策の代名詞となつてゐる。

タス

(Tas) ソ連邦電報通信社テレグラフノエ・アゲントストヴオ・ソヴエツコヴォ・ソユザの略稱。國營通信機關でソ連關係會議に附屬している。外國通信社と契約して通信を交換するとともに、外國主要都市に特派員を駐在せしめている。

ダナ

(DANA) ドイツチェ・アルゲマイネ・ナハリヒテン・アゲンツール (Deutsche Allgemeine Nachrichten en Agentur) と稱するドイツ米軍占領地帯の通信社の略稱。米軍占領地帯の認可ドイツ語新聞社にニュースを供給するため、一九四五年ドイツ降伏後米軍政府によつて設立。

WFS

World Features Services の略語。ニューヨーク・ワールド・テレグラム紙特約通信。日本の共同通信社を仲介として日本の新聞が同紙と特約し、通信供給をうけて掲載する場合の記號。

ダンバートン・オーリス

(Dumbarton Oaks) 一九四四年八月國連憲章の草案を討議した米英ソ華四國會議の開かれたワシントン郊外の地名〔國際連合参照〕

【チ】

治安主任公署

中國政府の地方軍隊統率機關で、正式名稱は綏靖主任公署という。一九三四年國民政府が中共勢力を掃討して回復した江西、福建省などに設けたのがその最初で、その後主要戦域に設置された。その長官である治安主任は國防部長に區處を受け、地方の軍隊と地方軍事團體を指揮監督し中共勢力掃討をその任務とする。四八年掃共司令部にともない保定、張家口の二治安主任公署が廢止されたが、同年五月總統就任にともなう國民政府主席行營の廢止で新たに四治安主任公署を増し、現在次の十二治安公署がある。名稱主任次のとおり。(一九四八年五月現在)

- 武漢(程潛) 廣州(宋子文) 西北(張治中) 重慶(朱紹良) 徐州(薛岳) 鄭州(不明) 川康(鄧錫侯) 衢州(不明) 太原(閻錫山) 熱河(李覺) 西安(胡宗南) 青島(不明)

この外全國に十八治安區が設けられている。

チエ・カー

(Cheka) ソ連の非常委員會(チレスウイチャイナヤ・コムシヤ)の略稱。

正式の名稱は反革命運動および投機取締委員會である。この委員會は反革命運動、サボタージエ、投機その他の犯罪取締のため一九一七年の十月革命直後設置された。特別の軍隊を保持し革命混亂時代に活躍したが、二二年ゲ・ベ・ウ(國家保安部)が設置された結果廢止された〔ゲ・ベ・ウ参照〕

チエコスロヴァキア無血革命

チエコスロヴァキアは第二次大戦後

共産黨、國民社會黨、社會民主黨等各政黨の連立政治をしいていたが、一九四八年二月共産黨關係と反共派關係の衝突が表面化し、反共派關係の追放による共産黨の政權完全掌握が實現した。チエコは東歐諸國のなかでも比較的西歐的な政治形態をとっており、西歐にたいして開かれた東歐の唯一の「窓」といわれていただけに、この變政が西歐諸國に與えた打撃は大きく、共産黨のクーデターとして激しい論争をまき起した。しかし、共産黨は組織労働者の力を背景に着々國內の地歩を固め、西歐側

の非難をしり目にその後も社會改革に積極的な施策を進めている。

チャプルテペック宣言

(Chapultepec Declaration) カナダとアルゼン

チン兩國を除いた米州十九ヶ國の外相または外相代理は一九四五年二月廿一日メキシコ・シチー郊外のチャプルテペック宮殿に會し、米州全體の安全保障を目的とする共同提携について協議した結果、三月三日「米州の連帯ならびに相互援助に関する宣言」を發表した。會場の名を冠してチャプルテペック宣言と一般によばれるこの文書は、米州の戦時經濟提携、戦後の經濟復興援助のほか外交軍事上の共同歩調を約束したものである。〔米州共同防衛條約参照〕

中央信託局

中國政府の物資購入機關。一九三五年十月中央銀行の外局として設立された貯蓄、物資購入、信託、保險、保管を主要業務とし、同局業務の重點をなす物資購入業務については、政府および公共機關に代つて一手に必要な物品、主として建設材料の集中的購入購買にあつている。營利機關でないこと

を表面上の建前としているが、事實上は建設材料のみでなく、特産品の收買も行い、なかでも農産品の獨占的な買占め機關となつている。戦時、戦後を通じ中央銀行との連絡の下に、外國爲替の割當にはきわめて優先的な取扱いを受け、その貿易業務を擴張している。戦後對日貿易の再開とともに東京にも事務所をもち、中國民間業者の對日貿易決済事務も取扱つている。

中央通訊社

國民政府の直屬通信社として設立され政府治下の中國各地に通信網を張り北伐以來政府、黨と一體となり、政府の宣傳戰の第一線で活躍して來た。終戦後政府の直營的組織を改めて一應政府國民黨と切離した民間通信社として再發足したが、依然政府の立場に立脚した報道を行つている。社長蕭同茲は蔣介石と北伐をともにした言論界の重鎮で、中央黨部宣傳部委員を経て中央常務委員となり國民黨内でも重きをなしている。編集長は日本通の陳博生である。

中間選舉

(Off Year Election) 米國の大統領選舉は四年毎に行われ、議會選舉は二年毎(下院議員全員、上院議員三分ノ一)に行われる。この

大統領選挙のない年の議会選挙のことを中間選挙と呼んでいる。「米國議會参照」

中共

中國共產黨の略。一九二〇年上海で陳獨秀を中心として結成され、二一年中共第一次全國大會を開き、陳を委員長とする中央委員會を組織した。二二年コミンテルンに参加し、同年八月の杭州大會で國民黨との連合を決定、二三年の國民黨一全大會の後毛澤東らの有力黨員を國民黨の中央委員會に送り込み、北伐を成功に導いた。二六年の上海クーデターにより國共關係は決裂、中共は武装暴動、ソヴェト樹立政策をとり、南昌暴動、廣東コミニエーションなどの段階を経て江西省瑞金に中華ソヴェト政府を作り毛澤東を主席に推した。三四年瑞金が國府軍に占領され、毛主席は紅軍とともに「二萬五千里の長征」の後、陝西省延安に移った。三七年のコミンテルンの決議に従い抗日統一戦線運動を展開し、三七年日華事變發生直後正式に國民黨と提携、ソヴェト政府を邊區政府制に改め、紅軍を國府軍事委員會の指揮下に編入した。終戦後、國共關係分裂するや「耕者有其田」政策に基づく「土地法要綱」を公布し、これを基

張聞天、王家祥、周恩來などの秦邦憲派の勢力は低下した。「中共参照」

中共の滿州軍事攻勢

中共は抗日戦末期から滿州進出の準備を進めていたが日本敗北を契機として一舉に滿州に進出し、終戦後三、四ヶ月にして早くも全滿州の七五%を掌握した。一九四六年三月ソヴェト軍の滿州撤退後、國府軍は滿州接收に乘出したが、これを阻止しようとする中共系東北民主連軍との間に激しい戦闘が展開され、長春、四平街が激戦の中心地となった。四六年七月、國府軍優勢のうちに滿州停戦協定が成立し、一時戦闘は下火となったが、間もなく再燃し、中共側は次々に國府軍都市を奪回した。その攻勢は四八年三月まで七回におよび、そのうち四七年秋の第六次と四七年十二月からの第七次攻勢がその規模において激しさにおいて最大のもので、中共側は巧みな戦術を用いて次々に主要都市四平街、吉林、鞍山、營口などを攻略し、全滿州の九五%を占領した。これにたいし、蔣介石は四八年四月長春、瀋陽、錦州の三據點確保を命じ、滿州を絶對放棄せぬことを明かにした。「國共

盤として「新民主主義革命」を強力に推進し、四八年春には滿州の九〇%以上、華北の八〇%以上の地域を支配し、まさにその勢力を華南にも伸そうとしている。「國共決裂、新民主主義、中共七全大會参照」

中共七全大會

中國共產黨が一九四五年四月エンアンで開いた第七回全國代表大會。二八年モスクワで開いた六全大會以來實に十七年ぶりの大會で、これは中共黨内に「二つの路線」があり、その徹底した自己批判が必要だったのでその準備に二年以上を必要とした。從來黨内のヘゲモニーは秦邦憲に握られ、これにたいし毛澤東路線が對立していた。批判の結果解黨主義的傾向を持つ秦邦憲—陳紹禹路線の誤謬が明かにされ、毛澤東路線の正しさが萬人に認められた。四月正式大會に入り、毛澤東の「連合政府論」と題する政治報告、朱徳の軍事報告、劉少奇の黨章修正を中心議題として討論が進められた。この大會で毛澤東の指導權は確立し、これは中央委員會主席に、毛派の精鋭劉少奇は副主席に選出された。大會は李立三の復歸を承認し、毛澤東以下四十四名の中共委員を選出したが、秦邦憲をはじめ陳紹

決裂、國共内戦参照

中共の滿州經濟復興會議

一九四七年八月から一月半にわたり、ヘルビンで開いた滿州經濟復興に關する中共と東北行政委員會の合同會議である。議題の中心は滿州の新環境においていかなる經濟體制をとるべきかにおかれ、從來の遊撃戰的孤立分散經濟から國民的有機的な計畫經濟の段階に入ることを決定し、「一九四八年滿州復興計畫」を樹立した。その骨子次のとおり、(一)公營企業と民間工業の發展のため東北銀行券三十億元の貸付を行う。(二)合法的商業利潤の保護、國內における自由取引、國外との取引統制。公私取引の平等という商業政策の實行(三)農村に中心を置く合作社經濟の發展(四)耕地面積の擴充と集約耕作による穀物百萬トンの生産、綿花、亞麻、家畜の大増産(五)四億元の貸付を行う(六)石炭四百萬トンの増産(七)工作機械、織維、皮革工業の發展。

中國インフレ

シヤンハイの米ドル相場が一米ドル一二〇萬元(一九四八年五月六日現

在) 戦前相場は三五七、〇〇〇倍、終戦直後の六四八倍つまり法幣の価値がこの倍數と同一だけ大暴落しているという一事で、中國のインフレがどんなに激しいかがわかる。戦後インフレの主因は内戦に基くもので、(一) 軍事費の増大、財政の膨脹、通貨の増發、紙幣インフレ、(二) 交通の破壊と滿州、華北の資源地帯の喪失、原料の不足、生産の不振、物價の高騰、(三) 通貨の信用失墜、換物投機の横行等の悪じゆんかんを繰返しているためである。國府は金賣却、ヤミ取引の禁止、爲替相場の改訂と自由相場の採用、輸入許可制、資金貸出の抑制、戦時物價統制の復活などの對策を講じて來たが、いずれも効果はなかつた。一方、米國からは巨額の餘剩物資の讓渡、借款ならびに救済物資の供與など援助を受けたにもかゝわらず、事態は一向改善されない。結局、内戦がやまない限りインフレは止まらないといえる。「中國財政經濟自助計畫參照」

中國爲替自由市場相場

中國の爲替には公定相場、自由市場相場、ヤミ相場、の三つの相場がある。公定相場(一九四八年四月現在)以

下同じ一萬二千元)は特定の必需物資輸入に適用されるだけで、一般の輸出入貿易や海外からの送金には自由市場相場(三十二萬四千元)が用いられている。一方、ヤミ相場(同年五月六日百二十萬元)も立ち、自由市場相場との開きは擴大している。自由市場相場は四七年八月十六日、輸出入貿易法、外國爲替管理法の修正によつて登場した。これは公定レートとヤミ相場の開きが擴大し、貿易の不振、海外送金の激減を招くにいたつたためとられた措置である。自由市場相場は毎日、中央銀行内に設置された爲替平衡委員會が市場相場の成行にしたがつてドルとポンド爲替の基準價格を決定、これに基き一定の値巾をつけて賣買相場が建てられている。この自由市場相場によつて爲替取引を行うものは指定銀行に限られている。

中國緊急經濟措置令

一九四七年二月の黄金恐慌に當りとられた措置。この

措置は(一) 外貨流通の禁止、(二) 金取引の禁止、(三) 海外資産の處置、(四) 輸出補償制の廢止と爲替公定レートの引上げ、(五) 外國爲替基金の保有、(六) 生産事業の

239175

助成(七) 財政收支の均衡(八) 黄金物價統制の各項目を含む廣範圍にわたるものである。とくに黄金恐慌の直接の原因となつた外貨ならびに金の思惑取引を嚴禁したこと、爲替公定レートを三三三元から一萬二千元に大巾に引上げ、當時の實務相場にサヤ寄せることにより輸出振興を圖つたことで、さらにヤミ取引を嚴格に取締るため戦時物價統制令を復活した諸點が特徴である。しかし、嚴禁されたヤミ取引は約一ヶ月後には復活し、公定レート一本建による爲替政策も公定ヤミ兩相場の開きが擴大するにいたり、全く失敗におわり、この結果自由市場相場登場による爲替レート二本建制が採用された。「黄金恐慌、爲替自由市場相場參照」

中國憲法

孫文の五權憲法に基いて一九三七年作られた五五憲法草案に修正を加え、四六年秋制憲國民大會で正式に制定され、四七年元旦公布、同年十二月廿五日から實施された。全文十四章百七十五條からなり、第一條には「中華民國は三民主義に基く民有、民治、民享の民生共和國である」と規定している。憲法の實施は實に民國革命以來三十數年にわたる中國人民の

苦闘の結實を意味するもので、憲法第二條に「中華民國の主權は國民全體に屬す」と主權在民主義を明記し、人民の權利義務に關する項では男女の平等と基本的人權を完全に保證している。中國憲法の最大の特徴は總統、副總統の選舉と憲法修正の權限をもつ國民の直接代表機關たる國民大會の設置と行政院、立法院、監察院、司法院、考試院の五院制の採用である。「五權憲法、三民主義、參照」

中國國民黨

清朝末期の一九〇五年、黃興らの革命同志が東京で中國同盟會を結成し清朝打倒の旗をあげた。この同盟會が國民黨の前身である。その後孫文は眞に革命意識に徹した有力な組織の必要を感じ、一三年東京で同志を集めて中華革命黨を結成し、一九年これを中國國民黨と改稱した。二四年、孫文は國民黨の黨綱として三民主義と五權憲法の構想を發表、爾來國民黨はこの黨綱を最高理想としてかかげて來た。同年孫文は廣東で國民黨第一回全國大會を招集し、國民黨の基礎を確立した。孫文はこの翌年革命の成果を見ずして北平で客死したが、蔣介石の率る革命軍は二八年北伐

を完成し、國民黨の一黨專制による訓政期に入った。終戦後、約二年半ののち、四八年三月國府は憲政實施準備が整つたので第一回國民大會を招集、一黨專制を廢してパトンを憲政政府に譲つた。國民黨の最高機關としては全大會（全國代表大會）があり、その閉會中は中全會（中央執行監察委員全體會議）が全大會にかわり政策の決定を行い、中全會の閉會中は中央常務委員會が中央黨部を組織する。四八年五月現在の黨員数は五四〇萬で中國最大の政黨として依然政府の政策を左右する實力をもつている黨總裁は蔣介石、秘書長は吳鐵城、組織部長は陳立夫。「三民主義、五權憲法、國民大會參照」

中國財政經濟自助計畫

米國は一九四七年末一千八百萬ドルの緊急對華援助計畫の發表に當り、中國自身がその財政政策に改善を加え、危機乗り切りに努力しなければならぬ點を指摘した。そこで張群行政院長は四八年一月廿八日十項目にわたる財政經濟自助計畫を發表、施策の基本方針とした。自助計畫の骨子はつぎのとおり。(一) 貨幣ならびに外貨による支出を節約する(二) 中央、地方の財政收入

の増加を圖る(三) 官吏、軍人の能率増進を圖るため、待遇を改善する一方、餘剩人員の整理を行う(四) 日用品の配給制を擴張する(五) 外國援助を有効にするため通貨の安定に努力する六銀行および信用制度を改革し、管理權を中央銀行に統一し、インフレの抑制を圖る(七) 輸出入貿易の障害を除去し、その増進を圖る(八) 臨時輸入管理規則の條項緩和をできるだけ早く行う(九) 米華農業委員會の勸告に基き農業技術の改善と増産を期す(十) 交通機關の回復、工業施設の復興を圖る。

中國人民解放軍

一九四七年三月國共關係の完全分裂により中國共產黨指導下の軍隊は人民解放軍に名稱を統一し、從來の八路軍、第十八集團軍、新四軍などの名稱を一切廢止した。(滿州の東北民主連軍のみ四七年末までその名を保持したが、四八年元旦から解放軍と改稱) 從來、紅軍、工農軍、共產軍、八路軍などいろ／＼の名稱を持ち、現在中共軍と一般に呼ばれているが正式の名稱はこれである。一九二八年四月毛澤東、朱德が江西省井崗山で兵力三千を集めて組織した勞農紅軍第四軍がその最初である。三〇年四月には

十二軍七萬五千に増大したが、蔣介石の六回にわたる大掃共戦で三四年十月、當時の赤都江西省瑞金を放棄し、いわゆる二萬五千里の西遷を行い、エンアン地區に辿りついたときにはその兵力はわずか五萬に減じた。抗日戦が始まるや中共は紅軍の名稱を廢止し、八路軍(後に第十八集團軍)と改め、國民政府軍事委員會の統帥下に入った。抗日戦中兵力の大膨脹を招き終戦當時は正規軍六五萬、民兵二〇〇萬、四八年三月推定正規軍一五〇萬、民兵二五〇萬合計四〇〇萬に増大した。現在總司令朱德、副司令彭德懷の統一指揮の下に、西北、東北、華東の名稱を上につけた三人民解放軍と晋察冀、晋冀魯豫、予陝鄂など十餘邊區軍がある。「中共參照」

中國青年黨

一九二三年パリに留學中の曾琦、李璜、陳啓天らが當時パリにあつた李立三らの共產主義者に對抗して結成した國家主義を奉ずる政黨である。主として大學教授、學生、官吏、軍人層をもつて組織され、二五年三十數個の各地の團體を吸収して外廓團體として、「中國國家主義青年團」を結成して一應全國的地盤を作り上げた。北伐時代には孫傳芳、張

作霖、吳佩孚らの軍閥と結んで國民黨の北伐は赤化を助長するとしてこれに反對した。滿州事變後國民黨に同調したが、四一年國民黨の專制政治に反對して民主同盟に参加し國府の民主化を唱えた。四六年國共關係が悪化するにおよんで同盟から脱退し、四七年改組された國府に参加した。黨の主要人物は總裁曾琦の下に左舜生、李璜、陳啓天、餘家菊、何魯之らの知識人である。黨員は約一萬。黨本部を上海に置き、黨と青年團の二つの組織をもち、機關紙には中華時報(南京)新中國日報(成都)の二紙がある。

中國全國總工會

中國政府地區勞働組合の全國的組織で、一九四八年四月十八日ナンキンで結成された。加盟團體は全國鐵道、鑛山、鹽務、郵政、海員など八單位勞働組合連合會および各省市總工會などで殆んど政府地區勞働組合全部を網羅している。國民黨派勢力を背景とし、結成大會で反共の基本的態度を明かにした。委員長は水祥雲、副委員長は袁其炯、余長河。「國民黨、CC系參照」

中國土地法大綱

一九四七年十月十日、中國共產黨は過去廿年間指導してきた土地改革を法制化した土地法大綱を公布した。その眼目は中國における極端に不公平な土地制度の改革をねらつたもので、土地革命が中國革命の中心であり、中共勢力の根源である點からして極めて重要な意味をもっている。全文十六條からなり、その骨子は(一)封建的半封建的さく取の土地制度の廢止、「土地を耕す農民へ」の土地制度の確立(二)地主、寺院、學校、公共機關團體の土地所有權の廢止(三)土地制度改革の法定執行機關は村落農民大會、貧農協會とする(四)沒收した地主の土地は村の全人口に應じて男女老幼を問はず一律平等に分配することなどである。これに基き滿州、華北、華中のいわゆる解放區では土地改革が徹底的に遂行され、四八年五月現在新たに土地を獲得した農民は數千萬といわれる。

〔中共參照〕

中國復興管理理事會

アンラの對華救濟事業は一九四七年末をもつて終了したので、その事後處理機關として設立された。同理事會は十

名の中國人と五名の外國人から構成され、アンラから約六千萬ドルに相當する物資を引續ぎ、これらの物資は同委員會管理下にアンラの未完成救濟事業に使用することになつてゐる。〔アンラ參照〕

中國紡織建設公司

舊日本在華紡績の接收設備を運営するため設立された國營會社で、終戦後できた國營輕工業中最大の部類に屬する。現在全國に一七九萬錘の紡績と三八、六〇〇臺の織機を有し、紡績數は全中國の設備總數四五一萬錘の約四割に當る。一九四七年六月末現在の地區別操業狀況は次表のとおりで約八割操業を行つてゐる。

地區	紡績(千錘)		織機(千臺)	
	設備數	運轉數	設備數	運轉數
シヤンハイ	八九〇	七五〇	一七	一三
チンタオ	三二四	三〇〇	七	七
テンチン	三二一	二八〇	八・六	七
滿州	二二三	一七五	五・三	〇・三五

同社は宋子文氏を總裁とし、戦後民營會社が受け得ないような特權を得て巨額の利益を擧げている。一九四八年

三月末資産評價額は六十七兆元と推定され、同社の株式のうち七〇%が民間に公開されることに決定している。

中國民主同盟

國共兩黨以外のいわゆる第三勢力の連合組織として一九四三年結成された。主なる参加政黨は國家社會黨(張君勱)青年黨(左舜生、曾琦)第三黨(章伯鈞)救國會(沈鈞儒)職教派(黃炎培)村治派(梁漱溟)の三黨三派で、總裁に張瀾、副總裁に左舜生を推し、連合政府樹立による和平統一の實現を主張した。終戦後國共和平の機運が高まるに民主同盟の發言力も増大し、四六年一月の政治協商會議には青年黨が別に五名の代表を出し、民主同盟からも九名の代表を送つて國共調停に活動した。しかし、その後國共關係が悪化すると強固な地盤を持たぬ同盟の立場は困難となり、四六年十月憲法制定國民大會参加問題をめぐつて青年、國家社會兩黨が脱退した。その後、同盟は羅隆基、沈鈞儒ら左派が中心となり親共的色彩を強めたので、四七年十月中國政府は同盟の非合法を宣言した。沈鈞儒、章伯鈞らはホンコンに逃れ同地で同盟の再建を圖つてゐる。

中國勞働協會

世界勞運により中國における唯一の全國的勞働組合と承認された團體で本部はホンコンにある。一九三五年國民黨員朱學範により創設され、事變中は唯一の全國的勞働組合團體として全勞働陣營を統轄していた。終戦後中共指導下の中國解放區勞働組合連合會準備會(委員長鄧發、四六年飛行機事故で死亡後劉寧一と代る)と國府の意向に反して合同して以來内部分裂を生じ、反共派は國民黨CC派の指導下に新たに勞働協會シヤンハイ本部を設立し、朱學範一派はホンコンに亡命を餘儀なくされた。これにたいし、四七年六月の世界勞運ブラグ大會は眞の全國的勞働組合團體はホンコンに本部を置く朱學範系の勞働協會であるとして決議し、國際的にはホンコン派が勞働協會として承認されている。四八年三月中共放送は解放區勞働組合を含めて傘下組合九〇、組合員二一七、五七七人と發表した。なお解放區勞働組合は勞働協會のワク内にあつて中國解放區勞働組合連合會を形成、その結成大會は四八年六月ハルビンで開れた。〔世界勞働組合連盟參照〕

(チ)

中全會

國民黨中央執行監察委員全體會議の略稱。國民黨の最高機關たる全國代表大會の閉會期間中における黨の最高意思決定機關である。國民黨が一黨專制をやつていた、所謂訓政期にあつては、中全會の決定は直ちに國民政府の政策に反映されたので事實上の國策決定の役割を演じた。中全會は年二回定期的に召集され、約三百名の中央執行委員と監察委員、候補委員が参加する。最近の中全會で注目されるのは、一九四六年三月一日から十七日まで重慶で開かれた第六次全國大會第二次中全會（略して二中全會）で、この二中全會は右派勢力が壓倒的勢力を占め、宋子文行政院長以下多くの閣僚を彈劾したのをはじめ、政治協商會議の決定を覆し、中共や民主同盟との對立を激化させ、ついに今日の全面的内戦を誘發した。なお、國民黨全國大會は二年に一回開かれることになつてゐるが、日華事變、内戦などにより一九二四年の第一回大會から四八年の第一回國民大會開催までの間にわずかに六回しか召集されず、中全會は第六次大會以後憲政開始までの間四回召集された。

「中國國民黨、國民大會參照」

一〇六

中ソ條約

中ソ友好同盟條約。一九四五年八月十四日モスクワでモロトフ外相と王世杰外交部長との間に調印された。右條約は對日戦における相互軍事援助、日本との單獨和平を結ばないとの誓約、日本が再び侵略または平和を脅威することを不可能にするための相互軍事援助および、相互の經濟援助を規定している。また、附屬協定において（一）長春鐵道の共同管理（二）旅順港の海軍基地としての共同利用とソ連軍の旅順駐兵權（三）大連を自由港とし世界各國に開放するが港灣の一部をソ連に貸與する（四）外モンゴルの歸屬を人民投票によつて決する。以上の條約および附屬協定の有効期間は三十ヶ年。右の協定中モンゴルの人民投票のみは實施されたが、長春鐵道共同管理は内戦のため實行不可能となつた。また、旅順、大連には中國の行政權が約束されているが、ソ連は内戦の波及防止を理由に國府軍の兩滿進駐を拒否し、兩港を中國をふくめる全世界にたいして閉鎖している。このため中國國民の對ソ感情は悪化し、中國政府は數回にわたつて抗議を發したが、その効果はあがつていない。「旅大回收、内モンゴル自治

政府參照

中東石油權益

アラビアの石油埋藏量は八百億バレル以上に達するといわれ、米國の埋藏量の三―四倍に上るものと見積られてゐる。したがつて歐米各國は中東の石油に重大な關心を寄せ、つぎのようにならぬ石油權益を獲得した。

- イラン―アングロ・イラン石油會社（英國、イラン合辦）北部の油田はソヴェトが權益を要求中。
- イラク―石油資源の開發會社としてイラク石油會社が設立されている。この會社を構成するのはアングロ・イラン石油會社、ロイアル・ダツチ・シエル石油會社（英國系）近東開發會社―すなわち、ニュージャージ
- イ・スタンダード石油會社、ソコニー・ヴァキアム石油會社（いずれも米國系）、フランス系石油會社。
- アラビア―アラビア・アメリカ石油會社（カリフォルニア・スタンダード石油會社およびテキサス石油會社で構成）

駐日代表部

(Diplomatic of Liaison Missions)
總司令部、日本政府ないし連合國相互

(チ)

間の連絡のため日本に設置されている外國政府機關。現任の連絡のため日本に設置されている外國政府機關。現任の連絡のため日本に設置されている外國政府機關。現任の連絡のため日本に設置されている外國政府機關。

- 米國（外交局長がこれに相當、局長W・J・シーボルト）英國（英首相個人代表C・H・ガードナー中將のほかにA・D・F・ガスコイン大使を團長とする連絡使節團をおく）カナダ（E・H・ノーマン）オーストラリア（P・シヨール）ニュージラランド（R・L・G・チヤクス）インド（ラマ・ラウ）ソ連（代理代表A・P・キスレンコ少將）中國（商震上將）フランス（Z・ベシコフ中將）オランダ（軍事使節團、W・シリグ中將）ノルウェー（C・P・ルーシユ）スエーデン（O・リバ）デンマーク（L・P・テイリツツエ）ベルギー（G・D・ドラ・シユヴァルリ少將）スイス（C・A・デュボワ）スペイン（G・ド・オヘダ）ポルトガル（A・F・ノゲイラ）イタリア（G・レヴェディン）このほか法王廳代表（P・マレラ）がある。フィリピンは賠償、關係の代表部（B・P・アブレラ）だけをおく。

一〇七

朝鮮民主主義人民共和國

朝鮮解放直後、左翼勢力を中心とする獨立共和國樹立計畫が進められ、一九四五年九月六日、米軍進駐に先立つて京城に全國代表大會を開き朝鮮人民共和國の樹立を決定した。人民共和國は主席李承晩、副主席呂運亨、國務總理許憲、内務部長金九らの左右兩翼の指導者を首脳部に揃えたが、實權は左翼が握っていた。米占領軍當局は「米軍政廳以外に合法政府はない」とこの政府を否認したので、南朝鮮では一應その機能を停止したがこれに反し、北朝鮮ではこれが朝鮮の正統政府と認められ北鮮人民委員會もこの人民共和國政府が成立するまでの北鮮における過渡期間であるとの建前をとった。北鮮の最高民意機關たる北鮮人民會議は米ソ共同委員會が最後に決裂するや、交渉による朝鮮の統一は不可能と認め人民共和國憲法の制定を決議、四八年四月特別人民委員會を招集して憲法草案を採擇した。同意法はこの共和國を朝鮮民主主義人民共和國と呼び、独自の軍隊、國旗を定め、重要産業の國有國營などを規定している。また、朝鮮人民軍は四八年二月創設、兵力十五萬といわれ、崔

錫健が司令官。

錫健が司令官。

【テ】

TUC

英國労働組合會議 (British Trade Union Congress) の略稱。英國最大の労働組合中

央團體で、一九四五年現在組合員數六百六十萬人といわれる。英國労働黨の構成團體として同黨の資金の大部分を供給し、英國の政治、經濟各部面にわたつて強大な勢力をもつている。四五年の總選挙で労働黨が大勝利、アトリー労働黨内閣が組織されたからTUCの政治的勢力は、にわかに強大となり、政府の政策全般にわたつて諮問を受けている。豫算の編成についても發言權を持ち、とくに課税問題については必ず事前に政府から相談を受ける。また、世界労働組合連盟(WFTU) 國連の國際労働機構(ILO)にたいしても英國の労働界を代表して参加し、國際的にも活潑な活動を續けている。TUCの書記長サー・ウオルター・シトリンは労働黨内外にあつたときにはアトリー黨首以上の勢力をもつといわれる。「世界労働組合連盟、國際労働機構参照」

鐵道友愛會

(Railroad Brotherhood) 米國鐵道從業員百五十萬のうち約三割で組織する

一九四四年の調査によると會員數は四十四萬二千名である。單一の組織ではなく、鐵道列車乗務員友愛會(十八萬人)、鐵道火夫および機關手友愛會(十一萬五千人)、鐵道機關車運轉手友愛會(七萬五千人)、鐵道車掌および列車ボーイ友愛會(七萬二千人)の四つの友愛會にわかれており、AFL、CIOに屬しない中立組合中最大の組織で、その性格は保守的であるが、四六年の機關車運轉手友愛會および列車乗務員友愛會の罷業以來活動は活性化している。「AFL、CIO参照」

鐵のカーテン

(Iron Curtain) 鐵のカーテンといふ言葉は一九四六年三月五日、チャー

ルチル前英首相がミズリー州フルトンで行つた演説中ではじめて使つた言葉で、東歐と西歐の間の障壁の意味。これは東歐と西歐との主義、政策の相違から兩團間に溝を生じ、ソ連勢力下の東歐の隠微的な政策により、あたかも東歐と西歐とが鐵のカーテンで隔離されているようだというところから出ている。「鐵のカーテン」は

(テート)

「コールド・ウォー」とともに第二次大戰後の新造語であるが、今日ではいづれも世界の常用語となつている。

テネシー溪谷開發事業局

(Tennessee Valley Authority) テネシー

川系を開發して海運、水害防止、國防上の目的のためこれを利用する國家機關。局長はゴードン・クラップ(Gorden R. Clapp)。ニュー・ディール政策の下に一九三三年五月に成立したが、四〇年になつて本當の意味で確立した。その事業の最も主要な部分は發電事業で、二百萬キロワット發電能力の實現を目標としているが、また磷酸肥料工業、水運の助成、資源保全、マラリア防止の諸事業をもいとなんでいる。TVAは米國における最大の政府事業で、家庭農村の消費者のために低率の料金で電力を供給することをめざし、米國全體の適正電力料金の實現に大きく貢献した。

【ト】

ドイツ・カルテル禁止法

一九四七年二月十二日からドイツ米英統合地

帯で實施したもので、軍政府の特別許可なきかぎり従業員一萬以上の企業が存在を認めない。また、ドイツ人が國際的ないし國內的カルテルに参加することを禁止し(一) 獨占的価格決定(二) 他者の市場進出を排除すること(三) 販賣數量ないし購入數量の割當(四) 配給業者ないし生産業者の販路割當のような商業上の制約を許さない。

ドイツ降伏

一九四五年五月一日のヒトラー陣歿、五月二日のベルリン陥落、五月三日のデーニッツ元帥を首班とする新ドイツ政府成立を経て六日、全獨軍が無條件降伏を申入れた。翌七日フランスのランスで獨軍參謀總長ヨードル元帥は連合軍にたいする降伏文書に署名、八日ベルリンで連合軍にたいする正式無條件降伏文書の調印式が行われた。

ドイツ人民會議

(Volkskongress) 共産主義者の主張にかかる人民大會で、正式には「ドイツ統一と正當な平和のための人民會議」という。第一回會議は一九四七年十二月ベルリンのソヴェト軍地區で開催、ついで一月十八日米軍占領地帯のブレイメン、

一月廿七日ソヴェト占領地帯のザクセン・アン・ハルト州のハレで、二月廿五日にはベルリンで開催、全獨統一問題を協議した。米英占領地帯ではその後地帯内における人民大會を禁止した。

ドイツ賠償問題

終戦前後連合國側の一部ではドイツの責任を追究して刑罰的な賠償論が唱えられ、當時の米國財務長官ヘンリー・モーゲンソーがドイツを五等國にすべきだと主張したのは有名である。連合國はドイツが再び戦争をひき起す力を持つのを防止するためドイツの産業水準を低くし、それによつて出来た餘利工場機械や施設を全部賠償として取立てようとした。しかし、戦後の混亂期が過ぎ、復興段階に入ると、米英側ではドイツの工業力を利用せねば、他の歐洲諸國の經濟再建が困難なことが次第に認識され、對獨賠償政策が緩和されて行つた。とくに、マーンシヤル案が一九四七年六月發表されて以來この傾向は急速に一層はつきりとしてきた。これにたいし、ソヴェトはドイツの産業復興には反對でないが賠償政策は嚴重で、ドイツに生産施設を残す代りに、これを使って製造した物資賠

償として取立てることを主張、對獨百億ドル賠償要求を固執したが、米英は新規生産賠償に反對、四六年春のモスクワ外相會議、四七年末のロンドン外相會議で米英佛對ソヴェト間に論争が行われ、兩會議とも不成功に終つた。かくて米國は独自の政策を推進することに決し、四七年二月米軍占領地帯の賠償撤去中止を指令した。

ドイツ米英統治地帯經濟審議會

一九四七年一月一日から實施さ

れたドイツ米英占領地帯統治協定に基き設立された統治地帯におけるドイツ側の最高經濟行政機構で、將來ドイツ國會の母體となるものとみられる有力なものである。最初構成員は五十二名であつたが、四八年二月五日の米英統治地帯憲章に基いて百四名に増加され、統治地區内八州の各議會が住民七十五萬名につき一名の割合で選出した代表をここに送る。審議會は輸入食糧の集配、地帯内通商ならびに地帯外との通商、價格統制、鐵道、水運關稅などの問題にかんする行政的權限を委ねられ、財政方面では統治地帯の全經濟行政機構の豫算を統制する。また、占領軍の特別認可により軍政府設立の最高控訴院

に従屬する警察法廷を設けることができる。さらに、下部組織たる執行委員會(Executive Committee)の議長および議員を任命し、各州議會の立法活動を統制する。ただし、この任命には州代表會議(Laenderat)および占領軍の承認が必要である。委員會委員は各界の指導者で構成され、議長は命令を發する權限と經濟審議會と州代表會議にたいして立法措置を勸告する權限を持つ。

〔ドイツ米英統治地帯憲章參照〕

ドイツ米英統治地帯憲章

(Bizonal Charter) 1
九四八年二月五日クレ

イ米軍政長官およびロバートソン英軍政長官が調印して二月九日から實施した統治地帯の經濟行政機構設立にかんする協定。全文十五ヶ條からなり、經濟審議會(Economic Council) および州代表會議(Laenderat) ならびにこれらの下部組織たる執行委員會(Executive Committee) などの擴充を規定している。〔ドイツ米英統治地帯經濟審議會參照〕

ドイツ米英統治地帯州代表會議

(Laenderat) 米
英經濟統治協定

に基き設置されたもので、四八年二月五日の米英統合地帯憲章によつて機構を擴充、統合地帯内各州から二名の割て州政府により任命された代表をもつて構成する。レンドンラートは經濟審議會の管轄内に入る一切の問題にかんし立法のイニシアチヴをとり、審議會で可決された法律を制限する権限を持つ。「ドイツ米英統合地帯經濟審議會参照」

黨員・黨員外プロツク
(Communist and Non-Communist Bloc) ソヴ

エトの選舉で、共產黨員と共產黨員でない一般市民とが合同して代議院に推薦される選舉形式を黨員・黨員外プロツクという。ソヴェトでは共產黨以外の政黨は存在しないが、ソヴェトの全人口一億九千萬にたいし共產黨員の數は現在六百萬である。従つて、共產黨員以外にも、最高會議の代議員に選ばれる資格を十分に備えている人々が多數あり、これら黨員外の人材が代議員に選ばれる途を開くため、候補者推薦團體はこれら黨員外の人で、代議員として適當な人物を共產黨員とならべて「黨員・黨員外プロツク」の代議員候補者に推薦する。しかし

現在代議員の立候補は推薦の形でのみ行われ、しかも推薦團體は、黨員・黨員外プロツクからのみ代議員候補者を推薦するので、代議員はすべて黨員・黨員外プロツクから選出される結果となつてゐる。

東歐
(Eastern Europe) 東歐とは地理的にはヨー

ロッパ西部にたいするヨーロッパ東部、すなわち、ソヴェト、バルカンなどを指すが、今日では政治的意味から西歐と對立させて考へる場合が多い。「西歐参照」

東歐三國外相會議
ポーランド、チエコスロヴァキ

ア、ユーゴスラヴィア三國外相は一九四八年二月ブラグでドイツ問題を中心に外相會議を開いた。この會議は西歐側をけん制する政治的な意味をもつもので、必ずしも具體的な決定を出すことを目的としたものではなかつたが、ポツダム協定の基本原則の尊重、四五年六月のベルリン宣言の全面的實行、ドイツ西部の單獨政府樹立反對などについて重要な聲明を發表してゐる。

東歐民主主義
(Eastern Democracy) アメリカ、

イギリスを中心とする西歐側の自由主義的民主主義にたいし、ソヴェト側の共產主義を東歐民主主義という。東歐民主主義は人間による人間の擷取のない政治、經濟的な共和制の存在する政治、民主主義が法律的に宣言されているだけでなく、社會生活の物質的諸條件によつても現實に保障される政治、各民族の本當の向擧が確立されている政治などを目標にしてゐるが一言でいへばプロレタリア民主主義といふ事ができる。同じ民主主義でありながら東歐側は西歐民主主義をブルジョワ民主主義と非難し、西歐側は東歐民主主義を獨裁的全體主義と攻撃してゐる。「西歐民主主義参照」

東東裁判

侵略戰爭を企て國際法を無視し、世界の平和をこう亂し、人道に反する殘虐行爲を犯した等の理由で、當時日本の指導的立場にいた東條以下廿五人の戰犯容疑者は一九四六年五月三日以來二年間、東京市ヶ谷の法廷で裁きを受けてゐる。俗に東京裁判といふ。正確には極東國際軍事裁判 (the Military Tribunal for the Far East) である。この裁判はポツダ

ム宣言で決定され、四六年一月十九日「極東國際軍事裁判所設立に關する連合軍最高司令官特別宣言書」によつて正式に設立された。ついで、ウェツプ裁判長ら十一ヶ國代表判事、キーンナン主席判事以下各國代表判事、日米辯護人などが任命された。裁判開始以來結審の日まで開廷日數四百十六日、證人數延べ五百四十六名、書證數五千五十九件という數字が示す通り歴史的な大裁判である。

統合參謀本部
(Joint Chiefs of Staff) 一九四七

年七月廿六日米國の國防新體制が成立し、國防總省の設置とともに同總省内に設けられた陸海空三軍の參謀本部を總合してできた。陸軍參謀總長、空軍參謀總長、海軍作戰部長ならびに大統領府參謀長の四名を中心とし、これに陸海空三軍の參謀百名を配して構成されてゐる。軍令系統上この參謀本部の下に陸海空三軍の統合軍司令部がつづく。「國防總省参照」

東南アジア連盟
(South East Asia League) 一九

四七年十二月六日、シヤムの首都バンコックで「東南アジア連邦」結成の實踐準備機關と

して東南アジア諸地域の民間代表によつて作られた。参加国はシヤム、マライ、フィリピン、ビルマ、ヴェトナム、ラオス、カンボジャでその人口は總計一億四千五百萬、面積四百五十萬平方キロをもつ。この連盟の意圖する「連邦」は、参加各國が中央政府をもつたまま防衛の統一組織、共同の外交政策樹立、参加各國の經濟の調整を目的とする機關を持つものである。戰爭によつて從來の東亞アジアの政治、經濟機構が全面的に變化した今日東南アジア地域の復興と開發は世界經濟の復興にとつても重要な役割をもち、マーシャル計畫の東南アジア適用論や、インド連邦首相ネルルの「アジア共働團」の構想とその軌を一にするものである。

東北行政委員會

中國共產黨指導下の全滿州行政機關として、事實上の滿州中央政府。所在地はハルビン。一九四六年八月十五日ハルビンで開れた全東北各省市代表者會議によつて生れ、「東北各省合同行政委員會」と呼ばれたが、のち東北行政委員會と改稱した。政權、政體ともに民主集中制、三々制をとつてゐる。支配地域は四八年五月現在全滿州の九〇%、人口

約三千萬といわれる。中央行政機構つぎのとおり。(判明した分のみ)

東委	委員長 林楓	民政廳
北行	副委員長 張學詩	財政廳
政會	委員 高崇民	教育廳
	委員 二十四名	實業廳
	委員 四、五名	司法廳
	委員 一、二名	外務局 (長、李立三)
	委員 若干名	公安局
	委員 若干名	財產辦事處 (長、王首道)

地方行政區畫次のとおり。括弧内は省政府主席

- 松江 (馮仲雲) 遼寧 (張學詩) 吉林 (周保中) 嫩江 (干毅夫) 安東 (高崇民) 合江 (李延祿) 黑龍江 (陳大凡) 遼北 (閻寶航) 興安 (不明) 以上九省。

獨立會計制

(Khozraschet) 獨立會計制 (ホズラスチョー) は自立採算制とも呼ばれ、一つの企業、一つの工場が獨立の會計を持ち、收支の均衡を圖り利潤を確保する制度。ソヴェトで經濟管理機構

の中央集權的傾向の行過ぎを是正して單獨責任制を採用した結果設定された。この方策は企業の活動を刺激し生産を高めるのに役立つ。企業における生産品の販賣價格の決定は計畫に基いて行われ、政府が計畫利潤までを決定する。従つて、企業が利潤を確保するためには計畫を完遂しなければならぬ。ここに企業として獨自の責任が生ずるわけで、同時に、企業が計畫を超過遂行した場合に生ずる計畫超過利潤の一部は、その企業に留められ自己の資金となる。また、別途基金が計畫、利潤の二%計畫超過利潤の五〇%の範圍内で形成され、勞働者にたいする賞與、住宅、學校、幼稚園、託兒所の施設に利用されることになつてゐる。

ドニエプル・ゲス

(Dnieproges) ウクライナの中央部を南北に流れて黒海にそぐドニエプル河の下流に建設された大發電所。一九二七年ダムの基礎工事に着手、三二年竣工した歐洲第一のダムである。獨ソ戰の際にソヴェト軍が撤退にあつたこのダムを破壊、一切の發電設備を撤去し、ドイツ軍もさらにこのダムを破壊したので復興には七ヶ年を要するとみ

られていたが、獨軍撤退後四四年三月復興に着手、四七年十二月ドニエプル發電所の一部が送電を再開した。ダムの復興もほぼ完成に近づいてゐるといわれる。ドニエプル發電所は戰前一ヶ年に三〇億キロワットの電力を生産したが、復興が完成すれば戰前以上の生産を上げる豫定といわれる。

トリエステ

(Trieste) トリエステはイタリアとユーゴスラヴィアの間位置する地中海の要港。従來、イタリア領となつていたが第二次大戰後、イタリア講和條約により自由地域として國際管理下におかれることとなつた。しかし、イタリア、ユーゴ兩國とも同地にたいする領土的要求を強くもつており、また、トリエステ民衆もイタリアかユーゴか、どちらか一方と手を結ぶことを望んで分裂状態にあるため同地の紛争は絶えない。米英側はイタリアを自國側に引入れるためトリエステのイタリア返還に好意的態度をとつておりソヴェトは盟邦ユーゴにたいする關係からこれに反對していることも、同地を複雑な國際的問題の一つにしてゐる理由である。

トルーマン主義

(The Truman Doctrine) 一九四

七年三月十二日トルーマン大統領は上下兩院合同會議で演説し、これによつて米國の新外交政策の基礎を確立した。この新方針を一般にトルーマン主義と呼ぶ。新外交政策の基本方針は「共產主義的全體主義の擴大に對抗することを目標とし、自由と獨立を維持せんと努力し、かつ武裝少數派の政府支配を拒否しようとする諸國家を經濟的、軍事的に援助する」というにある。トルーマン大統領はその具體工作として、ギリシアに三億ドル、トルコに一億ドル合計四億ドルの軍事經濟援助を與えるよう要請、同年五月廿二日この法案は成立し、トルーマン主義の實現第一歩が印せられた。トルーマン主義はやがて、総合的な對外援助計畫としてのいわゆるマシーナル計畫へ發展する。「一九四八年經濟協力法参照」

トルーマン對華聲明

トルーマン米大統領は一九四五年十二月十五日對華聲明を發して中國が内戦を停止するとともに、一黨專制を廢して和平統一をはかるよう要請した。この聲明はマシーナル計畫の特使として中國に派遣し、國共調停にあたらせるに際して出されたもので、その後二ケ年間の米國の對華政策の基本となつていた。また、トルーマン大統領は四六年十二月十八日に第二回目の對華聲明を發し、中國の和平統一がなお達成されないことを遺憾とし、國民政府がその基礎を擴大して民主主義に立脚した政府となることを重ねて要請した。さらに、トルーマン大統領は四八年三月十一日「米國は中國政府内に共産黨を加えることには反對である」と言明した。

ドル危機

(Dollar Crisis) 第二次大戰後直接間接

の戦禍によつて生産を阻害され、經濟力の低下した世界各國の經濟復興のためには戰爭による打撃の少かつた國、とくに米國からの大量の物資輸入にまたねばならない。そこで、對米輸入の決済手段のドル貨にたいする世界の需要は急激に高まり、こゝにドル貨の不足は世界的な現象となつた。ドル危機とは結局、國際的購買力の過度の偏在に基く世界的な國際收支の大きな變調の結果であるといえる。ドル不足は、一國經濟が對外收入に依存することの大きかつた英國においてとくに

甚しく、戦後の同國が極度の耐乏政策をとり、あるいは一九四七年の八月、ポンドのドル自由交換停止を餘儀なくされたのもドル危機の波紋にほかならない。また、フランスをはじめヨーロッパ各國が戦後相次いで平價切下げを行ったのもドル不足の影響によるものである。マシーナル計畫はこのようなドル不足の是正が重要眼目の一つになつてゐる。「一九四八年經濟協力法参照」

ドレーパー使節團

(Draper Mission) 米國の對日

政策轉換にともない、日本經濟自立再建計畫を立案するため一九四八年三月米陸軍省から派遣された。一行はドレーパー陸軍次官のほか、スチュードベーカー自動車會社社長ポール・ホフマン氏、ニューヨーク・ケミカル・バンクの元會長パーシー・ジョンストン氏など有力な政府、民間代表からなり、とくに、東京でマ元帥および來日中の國務省政策企畫委員長ジョーイ・ケナン氏と協議するよう指令された。三月廿日來日、日本側とも芦田首相以下政府、財界その他各方面の有力者と會談、その間、南朝鮮にもてかけ、ホッジ米軍司令官らと協議して四月二日歸國した。使節團の最も重

要な使命とされたのは、國際情勢の不安定から講和條約の成立をまたずに日本産業を復興させ、對日賠償要求を緩和するとともに、日本の輸出産業および海外市場再建を強力に押し進めるにあり、五月十九日その報告書が發表された。「ジョンストン報告書参照」

ドンバス

(Donbas) ウクライナ東南部スターリ

州一帯のドニエツ盆地の炭田の略稱。一九三八年ソ連全體の軟炭、無煙炭埋藏量の六〇・八%を占めると推定された。同年の出炭高は八千萬トンを超え、ソ連全體の五四%を占めた。クリヴオイ・ログ鐵礦山と結びついて大規模な冶金工業が發達し、ウクライナの工業中心地帯を形成した。獨ソ戰に際しドイツ軍がドンバスを占領したため、ソヴェト經濟は相當の打撃を蒙つた。四三年九月ドイツ軍は同地撤退にあたり、施設を徹底的に破壊し去つたが、間もなく復興作業に着手、すでに多數坑區が復舊、これとともにスターリノ市の製鐵工場はじめドンバス重機械製作工場の再建などが報せられてゐる。

【ナ】

NANA

(North American Newspaper Alliance)

北米新聞連盟の略語。ニューヨーク・タイムズ紙に寄稿契約のある評論家が組織している特別通信團體で、會員組織によつて評論原稿を供給している。

南極領有問題

第二次大戦後各國は競つて南極に探検隊を送つたが、その規模において最大のものは一九四七年アメリカ海軍が送つたバード探検隊である。探検隊の報告によると、南極大陸は從來知られていた五十三萬五千平方マイルのほか、三十一萬平方マイルが新しく發見された。しかし、その他に未調査の空白の大陸が百平方マイル以上あることが確認されている。この報告は、世界の注目を浴びたが、四八年になつて、その領有権の問題をめぐり各國間に一大紛争を生んだ。紛争の中心はチリ、アルゼンチン、英國で、チリはウイデラ大統領自ら南極のグリニッチ島に向き、同島に各種の施設を設置してその領有を強硬に主張し、アルゼンチンもまたスオーランド島が自國領であること

を宣言、イギリスとの間に紛争を生じた。

南征

中國内戦が本格化した一九四七年七月、黄河突如黄河を渡つて華中に進撃し、八月大別山を中心とする地域に鄂予皖(湖北、河南、安徽)邊區を樹立した。ついで、陳慶軍は河南省北部から南下進撃し、ベイピン―ハンコウ鐵道西側の相柏、伏牛二山脈を中心とする廣大な地域を支配し、予陝鄂(河南、陝西、湖北)邊區を樹立した。陳毅軍も九月山東西南部から行動を起し、隴海線を渡つて河南、安徽、江蘇省境を縫つて舊新四軍地區にいたり、蘇皖(江蘇、安徽)蘇魯予皖(江蘇、山東河南、安徽)の二邊區を再建した。この三軍の南下進撃を中共はかつての北伐になぞらえ「南征」と稱している。この南征を契機として内戦の主導性は國府軍から解放軍に移り、解放軍は南(華中)北(華北、滿州)兩戰線呼應して總反攻段階へ移ることができた、と毛澤東は述べている。

南鮮總選舉

一九四七年十一月、國連總會は南北鮮を通ずる總選舉を國連特別委員會の監

視下に行うことを決定した。これがソ連の拒否にあつたと國連小總會は、四八年二月(一)可能な地域だけでも選舉を施行する。(一)南北鮮の人口に比例して定員の三分ノ二だけを選挙し三分ノ一は將來北鮮の参加に備える。(一)これによつて樹立される臨時政府は南鮮だけに限られると決定し、これに従つて南鮮米軍を占領地域で五月十日總選舉を施行した。この選舉にたいし、南鮮では左翼はもちろん、金九、金奎植兩氏を中心とする中間派および右翼の一部が單獨選舉は南北鮮の分割を永久化するものと反対し、四月十九日から平壤で南北鮮政黨連席會議を開き、單獨選舉單獨政府を否認すると決議し、また極左分子はテロ、ストなどの直接行動による選舉妨害に出た。しかし、十日選舉を實施した結果、投票率九〇%に近い好成績を収め、國連委員會も選舉の結果を承認した。議席の分野は無所屬が最も多く、政黨としては李承晩博士のひきいる獨立促成國民會が五十餘名で第一黨、韓國民主黨が第二黨となつた。

南氷洋捕鯨

日本の南氷洋捕鯨は一九三四年日本水産の國南丸船團の出漁が最初である。

戦後の日本捕鯨船南氷洋進出には、オーストラリア、英國、ノルウエー、ニュージーランドの四ヶ國から強い反對があつたが、總司令部では、日本の食糧不足緩和のために必要なとの建前から、四ヶ國の反對を押し切つて、すでに二回南氷洋捕鯨を許可した。第一回は四六年八月に許可され、總計廿一隻の船隊で捕獲頭數一、一七五頭(白ナガス換算九五二頭)鯨油一二、二六〇トン、鯨肉と皮二二、一六六トン、その他五七トンの成績をあげ、第二回は總計廿七隻の船隊で四七年十二月から翌年三月まで漁場で活躍、捕獲頭數一、三二一頭、鯨油一七、八三〇トン、鯨肉その他二七、三七五トンの成果を得た。なお、國際緊急食糧委員會では右の鯨油一七、八三〇トンを全部日本にふり向ける決議を行つてゐる。

【ニ】

ニュー・デイル

(New Deal) ルーズヴェルトが

一九三三年三月大統領就任以後の經濟政策を一括した名前。ニュー・デイルとは「新規な政策」と譯すべき言葉で、三二年七月ルーズヴェル

トが民主黨大統領候補者に指名された民主黨大會で行つた受諾演説のなかで初めて使つたといわれている。ルーズヴェルト大統領の下に一九三三年から第二次世界戦争までに行われた主要な政策には、農事調整法(AAA)、テネシー溪谷事業局法(TVA)、全國産業復興法(NIRA)、全國勞働關係法、國土保全法などがあるが、これらはニュー・ディール政策の内容をなすものである。ニュー・ディールは、二九年の大恐慌後、深刻な動搖を示した米國資本主義が新しい活路を求めめるために開いた畫期的な政策で、その特徴はつぎの三つにある。(一)自由經濟の原則をすでに時代に合ふものとして、大量生産と統制された經濟力集中の原則を承認する。(二)國家の經濟生活における積極的な役割を承認する。(三)人民大衆の利益を保護する。要するに米國經濟の自由競争の段階から統制された經濟民主主義への移行行きを代表するものである。戦後、國際的ニュー・ディールを米國が中心になつて實行しなければならぬということも論議されたが、ルーズヴェルト大統領の死後は、戦後の自由經濟への復歸とともに、ニュー・ディールの傾向をもつ

た政策はその影を薄くし、ルーズヴェルトの下にこの政策の立案實施にあつた、いわゆるニュー・ディールストと呼ばれる人々も政府を去つた。「全國産業復興法、全國勞働關係法、國土保全法、テネシー溪谷事業局法參照」

ニューヨーク外相會議

一九四六年九月からニューヨークで開かれた國際連合第一回第二次總會と併行して、米英ソ佛四ヶ國外相會議が十一月開催された。この會議ではイタリア、ブルガリア、ルーマニア、ハンガリー、フィンランド五ヶ國との講和條約が最終的に決定され、同年七月のパリ平和會議の成果が正式に實を結んだ。このほかドイツ、オーストリア講和問題もこの會議ではじめて取上げられ、外相代理會議を開催して關係諸國の意見を聴取整理し、講和條約の作成手續を研究させることが決定された。

ニルンベルグ裁判

(Nuremberg Tribunal) 一九四五年十一月五日以來十ヶ月にわたりドイツ・ニルンベルグで第一級ナチ戦犯の審理を行つた。裁判長はサー・ジェオフレイ・ローレン

ス(英)。起訴者廿四名のうちローベルト・ライは拘留所で暴死、グスタフ・クルップは病死、他の廿二名につき四六年十月一日つぎの判決が下つた。

- ▽絞首刑ーゲーリング、リッペンントロップ、ローゼンベルグ、カイテル、カルテンブルンナー、フランク、フリック、シュトライアー、ヨードル、ザイス・インクワルト、ザウケル、ボルマン(行方不明)▽終身刑ーヘス、フンク、レーダー▽禁錮廿年ーフォン・シーラッハ、シュベアー▽禁錮十五年ーフォン・ノイラート▽禁錮十年ーデーニッツ▽無罪ーフォン、パーベン、シャハト、フイッチェ

戦犯の絞首刑は十月十六日ニルンベルグ刑場で執行されたが、ゲーリングのみは刑執行前日の十五日獄窓内で服毒自殺した。

【ノ】

ノース使節團

(Noce Mission) 米國の對日政策修正後の具體的措置の一つとして、一九四八年三月來日したドレーパー使節團のあとをうけ

四月陸軍省から派遣された。一行は陸軍省民事局長ダニエル・ノース少將以下國務省、商務省代表からなり、十二日入京、總司令部首腦部をはじめ連合國側、日本側と會談、輸出貿易の振興、貿易制限の緩和、日本人の海外渡航、路奪資産の返還などの諸問題を協議した。使節團の使命についてノース少將は「既定の方針を實行に移すにあり、新しい政策問題は一切もち出さない」と述べたが、日本だけでなく南朝鮮、中國、比島、沖繩までてかけ、とくに中國および比島では日本との貿易促進について兩國當局者と検討、協議を重ねたのち、五月四日ふたたび東京に歸り、最後の打合せを行つて歸國した。これによつて日本經濟の再建に積極的援助を行わんとする米國政府の方針は一段と具體化された。

ノーベル賞

(Nobel Prize) ノーベル賞は一八九六年死去したスエーデンの科學者アルフレッド・ノーベルの遺志により、遺産三千萬クローネから生ずる利子で、毎年文化の進歩に最も貢献した者に授與される。受賞者は理學、化學、醫學、文學、平和の各部門から毎年一名以上決定され、國際的文化章として最

も權威あるものとされている。最近の授賞者中著名人としては、一九四五年平和賞のコーデル・ハル元米國務長官、一九四六年文學賞のヘルマン・ヘッセ（獨）、一九四七年文學賞のアンドレ・ジイド（佛）などがある。

農業アルテリ定款

農業アルテリ定款（ウスタフ・セリスコホジャイストヴェンノイ・アルテリ）はソヴェト集團農場の法規で、一九三五年第二回コルホーズ突撃隊員大會で採擇された。集團農場を設置するに當つては、この定款に基き特殊事情を一部考慮したうえで、新設された集團農場の定款を作成する。獨ソ戦の結果、集團農場の機構が亂れ、この定款に違反する行爲が各地の農場で續出し、ソヴェト農業の基礎をおびやかしたため、ソヴェト政府は四六年九月、集團農場における農業アルテリ定款の違反行爲を除去する方策について布告を發し、農民にたいし定款の遵守を嚴重に通告する一方、前農業人民委員アンドレエフを議長として閉僚會議の下に、集團農場會議を設置、監督官を地方に常駐せしめて定款の遵守を監視し、集團農場組織の刷新に當らしめた。

ハースト系新聞

(Hearst Papers) 米國の新聞企業家ウイリアム・ランドルフ・ハーストの支配する新聞社の總稱。センセーションに重點を置いたニュースの掲載が特徴といわれる。

賠償技術諮問委員會

(Reparations Technical Advisory Committee—RTAC)

賠償問題および手續の解決に關し最高司令官を援助するため一九四七年五月廿二日東京に設置。委員會は日本から賠償物資を順序よく撤去するため賠償有權國間の意見相違を解決し、また技術上、實施上の手續を進める協議機關で、委員は極東委員會加入國の賠償、返還代表または所要の權限を與えられた代理者とし、議長は總司令部賠償局長が兼任する。委員會は視察、要求、割當、解體、梱包、輸送の實施手續につき勸告を行う。委員會は四七年六月二日第一回會議を開催、日本の賠償物件を完全な工場單位で海外に搬出する完全施設 (Integrated Facilities) と個々の設備機械を連合國間に配分する共同

計算品目 (pooled items) とに二大別したものを皮切りに、これらの梱包評價方法を定め、さらに三〇%賠償前渡に關する手續を進めた。〔賠償撤去、賠償返還代表参照〕

賠償撤去

賠償による生産施設の撤去をいう。連合國の對日賠償方針は日本から戰爭遂行潜在力を除去するが、國民生活に必要な生産能力は殘置するにある。ポレー報告、ストライク報告、ジョンストン報告はみなこの方針を基調とする。極東委員會は一九四六年五月から十一月にかけて産業部門別の對日賠償中間計畫を採擇、總司令部は同年一月と八月の二回、賠償充當用として日本國內の工場を指定、保全管理下に置いた。その數は追加削除があつて四七年五月現在、航空機、民間兵器、工作機械、鐵鋼、硫酸、ソーダ、軸受、火力發電、人造ゴム、造船所、陸海軍工廠、研究所を合せて九二一工場である。日本經濟に過剰の生産能力決定方法は現有生産能力のうち一線を畫して、この水準以下を殘置し、以上を撤去する産業水準決定問題と關連する。四八年一月十六日三〇%賠償中間前渡を開始〔三〇%賠償前渡、ストライク報告参照〕

賠償返還代表

(Reparations and Restitution Delegation) 總司令部は一九四六年

十月十八日極東委員會を構成する十一ヶ國に對し五名の賠償、返還（略奪財産の）代表を東京に送るよう要請、十一ヶ國代表はすでに東京に到着し、對日賠償の諸手續を處理するほか、略奪財産の返還、在日連合國人の財産の復舊および損害賠償、特許權、版權問題を取扱ひ、略奪財産倉庫の視察、略奪財産に關する總司令部の書類を檢討している。各國の首席代表は次のとおり。

- (オランダ) M.C.マウト氏、(カナダ) J.E.ケン
- ダーティン氏、(ソ連) P.K.モスカレフ大佐、(米國)
- チャーレス・L.ホッジ博士、(フランス) ロベール・デュ
- クレ氏、(インド) L.C.ジャイン博士、(フィリピン)
- ベルナルド・アブレラ氏、(ニュージーランド) R.C.G.
- ・チャリス氏、(中國) 吳半農博士、(イギリス) A.A.
- F.シャラー氏、(オーストラリア) S.B.アボット大
- 佐。〔賠償技術諮問委員會参照〕

ハヴァナ會議

(Havana Conference on International Trade and Employment)

國際連合加盟五十六ヶ國が一九四七年十一月廿一日から四八年四月廿日まで、キューバの首都ハヴァナで開催した國際貿易憲章草案を審議採擇するための會議。草案は昨年八月廿三日ジュネーヴの豫備會議で作成されたもので、その目的はつぎの四つである。

- (一) 國際法の確立によつて國際貿易關係に必要な保障を與える
- (二) 憲章に定められた規則を守ることを保障する機構および恒久的管理機關を設ける
- (三) 關稅その他輸出入賦課金の大幅引下げと特惠關稅排除に關する協定を行う

(一) 貿易に關するあらゆる分野(生産、消費、雇用)とくに經濟後進國を主とする一般の經濟開發)に明確な協力的行動をとる。〔國際貿易機構参照〕

パキスタン

(Pakistan) インド連邦とともに一九四七年八月十五日自治領として誕生した。その構成は、西北インドにある英領バルチスタン國シンド、西北邊境の各州、パンジャブ西部と西パキスタン、ベンゴール州の東部、アッサム州のチレット地區の東パ

キスタンとからなり、その中央をインド連邦の領土によつて分斷されている。憲法はまだ決定せず、憲法議會は豫算のみを審議し、他の行政權は總督とそれに任命された政府にある。人口は六千餘萬。パキスタンとは、インド回教語のウルドゥ語では「清淨なる國」という意味で一九〇〇年代に反ヒンズーの詩人モハマッド・イクバル作の回教讚歌中に行はれて現れ、「パキ」は清い、「スタン」は國である。新説によると、PAKISTANのPはパンジャブ州、Aはアッサム州、Kはカシミール藩王國、Iはイラン、Sはシンド州、TANはアフガニスタンの略で、回教徒の壓倒的多數を占める地域は大同團結させたものだといふ。總督はアリ・ジンナー、首相はカーン・リアカット・アリ・カーン。〔インド連邦参照〕

バクー油田

カスピ海の西岸にあるバクー市を中心とする油田地帯。ソヴェト最大の油田で、その年産額は一九一三年八七二萬トン、三八年二七一萬トン、四二年の豫定計畫は三、五四萬トンであつた。二四年の測定では埋藏量は五七、六五八萬トンで、さらに埋藏量三四、〇〇〇萬トンといわれる他の含油地が發

見された。一七年の十月革命までは英國資本の下にあつた。

白濠主義

(White Australia) 有色人種のオーストラリア移住を禁止し、その廣大な國土を白人のため占有しようとする政策。オーストラリアの人口は七百萬を少し出た程度にすぎず、北アメリカにもひつ敵する二、九七四、五八一平方マイルの面積からみて人口密度が薄く、オーストラリア最大の惱みの種となつている。しかし、オーストラリアの歴代政府は一九〇一年以來白濠主義を唱え、人口過剰に悩む東洋人を近づけず廣大な土地を専有した白人のパラダイス建設につとめてきた。オーストラリアが白濠主義を採用するようになった理由は、十九世紀後半オーストラリアのゴールド・ラッシュの波に乗じて渡來した中華移民に恐れをなしたからだといわれる。

白書

(White Paper) 英國政府の公式報告書のこと。それにはすべて白い表紙がついているのでこう呼ばれる。これに代して英議會の報告書は青い表紙がついているため青書(Blue Book)と呼ばれる。

これらの公文書が一般に賣出されるようになったのは一八三六年以來のこととて、今日では各國もこれにまねて公文書の色分けが行われている。白書の内容が經濟問題にかんするものは經濟白書と呼ばれている。最近では一九四八年二月十日、クリップス英蔵相が國際收支にかんする經濟白書を發表、英國の金およびドル準備が枯渇にひんしていることを國民に訴えた。

ハクバラハップ

(Hukbalahap) フィリピンの中の島中央部を根據地とする左翼の農民武裝團。ハクバラハップはタガログ語で抗日人民軍を意味し、一九四二年三月日本軍の比島攻撃當時反帝國主義、土地制度改革を共通の目的とする比島の共產主義者、社會主義者、労働組合員、農民、青年宗教團體などによつて中部ルソンに結成された。當初團員一萬二千名だつたが、一時は十五萬ないし二十萬といわれ、戰場に遺棄された武器で武裝し勇敢な抗日運動を展開した。終戦とともに目標を農民解放、資本主義排撃、民族の經濟的獨立に轉じロハス政府と武力抗争をつづけた。ロハス前大統領はこれに徹底的な武力壓迫を加えるとともに、

ハクバラハップは共産主義者の集團で、政府轉覆の政治的陰謀を持つてゐるとの理由から、四八年三月ついに非合法を宣言、首領ルイス・タルクの逮捕を命じた。

バスタンダン國

(Negara Pasundan) 西部ジャワに

オランダの支持のもとに作られたスンダ族の自治國家。人口約千二百萬。この一地域は一九四六年のリンガジャチ協定ではインドネシア共和國領として認められていたが、四七年五月西部ジャワで、黨員二十五萬を有するスンダ人團體、バスタンダン黨がオランダ側の後援のもとに、ジャワ人の支配からの脱却を主張して分離運動を起し、同年十二月西部ジャワ各地代表はバンドンに會して西部ジャワ分離を原則的に決定、四八年二月第三回西部ジャワ會議において、インドネシア連邦の一員としてのバスタンダン國の樹立を決定した。元首はスカルノインドネシア大統領顧問のウイラナタクスマで四月には臨時政府の組織を終つた。オランダはすでにバスタンダン國を承認したがインドネシア共和國政府は、レソウイル協定の規定によりバスタンダン國の獨立は人民投票によつて決定すべきだと主張、オランダの共和國細分

政策を非難し、バスタンダンの承認を拒否してゐる。「リンガジャチ協定参照」

パリ外相會議

イタリアはじめ舊樞軸五ヶ國との平和會議の準備を目的とするパリ外相

會議は一九四六年四月から七月までの間に二回開かれた。第一次會議では對イタリア賠償、イタリア・ユーゴ國境問題、イタリア植民地處理等にかんする米ソ間の意見對立のため會議は進まず、五月十六日で會議は一旦打ち切られた。六月十五日から開かれた第二次會議では以上の問題についてソヴェトは全面的に讓歩し、七月廿九日から歐州平和會議を開催する段取りにこぎつけた。しかしオーストリア、ドイツの問題はこの會議で審議されなから決定にいたらなかつた。「歐州平和會議参照」

パリ平和會議

「歐州平和會議参照」

バルカン・ブロック

(Balkan Bloc) ユーゴス

ラヴィア、ブルガリア、ルーマニア、ハンガリア、アルバニア諸國は相互に軍事條約を締結し、東歐諸國の一環として協力體制を固めてい

るが、これら諸國を普通バルカン・ブロックと呼ぶ。バルカン・ブロックは將來ギリシアも含めて大バルカン連邦を結成する意向をいわれていたが、ソヴェトはこのバルカン連邦には必ずしも賛成でないといわれ、現在のところこれら諸國の協力關係は、ドナウ沿岸同盟の域を出ていない。しかしこのブロックは東歐における新らしい人民共和國の結合された力として、國際問題に將來大きな發言權を有するようになることは疑のないところである。「東歐参照」

パレスチナ問題

(Palestine-Eretz Yisrael-Eris-

tin) パレスチナは面積から言えばわが四國と九州の中間位にすぎないが、中近東からアフリカへの交通線上に位置する關係で、しばしば支配者が變り、民族の移動もはげしかつた。第一次大戰當時はトルコの一州となつていたが、英國政府はシオニズムを利用して世界のユダヤ勢力を味方につける利益を考慮、パレスチナにおけるユダヤ國家建設運動を支持する態度を表明した。一九一七年十一月二日英外相バルフォア卿(Lord Balfour)が發表したいわゆるバルフォア宣言

(Balfour Declaration)がそれである。この結果、パレスチナへのユダヤ移民は激増し、二三年パレスチナの英國委任統治が成立してからは、パレスチナにおけるユダヤ人とアラブ人との對立抗争が重大な問題となつた。英國は四八年五月十五日委任統治を打ち切り、また國際連合はパレスチナを兩民族の國家と國際地域とに分割することを決定したが、ユダヤ人は同月十四日早くもユダヤ國家「イスラエル共和國」の獨立を宣言し、これを抹殺しようとするアラブ勢力との間に激戦が展開されるにいたつた。首都エルサレムが同時にキリスト教、ユダヤ教、回教の聖地となつてゐることも、パレスチナの民族問題の複雑性を構成してゐる。現在人口百五十萬の三分ノ二はアラブ人、三分ノ一はユダヤ人であるが、ユダヤ人は主として商工業に活動し、農牧に従事してゐるアラブ人はユダヤ人の經濟力に押され氣味である。パレスチナはスエズ運河の防衛基地として、また、中東石油の積出し地として軍事的に重要な意義を持つてゐるため、米國もパレスチナ問題に非常な關心をもち、委任統治の終了後、この地方に信託統治制をしきよう國際連合に提案したが

閣議は委任統治の終了直前、五月十四日これを否決した。「イスラエル共和国、シオニズム参照」

反トラスト法

(Anti-Trust Law) 米國産業の發展

は一八六〇年以來強力な獨占企業の形式をつうじておこなわれた。この獨占企業の支配にたいして、米國經濟には開拓者時代からつたえられた經濟的自由主義と機會の均等を尊重する傾向があつて、これが反トラスト法となつて獨占支配を制限し、その不正な横行を取締つてゐる。九〇年にはシャーマン法(Sherman Act)が成立した。この法律は「州と州との間、または外國との間に行う交易取引を妨害しようとする契約または組合はすべて違法とする」としてゐる。セオドア・ルーズヴェルト(Theodore Roosevelt)が一九〇一年大統領に就任するとともに、彼は強力なトラスト征伐に乗出し、シャーマン法を適用して鐵道大合同のため設立された持株會社北部證券會社を解散させた。また、スタンダード石油會社も一年に六つの獨立會社に解散させられた。しかし、反トラスト法の適用にもかゝらず第一次世界戦後米國の獨占企業の成長はとくにいちじ

るしいものがあつた。フランクリン・D・ルーズヴェルト大統領は三三年産業復興法の下で反トラスト法を修正し、公正競争のための申合せを産業ごとに規約化させる方針をとつた。これは米國の反トラスト政策における畫期的な方向轉換であつたが、三八年にはルーズヴェルト大統領は議會に教書を送り、獨占の取締りと中小企業保護の方針を明らかにし、臨時全國經濟委員會(Temporary National Economic Committee)を設置して獨占の實際調査を行わせ、經濟力集中排除の政策、すなわち國家企業と中小企業保護によつて獨占を制限する方針をとつた。

反ファシスト人民連盟

(Anti Fascist And Freedom League of People)

ビルマ政府の核心政治勢力。太平洋戦争終了直後、ビルマ・タキン黨の指導者オン・サンの提唱により抗日、抗英、獨立促進、民族解決を趣旨として、ビルマ抗日軍、タキン黨を中心にして他の群小團體をもう羅して創立されたが、タキン黨の發展的解消といつてよい。當初はタキン・タンソンを書記長とするビルマ共產黨、ウ・ソー

ートソン中將。

PTA

Parents and Teachers Association 略

語。一九〇八年、ワシントンに「全國母の會」として結成されたのがはじまり。子供の教育について家庭と學校と社會との緊密化をはかり、子供の福祉と學校の利益を増進することを目的としている。PTAは非營利團體で、その會員は父母と教師に限らず、子供の教育に興味をもつ者はその社會的、政治的、宗教的立場に關係なく入會できる。日本でも四七年四月十九日東京都中等學校父兄會連合會は文部省當局とPTAに關する懇談會を開いたが、これを皮切りにPTA運動は漸次全國的に普及し、各地に教育の民主化を目指すPTAが結成されるようになった。

東インドネシア國

(East Indonesian State) ヤレベス、モルッカ、バリ、ロンボ

ック、チモールなどいわゆる大東州地域の諸島からなりインドネシア連邦内の主要國家である。オランダ政府は一九四六年二月十日の聲明で、インドネシア連邦樹立の方針を明らかにしたが、同年七月、セレベスのマリノに

元首相のミョーチット黨、タキン・パッセンのド・パマ黨、タキン・ミヤの社會黨など全有力黨が参加し、オン・サン將軍を總裁とし、タキン・ヌー現首相を副總裁とし、書記長にウ・バ・ジャンがついてゐた。その後共產黨の左翼ならびにウ・ソの右翼が脱退したが、依然ビルマ政治の壓倒的勢力をなし、一九四七年四月の憲法議會選舉では議員の九五パーセントを占めた。四七年七月オン・サン將軍が暗殺され、總裁にタキン・ヌーが就任したが、最近タキン・ヌー、タキン・ミヤのマルキスト連盟(社會黨の後身)と義勇軍との内紛のため、弱體化が傳えられてゐる。

[二]

BCCOF (ブッコフ) は British Commonwealth Occupation Force (英連

邦占領軍)の略語。日本進駐當初は英本國兵、濠州兵、ニュージールランド兵、印度兵からなつてゐたが、一九四八年五月現在では濠州兵とニュージールランド兵のみが日本に残つてゐる。司令部の所在地は吳市、司令官はロバ

開かれた外領代表會議で大東州をもつて一國を形成することを定めた。これにより大東州各地代表は同年十二月十八日バリ島デンパッサールに會し、「東インドネシア國樹立」を決定、四七年一月十三日中央政府をセラベスのマカッサルに樹立し、四月下旬臨時議會を招集、憲法起草方針を定めた。インドネシア共和國は當初、インドネシア單一國家樹立の立場をとつていたので東インドネシア國の樹立に反對したが、四八年一月兩國代表の會談の結果、共和國側も同國がインドネシア連邦に参加することを正式に承認した。「インドネシア連邦参照」

東トルキスタン人民共和國

新疆省西北部に樹立された同省邊境民族の高度自治政府である。新疆は漢、滿、蒙、ウイグルなど十四種族が住み、その大半は回教徒で占められている關係からしばしば中國政府と少數民族間に紛争が起り、中國政府はその統治に手を焼いていた。一九四四年七月ウイグル族回教徒(新疆人口の約七〇%を占める)を中心とする邊境民族は高度の自治を要求して武装反亂を起し、たちまち同省西北部一帯を占領、イニン(伊寧)を

首都に東トルキスタン人民共和國を樹立した。反亂軍は首都ウルムチ(迪化)附近に肉薄、政府軍と對峙中抗日戰の終了を圖つたので、國府は直ちに九月、軍事委員會政治部長張治中を中央政府代表として新疆に派遣和平交渉に當らせた。會談八ヶ月のち交渉妥結し、四六年四月新疆統一に關する調印が行われ共和國は解消した。しかるに、四七年新疆省政府主席マスウードの就任を契機として兩者の關係は決裂し、副主席として省政府入りしたアホマイテイジャン以下邊境民族代表はイニンに總引揚げを行い、共和國を再建した。首相はアホマイテイジャン。四六年五月現在、共和國の支配地域は全新疆の四分ノ三に達したといわれ、ウルムチ西方を流れるマナス河が双方の境界線をなしている。同國は綠地に白い三日月と赤い星を浮べた國旗をもち、ソヴェトと緊密な關係をもつている。

ビキニ環礁

(Bikini Atoll) 元日本委任統治領マーシャル群島中の環礁で、一九四六年七月一日と廿五日アメリカ陸海軍の手によつて原子爆彈の實驗が行われた。東西三五キロ、南北一八キロの周邊に

浮ぶ無數の小島から成つている。「原子爆彈参照」

非軍事化政策

ポツダム宣言は日本の民主化とともに日本の非武装化、非軍事化をうたつてゐる。現在日本に行われている非軍事化政策はポツダム宣言にもとづくもので、極東委員會の對日政策文書にも、基本的要請として指摘されている。終戦後占領軍の進駐とともに、ただちに日本軍の所持するすべての引渡しが命ぜられ、大部分破壊され、一部は連合國に運び去られた。海軍艦艇なども海底に沈められたり解體され、占領後半年で警察に許されたピストルを除いて日本は全く非武装化されるにいたつた。さらに軍需品生産施設の平和産業への轉換、閉鎖、破壊が行われて、兵器廠などの工作機械は賠償にふり向けられた。また將來の軍事化を慮り航空機、原子力の生産研究も禁止された。

非ナチ化裁判所

(Entnazifizierung Gerichtshof) ナチズムや軍國主義を徹底的に破壊するため、一九四六年六月ドイツの米軍占領地帯で制定され、ついで十月、占領四ヶ國間の協定で統一された非ナチ化法に基きドイツ人の手によつて行われている裁判

で、ナチ黨軍部などの首腦者、ナチ黨に協力した工業家などが續々裁判にかけられている。すでにニュルンベルグの非ナチ化裁判所は、國際軍事法廷の第一級戰犯裁判で無罪放免となつた元宣傳省次官ハンス・フリッツエをやり玉にあげ、重労働九年の判決を下したが、ついで、同じ無罪組の元トルコ駐在大使フォン・パーベンを裁判にかけた。

非米活動委員會

(Committee on Un-American Activities) 米國下院常設委員會のひとつ。ニュー・ジャージー選出共和黨パーネル・トーマスを委員長とし、目的は米國民民主主義の原則に反する左右兩翼の運動と個人の言動を調査彈劾し、場合により檢事總長の告發を勸告する。一九三八年ルーズヴェルト内閣時代にはじめて特別委員會として發足し、四七年から常設委員會となつたもの。特別委員會時代は委員長マーチン・ガイズの名をとりガイズ委員會として注目された。この委員會により多數の自由主義者、共產主義者およびその同情者らが證言を求められ、一方ナチ分子、ファシヨ分子の摘發も行われた。第二次大戰後は主力

を米國內の共産主義運動摘發に注いでおり、四七年十一月にはハリウッドに手入れし、多數の俳優、監督の證言を要求してセンセーションを起した。

ピュリッツア賞

(Pulitzer Prizes in Journalism and Letters) 米國の有名な新聞

人故ジョセフ・ピュリッツア(一八四七—一九一一)の遺産によつてニューヨークのコロンビア大學新聞科が創設され、またこの遺産を基としてジャーナリズムおよび文學界の優秀な業績にたいし毎年授賞することとなつた。

これがピュリッツア賞で、コロンビア大學新聞科諮問委員會の勸告により同大學財産管理團から授賞される。授賞部門は公共奉仕、ニュース報道、外國通信およびワシントン通信、新聞雜誌、論說、漫畫、新聞寫眞、小説、戯曲、米國史研究、傳記、詩、音樂の十二部門にわかれ、このうち當該年に該當者のあるものだけに授賞する。賞金額は五百ドル(公共奉仕賞の場合は五百ドル金牌)であるが、このほか賞金なしの特別顯功賞もときどき併せて發表される。

ビルマ赤旗共産黨

(Red Flag Communist Party of Burma) ビルマには現在二つ

の共産黨が存在する。その一つは赤旗共産黨またはビルマ人共産黨といふ、タキン・スエを指導者とし、他は白旗共産黨またはビルマ共産黨といふ、タキン・クントンを指導者としている。赤旗共産黨は農民武裝團を核心として土地革命に力を集中し、白旗共産黨はラングーンその他南部ビルマの労働組合、農民組合を基盤とし、經濟再建を主として合法的路線を辿らうとしている。赤旗共産黨は一九四五年三月中旬部ビルマのビンマナ縣に烽火をあげた抗日反亂の分子を中心とし、そのまゝ中部ビルマの農民の土地闘争を指導した。當初から英國支配の復活、オン・サン政府を認めなかつたので、四六年春から政府とはつきり對立し、現在ではビンマナ、マンダレー、ミンギヤン、パッコーク地區に独自の行政をしいている。これを平行政權といつてゐるが、その勢力はビルマの獨立とビルマ政府の弱體によつて全ビルマに波及しようとしてゐる。〔ビルマ連邦参照〕

ビルマ連邦

(Union of Burma) 一九四七年十一月

月十七日英國國王の裁可をえたビルマ獨立法によつてビルマは獨立し、四八年一月四日正式にビルマ連邦として誕生した。四七年九月十五日ビルマ憲法議會を通過したビルマ連邦憲法は「ビルマ連邦と稱する獨立共和國」と自國を規定している。ビルマ本土の直轄州のカレンニ、シャン、カチンの三自治州と、サルウィン河流域とモンバイ地方を合せた特別區からなる。問題のビルマ本土と自治州との關係はカレン族を除き、シャン、カチン、およびチンの各種族と協定を結び、邊境出身の大統領を長官とする邊境事務省をおくことによつて解決された。從來のビルマ領土を全部ふくめ人口は千四百萬である。議會は選舉された二一四名と、邊境代表四五名の議員からなるが、その壓倒的多數を反ファシスト連盟が握つてゐる。元首を大統領としてこれに邊境種族出身者を任命し、行政權は首相が握つてゐる。大統領はサオ・シュエ・タイク、首相はタキン・ヌー。

ヒンズー・マハサバ

(Hindu Maha Sabha) ヒンズー・マハサバとはヒン

ズー教の大きな團體という意で、マハサバのマハは大、サバは集會、團體の意味。英國が宗團分離選舉制を一九一〇年頃からとりはじめた際、回教徒連盟に對抗してヒンズー教徒の利害をまもらうとしたヒンズー極右翼分子の結集團としてボンベイに創立され、宗教的色彩が強いボンベイ大學の秀才V・サワルカルが指導者となつたが會議派とも當初は不即不離の關係にあつた。主として都市青年、學生とから成り、會議派が回教徒に働かけて反英運動を起すごとに、反回教を旗印としてガンジーに率いられる會議派反對の活動を行つた。三六年會議派が全インド統一闘争をやりはじめたから振わず、専らビルラ、ダルミア兩財閥の應援によつて宗團的活動を行つてゐた。黨員二十萬、主としてボンベイ、ニューデリー、ラクナウ、カルカッタに勢力をもつ。四八年一月ガンジーの暗殺犯人が黨員だつたのをきつかけとして、領袖は殆んど全部逮捕された。たゞし、前書記長シャルマ・ムケルジー産業補給長官らはインド連邦内閣に入閣しており、この派の勢力は輕視できない。〔宗團主義、回印宗團闘争、ガンジー暗殺参照〕

【7】

フーヴァー(ホーヴァー)ダム (Hoover [Boul-der] Dam) 米國

中部のコロラド河のホーヴァー峡谷につくられたダム。このダムが造出した貯水池ミード湖(Lake Mead)は直徑百十五マイル、人工湖として世界一である。フーヴァー・ダムの工事は一九二八年議會の承認をうけ、三六年に完成した。ダムの水力を利用するホーヴァー発電所は一、〇三四、八〇〇KWHの出力をもっている。フーヴァー・ダムはホーヴァー峡谷開發計畫の一部である。

フィガロ

(Le Figaro) フランスの保守的傾向の大新聞。發行部數四十二萬、戦前は文藝インテリ新聞だったが、現在もその方面に特色がある。

フェビアン協會

(Fabian Society) 英國労働黨の母體ともいふべき社會主義團體で現在では同黨の有力構成團體となつてゐる。フェビアンの名稱は、慎重な作戦で強敵カルタゴを敗つたローマの名將フェビウス・カンクテトターの名に因んだもの。協

會の目的は社會主義にもとづいて政治組織の民主化、諸種の産業の國有化をはかり、人民を自由の生活に解放しようとするにあり、マルキシズムには反對し、漸進的に社會主義思想の普及をはかつてゐる。同協會は一八八四年はじめ、ロンドンにおいて進歩的な數名の無名青年によつて結成されたが、その後バーナード・ショー、シドニー・ウェップ、シドニー・オリヴィヤ、グラハム・ウオラス、アニー・ベザント夫人など知名の士が會員となつたことによつて次第に有名となり、現英首相クレメント・アトリもその會員である。同協會は英國労働黨の思想、政綱を形づくるうえに重大な役割を果しており、労働黨を基盤とする現英政府の政策にも大きな影響力をおよぼしてゐる。

不可觸賤民

(Untouchable) インドのカストから除外された最下層の名稱。Harian または Scheduled class ともいふ。その數は六千萬から一億となつて一定しない。それは地域的にも、社會的にも、異つてゐる。この賤民をこれにいれるからである。宗教的にいつて、嚴格なのはマドラス地方およびマ

ラバル海岸地方で、ベンゴール、ビハール、オリッサ、連合の各州ではそうひどくはない。不可觸賤民の近代的意味は近代的な貧窮階級である點にある。英國政府のサイモン・リポート(一九三三年發表)によつても、「かれらは土地のない農業労働者か、大工場に集る日傭労働者である」といつてゐる。ガンジーは一九三三年以來、専心的にかれらの社會的地位の向上に努力し、かれらを神の子「ハリジャン」と呼びあらため、同名の新聞紙を發行した。この運動がインドの獨立後々のつて四七年の秋、インド政府は不可觸賤民制の廢止を宣言して新しい時代をかれらに開いた。ガンジー暗殺後のハリジャンの指導者は、B・R・アンベドカル博士である。博士は現在インド政府の労働長官であり、回印對立のかんげきをぬつてハリジャンを結集し、インドの第三勢力をつくらうと試みてゐる。

武器貸與

(Lend Lease) 第二次世界戦争中、米國が連合國の對軸國戦争を助けるために實施した國防材供給の制度で、この制度は一九四一年三月に成立した米國の防促進法、すなわち、武器貸與法に

よつて規定されてゐる。同法は外國政府にたいして、その防衛が米國の國防上必要とみとめられる場合、米國で國防機材を生産することを許し、また賣却、讓渡、交換、貸與、またはその他の方法でこれを取得することを許した。武器貸與法の適用をうけた國は英(英帝國をふくむ)佛(佛屬領をふくむ)、ソヴェト、中國、ベルギー、オランダ、ノルウエー、ギリシア、ポーランド、ユーゴスラヴィア、ブラジル、ドミニカ等で、四七年はじめまでの貸與總額は五百九億四千萬ドル、各國から米國への反對貸與額は七十八億一千九百萬ドルである。このうちソヴェトと中國にたいする貸與を除き全部整理済みである。しかし、對ソヴェト關係の悪化した現在、西歐五ヶ國連盟、イスラエル國にたいして、ふたたび武器貸與援助が實現されようとしてゐる。

復員、引揚

ポツダム宣言の第九條「日本國の軍隊は完全に武装を解除されたのち、各自の家庭に復歸し、平和的、生産的な生活を営む機會をあたえられる」の趣旨にもとづき、總司令部は一九四五年九月軍人の復員を開始したが、その後人道的理由から民

間人にもこれを適用することになった。終戦時海外に残留していた日本人は六、六〇六、九九六名と推定されるが、四八年五月七日現在の数字によると、引揚者總數は五、八四五、七〇五名、残留者七六一、二九一名である。残留者のうち六九二、四二三名がソ連地區に、六五、二八二名が滿州にあり、全残留者の九九%以上がこれら二地區に残っている。残余の地區からの引揚げは戦犯關係者、技術者などごく僅かな特殊の者を除き全部完了した。

復興金融會社

(Reconstruction Finance Corporation—R. F. C.) 復興金融會社は元來

農業、商業、工業その他の事業金融を援助するため、金融機關にたいして緊急融資を行う政府金融機關であつたが、その後法律の改正によつていぢるしく性格をかえ、ことに一九四〇年六月の復興金融會社法の改正によつて機能を擴充し、戦時下には、米國戰時經濟活動にたいする融資に大きな役割を果した。戦時下にR.F.C.が主として活躍したのは、原料品の購入、軍事工場の建設、戦時損害保険にたいする融資であり、國防工場會社

(Defence Plant Corporation) 軍需品會社 (Defence Supplies Corporation) 金屬貯藏會社 (Metal Reserve Corporation) ゴム貯藏會社 (Rubber Reserve Corporation) 戦時損害會社 (War Damage Corporation) 米國商會社 (United States Commercial Company) などの子會社をもつてゐる。R.F.C.は三二年設立され、本社はワシントンにあり、全國各地に貸付機關事務所をおいてゐる。理事長ジョン・グッドロー (John D. Goodloe)

ブラウダ

(Pravda) ソ連邦共産黨中央機關紙。日刊。ブラウダは「眞理」「正義」などの意味がある。一九一二年ベトログラードで創刊後、政府により發行停止處分をうけ、一七年再刊、現在では國內のみならず、國際的にもソヴェト政府機關紙イズヴェスチア以上に有力視されている。

フラン切下げ

(Devaluation of Franc) フランス政府は終戦後の一九四五年十二月、爲替相場を一ドル對五〇フランから一一九フランに切下げたが、その後も國內經濟不安を反映してフラン貨は動

搖、四七年一月二日の物價五%引下げ令も効なく、物價騰貴による輸出阻害は一層甚しくなつた。シューマン内閣は四八年一月廿六日これが對策として、國際通貨基金當局と英國の反對を押切つて爲替相場を一ドル對二一四フランに切下げるとともに、自由爲替市場を設置した。外貨獲得獎勵のため輸出業者にたいし、その入手する硬貨を半分だけ公定レートで政府に賣却し、残り半分を自由市場で處分することを認めた。また旅行者の所持する硬貨は全額自由處分を許した。この結果、輸出フラン (Export Franc) の實際の對米レートは一ドル對二七〇フラン、旅行者フランは三四〇フランとなつた。一方、輸入業者には重要物資輸入の場合には公定レートで爲替を入手させ、その他の場合には自由市場で入手させ、これによつて不急品の輸入抑制をはかつた。

フランソ政權

(Franco Regime) スペインのフラ

ンソ政權は一九三六年當時、共産主義政府打倒を旗印に反亂を起し、ドイツ、イタリアの後押しを得て政權を獲得したが、第二次大戦で、樞軸軍が花やかな時代、樞軸側に加擔してゐたため、戦後は連合國

側にならまれる結果を招き、四六年十二月の國際連合總會で、

(一) 國際連合加盟國はフランコ・スペイン政府から大公使を召還すること

(二) フランソ政權が將來も權力を維持する場合は、安全保障理事會は適當な措置をとること

(三) 現スペイン政府は國際連合その他の國際機關から一切閉出すこと

の三つが決議された。しかし、今日では西歐諸國側の對フランソ政權態度は相當緩和されてきている。これはフランソ將軍が國內でなお強い人氣をもつてゐることにもよるが、一番重大な要素としては、東歐と西歐の對立激化にともなう國際情勢の變化が考えられる。

フランス急進社會黨

(Parti radical et radical-socialiste) かつてはフランス

議會に急進的な勢力として大きな發言權を持つていた大政黨で、典型的なフランス第三共和制下のブルジョア左翼黨。反教權主義、個人主義的自由主義をもつてその傳統的な立場としてゐる。ダラディエ、シヨータン、サロ

一など著名な元首相たちはいずれも本黨出身である。戦後は黨勢全く振わず、國會議長のエリオただ一人、黨長老として氣を吐いている。國會議會の現議席は同系統の他の諸團體を合せて六十六。

フランス共産黨

(Parti communiste français) 一

九二〇年フランス社會黨のトゥール大會で黨内左翼は、社會黨右派の改良主義的傾向に反對して分裂し、共産黨を創立、コミンテルンに加盟した。三六年共産黨は人民戦線の推進力となり、ある程度の成功を収めた。今次大戦中、對獨抗戰運動の先頭に立ち、フランス解放後の政局に重大な役割を演じた。四七年五月ラマディエ内閣は共産黨を閣外に追放、以來共産黨はマリーシャル計畫により資本主義を補強して經濟危機を切抜けようとする現政府、社會黨以下右翼各派の政策に反對し、人民の手による生産復興、フランスの獨立維持を強く主張して左翼の組織労働者を指導している。小市民層、農民、知識層にも相當の影響がある。黨員百廿萬、國民議會議員一八六名、書記長トレーズ、國民議會議院内總務デュクロ、その他の指導者カシャン、フラシオン、

マルチ、カサノヴァ。「フランス人民戦線、フランス労働總同盟、フランス社會黨参照」

フランス抗戰運動

(Resistance) 一九四〇年ナチ

・ドイツ軍によるフランスの北半部占領後、各地で自然發生的に、ドイツ軍に協力するヴィシー政府や、反動的協力派に反對する秘密抗戰運動が起り、これが漸次全國的に統一されて、抗戰全國委員會をつくり、國外の下・ゴール派や米英と連絡をとり、いたるところでドイツ軍の行動を妨害し、フランス解放の指導的勢力となつた。この運動はかくしてフランスが更生するきっかけを作つたもので、共産黨を中心とする左翼、労働團體、文化團體、それに右翼の一部も加わつた廣範な愛國運動であつた。ピドー現外相、サイヤン現世界労働組合連盟書記長は、いずれも抗戰全國委員會の委員長だつた。「ヴィシー政府、マキ参照」

フランス國民議會

(Assemblée nationale) フラ

會。上院に當る參議院は諮問機關にすぎず、下院に當る國民議會がほとんど一院制機能を果し、立法權、首相の

事實上の任命權などをにぎつてゐる。現在の議會は一九四六年十一月十日に選舉されたもの。議席總數は六一九名で、内譯は共産黨一八六、人民共和派一七二、社會黨一一三、急進社會黨六六、右翼諸派六五となつてゐる。議長は急進社會黨の長老エリオ。「第四共和制、フランス參議院参照」

フランス參議院

(Conseil de la République) フ

ランス新憲法により制定された諮問機關、元の上院に當る。縣會、市町村會議會により間接選舉で選舉されるもの二〇〇名、國民議會代表五〇名、海外屬領代表五一名、アルゼリア代表一四名とからなる。現在の參議院は一九四六年十二月八日に選舉されたもので、海外代表を除く議席内譯は人民共和派七四、共産黨七三、社會黨四五、急進社會黨三〇。議長は急進社會黨出身の黒人ガストン・モンネルヴィル。「第四共和制、フランス國民議會参照」

フランス社會黨

(Parti socialiste) 第二インター

ナショナルに屬するフランスの社會主義運動は前世紀以來、改良主義的傾向を濃くしてい

たが、第一次世界大戦で社會黨幹部は戦争に賛成し、完全に排外主義的本質を暴露した。戦後黨内の革命的左翼は共産黨を創立し、社會黨は小市民的、改良主義的方針をつづけた。フランスが今次大戦でドイツ軍に占領されるや、社會黨幹部の多數はヴィシー政府に協力し、フランス解放後對獨協力派として追放された。現幹部は戦時中抗戰派として活動した人々からなつてゐる。すなわち黨長老レオン・ブルームのほか、書記長ギー・モレー、グーアン、ラマディエなど。社會黨は戦後、共産黨と人民共和派の間にあつて、中間勢力として漸次その獨自性を失いつつあり、黨勢も減少してゐる。しかし、ブルーム、ラマディエは中間内閣を組織した。國際的にも「第三勢力」の結集を呼びかけてゐる。國民議會の現議席は一一三。「フランス共産黨、フランス人民共和派参照」

フランス自由共和黨

(Parti republicain de la

Liberté) フランス議會内の右翼政黨。レイノー元首相を指導者とする。國民議會の議席三八。

フランス人民共和派

(Mouvement populaire républicain) 今次戦争と抗

戦運動のなかから生れた新政黨。カトリックの急進的な知識層を中心とし、カトリック思想のうえに新しいフランスを再建しようとするもの。その政策綱領は社會黨とほとんど變らず、大工業の社會化など社會主義的な政策を當初は掲げていた。戦後、選挙ごとにめき／＼と黨勢を擴張、社共兩黨とともに三大政黨の一つとなり、一九四六年六月の總選挙では第一黨となつた。戦後のフランス政局を、ド・ゴールの退場後社會黨とともに擔當している。幹部はロベール・シニーマン現首相、ビドー現外相、書記長モリス・シニーマンなど。ド・ゴールが四七年フランス人民連合を組織するや、これに大分勢力をそがれ、同年十月の地方選挙では惨敗した。支持層は小市民、農村、教會勢力、大資本で、カトリック労働組合をその影響下に持つている。國民議會の議席數一七二。「フランス抗戦運動、人民連合、社會黨参照」

フランス人民戦線

(Front Populaire) フランスでは一九三六年ナチ・ドイツ

の脅威、国内ではド・ラ・ロツクらのファシスト運動の危険に直面して、共產黨の提唱により共產黨、社會黨、および急進社會黨の左翼政黨が共同戦線を張つた。これが人民戦線であり、その後各國における人民戦線の先例となり、また、コミンテルンはこれらの經驗をもとにして人民戦線戦術をつくりあげた。人民戦線は戦争とファシズム反對を旗印とし、國內的には四十時間労働制、團體協約確立、フランス銀行改革、軍需工場國有化などの社會改革を企圖した。三六年の總選挙で人民戦線が勝利し、ブルーム社會黨が首相となり、人民戦線の綱領實現に移つたがフランス經濟の建直しに成功せず、十三ヶ月の後、ブルームは内閣を投出し「社會主義實驗」を終つた。「フランス共產黨、社會黨、急進社會黨参照」

フランス人民連合

(Rassemblement populaire français) 對獨抗戦運動の大立

はなくフランス再生のための國民運動である。同派は四七年十月のフランス地方選挙にはじめて登場し、一躍四割強の票數を得て第一位を占め、一大政治勢力であることを實證した。第二位は共產黨で、人民共和派は人民連合のため最もひどい手傷をうけた。國民議會にはド・ゴール派の黨もあるが、まだ正式に人民連合として選挙されてはいない。人民連合は各地で共產黨と鋭く對立しており、ド・ゴールの權威政治的、獨裁者的臭いが強く、ファシスト的傾向もみられる。幹部は將軍を除きいずれも新人で、小説家のマルローが情報部長。正式黨員は十九萬。(三月現在)

フランス連合

(Union française) 以前フランス帝國といつていたもの。フランス共和

國と連合を構成する諸領域、諸國とをもつて形成される。フランス連合の中央機關として議長(大統領が當る)、最高理事會および議會がある。

フランス労働同盟

(Confédération générale du Travail) フランスの最

大の労働組合連合體。一八九五年の創立。最初はサンジ

カリズム的傾向が強かつた。しかし、前大戦前には社會黨の影響を受けて改良主義的傾向が支配的となつた。一九二〇年社、共兩黨の分離にもない、同盟は労働總同盟(CGT)と、革命的な統一労働總同盟(CGTU)に分離した。しかし、三六年人民戦線のときに兩團體はふたゝび合併し、戦時中は對獨抗戦運動に積極的に参加した。戦後は組合員六百萬を擁し、生産復興の先頭に立つたが、四七年十一月十二月、賃上げ要求の全國的ゼネストを行つた。このストの結果、書記長の一人ジネオーは反共を叫んでその支配下の勢力百萬餘を率いて脱退した。現在CGTは共產黨の影響下にあり、その書記長フランスンは同黨黨員である。

ブリュッセル條約

「西歐連盟條約」参照。

プレス・コード

(Press Code) マ司令部が一九四五年九月十九日に日本の新聞に對

して發表した十ヶ條の遵則。(一)ニースは嚴格に眞實に符合しなければならぬ(二)直接、間接を問わず公共安寧を紊すような事項を掲載してはならぬ(三)連合

國に關し虚偽または破壊的批判をしてはならぬ(四)連
 合國占領軍に對し破壞的な批判を加え、または占領軍に
 對し不信、もしくは怨恨を招來するような事項を掲載
 してはならぬ(五)連合軍部隊の動靜に關しては、公式
 に發表されない限り發表または論議してはならぬ(六)
 ニューズの筋は事實通りを記載しかつ、完全に編修上の
 意見を拂拭したものでなければならぬ(七)ニューズの
 筋は宣傳の線に沿うよう脚色されてはならぬ(八)ニュ
 ースの筋は宣傳の企圖を強調し、もしくは展開すべく針
 小棒大に取扱つてはならぬ(九)ニューズの筋は重要事
 實または細部を省略してこれを歪曲してはならぬ(十)
 新聞編修に當つてはニューズの筋は宣傳意圖を盛上げ、
 または展開するため特にある事項を不當に顯出してはな
 らぬ。

ブレトン・ウッズ協定

(Bretton Woods Agreement) 一九四四年七月、

米國ニューハンプシア州ブレトン・ウッズで開かれた連
 合國經濟會議の結果成立した經濟協定で、國際通貨基金、
 國際復興開發銀行の基礎となった。「國際通貨基金、國

國際復興開發銀行參照

文化肅正工作

ソ連共産黨中央委員會は一九四六年
 八月、たい廢的傾向を理由として文
 學雜誌レニングラードの廢刊、同雜誌「星」の編集長の罷
 免を發表、同年九月ソヴェト作家同盟書記長チーホノフ
 の罷免、小説家ゾーシチエンコ、女流作家アハマトヴァ
 の除名が行われた。ついでソヴェト演劇界、映畫界は、
 共黨主義的教育を阻害するような作品を製作したかどで
 黨から攻撃され、新聞界も外交問題、國際問題の取扱方
 について批判された。四七年の肅正事件としてはソヴェ
 ト經濟學者ヴアルガ教授の著書「第二次世界大戰間の資
 本主義經濟の變化」が、ソヴェト・科學アカデミーに
 よつて批判され、また、アレキサンドロフ共産黨宣傳部
 長の著書「西歐哲學史」は、ジュダノフ黨政治局員によ
 つて、マルクス、レーニン主義の立場から鋭く攻撃され
 た。本年二月にはジョスタコヴィチ、プロコフイエフな
 ど七名の作曲家が、ソヴェト人民の意志に反する反民主
 的な形式主義の音楽を作曲したと黨中央委員會から批判
 された。このように文化界の肅正は三ヶ年に亘つて除々

に行われているが、肅正の目的は、今次大戰がソヴェト
 の思想、文化界に與えた影響を除去するにある。苛烈な
 獨ソ戰爭はソヴェト文化界に現實逃避の傾向を生ぜし
 め、また戰時中ソヴェトと西歐諸國との間に、軍事的、政
 治的交流が行われた結果、西歐資本主義文化の一端がソ
 ヴェトに流れこみ、これがソヴェト文化に悪影響をおよ
 ぼした。ソヴェトの指導層としては戰後復興に當り、ソ
 ヴェトの中心思想であるマルクス・レーニン主義の立場
 から文化界の自己批判を行つて、思想文化の面からソヴ
 ェト體制の緩みを引締めるとともに、戰後建設への文化
 界の積極的參加を求めるとともに、ここに文化肅正の
 行われる理由があるともみられている。

【7】

米英金融協定

(Anglo-American Financial Agreement) 米英兩國は第二次大戰後

の英國經濟の復興促進、とくに貿易の振興を目的として
 一九四五年十二月六日米英金融協定を締結した。この協
 定は同年九月十一日から開始された米英經濟會談の結果

生れたものであるが、その成立は英國の代表として活躍
 した故ケインズ卿の努力に負うところが多い。協定内容
 は(一)米國から英國への金融上の援助(二)武器貸與
 協定などの決済(三)貿易商業政策の三部門にわかれて
 いるが、その骨子とするところは、米國は英國に廿七億
 五千萬ドルの借款を與え、六億五千萬ドルの貸與物資の
 支拂資金を供給して、戦費の削減と支拂延期をもつて英
 國經濟の戦後過渡期を支え、英國はスターリング・プロ
 ックの解體と英國の特惠制の解體にいたる多角的、非差
 別的自由貿易體制の確立をもつて、米國の戦後世界政策
 の推進を支持しようとするものである。卅七億五千萬ド
 ル借款は、一九五一年十二月卅一日までに供與され、償
 還は同期日以後五十年間年賦、金利は年二分。しかし英
 國のドル不足の深刻化にともない、四六年七月の協定發
 效日以後同借款の引出しは累増し、このため、英國は四
 七年八月廿日金融協定に規定されたポンド、ドルの自由
 交換を停止したが、それでも間に合はず四八年三月三日
 には最後の殘高を引出し、これによつて、當初には一九
 五〇年までもたせるはずだったこの借款もわずか一年九

ヶ月で使い果された。

米教育使節團

終戦後の混乱状態にあつた日本の教育制度再建を援助するため、一九四六年三月、イリノイ大學總長ジョージ・スタッグード博士を團長とする廿七名の米國一流の教育家が來日した。一行は約一ヶ月間にわたつて各方面の教育家と懇談するとともに、これまでの封建的全體主義的な教育方針を根底からくつがえし、學校制度をはじめ教科書、教本などの改編、教科目の再編成、教師の再教育、教育行政の檢討、圖書館、研究所、博物館の利用更生策などあらゆる分野にわたつて調査を行つた結果、マ元帥にたいして學制改革にかんする詳細な報告書および勸告書を提出した。使節團の來日に先立ち、軍國主義や、國家主義的神道を學校から追放する指令がすでに發せられていたが、報告書はそのあとをうけて積極的な提案に重點をおき、その後の文部當局の改革の指針となつた。現在の教育基本法、學校教育法はいずれもその成果である。

米軍事顧問團

中國の要請により米國から派遣された顧問團。將校、下士官を含めて約

千名といわれ、作戦には關係せず、もつぱら國府軍幹部の再教育に當り、新裝備による近代戦の技術的指導を行つている。團長デヴィット・パー少將、空軍主任顧問チヤールズ・トーマス代將。

米軍余剩物資賣却協定

一九四五年十一月米華間に、米軍余剩物資賣却に ついての基本協定が成立し、ついで、四六年八月太平洋餘剩物資賣却に關する協定が成立した。この協定は總額八億二千五百萬ドルにのぼる米軍余剩物資を中國に賣却することを規定したもので、その内容は戦時中米軍が沖繩、サイパン、テナアン、グワムその他太平洋諸地域で著積した動産總計五億ドルと、米軍固定施設八、五〇〇萬米ドルが中心で、これに加えて民需物資一三、〇〇〇萬ドル、小型船舶〇・九萬ドルおよび中國西部に残された米軍余剩物資二、〇〇〇萬ドルが含まれている。この協定に先立ち、中國は在印米軍余剩物資二、五〇〇萬ドル、在比米軍余剩物資五〇萬ドルの賣却を受けた。また、米國は四七年六月一三、〇〇〇萬發の小銃彈を、僅か六五萬ドル餘で中國に賣却したほか、四八年一月にはマ

リアナの餘剩彈藥を原價の一パーセントで、また、米國內の餘剩航空機を一ドルを七セント半の割で計算した價格で賣却した。「米對華經濟軍事援助計畫參照」

米國議會

(The Congress of the U.S.) 米國議會は上院 (Senate) 下院 (House of Representatives) の兩院から成り、上院議員は四十八州各州から二名づつ九十六名選出され、任期は六年。下院議員は各州から人口比例で選出され、現在は四百卅五名、任期は二年。改選は上院は三分の一、すなわち三十二名づつ二年毎に行い、下院は全員二年毎に改選する。外領たるハワイ、アラスカの兩准州からは一名ずつの代議員、ポルトリコ領からは米國駐在辨務官がそれぞれ、議會に出席するが、討論には参加しても議決権はない。上院議長は副大統領の兼任、副大統領がいな場合は上院の選出した臨時議長を置く。下院議長は下院の選出で、兩院とも多數黨から議長が出る。立法準備と審議のため兩院に委員會 (Committee) が設置されており、その数は上院十五、下院十九である。これら委員會内に多數の小委員會ないし分科委員會 (Subcommittee) を設け、また、

特殊問題に就ては特別委員會 (Special Committee) を臨時に設置する。各委員會の委員數は議會の各政黨議席に正比例する。法案は政府から提出せず、議員が提出するが、提出法案はまず各委員會の審議をうけ、ついで兩院の本會議に提出され、双方で可決されねばならない。もし、兩院で法案の相違がある場合は兩院協議會にかけ一本のものとし、改めて兩院本會議を通過させ、大統領署名をもつて法案成立となる。議會の會期は毎年一月三日にはじまり、十二月卅一日に終る。ただし、兩院協議會で期日の變更をすることができ、米國議會には解散ということがない。議會の回數は、下院議員全部（および上院議員の三分の一）の選挙があつた年の翌年一月三日から數える。例えば、一九四六年十一月にこの選挙が行われたので、四七年一月三日から第八十議會がはじまつた。同年十二月卅一日までが第八十議會第一會期、四八年一月三日から十二月卅一日までが第八十議會第二會期である。四八年十一月にはまた選挙があるから、四九年一月三日以降は第八十一議會となるわけである。また、會期内に一旦閉會し、特別議會を招集することがあ

り、この場合は第何議會特別會期 (Special Session) と呼んでいる。米國憲法第一條第一章には一切の立法權は議會に存すると規定しており、行政、司法と並んで議會は三權分立の一翼を擔當している。しかし、憲法の最終解釋權は大審院に屬し、この點からいえば、米國議會は總括的權限を持つとはいえないが、司法權の優越を認めながらも、議會は大權に立法權を行使しているところに特徴がある。なお、米國議會では下院よりも上院の權限が強く、外國との條約は上院出席議員の三分ノ二、大統領の官吏任命も上院議員過半数の同意を必要とする。

米國共和黨

(The Republican Party) 米國二大政黨の一、その起源と發展経路はつぎのとおりである。

▽米國憲法制定 (一七八七年) 以前は中央政府に廣範な權力を集中すべしと主張する連邦主義派 (Federalists) として實質的に政黨勢力を結成。▽一七九一年—九三年—初代大統領ワシントンの財務長官ハミルトンを中心に連邦派として活動。▽一七九八年—言論抑壓法の制定をきっかけに連邦派の人氣は落ちた。▽一八

一六年—連邦派は解黨消滅し、爾後二五年まで、反對黨たる當時の共和派 (反連邦派) の單一政黨時代を許した。▽一八二五年—共和派の分裂に際し國民共和派として連邦派勢力は復活した。▽一八三四年—反對派たる民主共和派の一部をも加えて民權黨 (The Whigs Party) を結成、以後たちまち二名の大統領を出した。▽一八五二年—民權黨は大統領選挙に破れ事實上消滅。▽一八五四年—新たに共和黨 (The Republican Party) として再發足し、今日に及んでいる。

米國共和黨は保守的性格を持ち、中央集權主義、保護關稅政策をとっている。勞働社會政策にたいし保守的なので資本家階級の支持が強い。傳統的な孤立政策は一應放棄し、國際主義を唱えているのが最近の新動向である。〔民主黨參照〕

米國商會社

(United States Commercial Co.)

復興金融會社の子會社で、米陸軍省の代行機關として、日本、朝鮮、ドイツその他米占領地に商品の販賣を取扱っている。その目的は占領地が食糧原料の輸入にあたって必要とするドル貨を供與すること

にある。しかし、この活動は一九四八年六月卅日かぎりて打切られ、民間貿易および米陸軍省によつて引つがれることになっている。四七會計年度中に同社の米國で販賣した占領地商品は約一二、四〇〇萬ドルを計算されている。また、同社は太平洋諸島米占領地で海軍省の依頼によつて、酪農、養豚、漁業などの事業を行つており、各島に商店を開いて土産物を買入れ、農業器具、肥料、漁具などを賣つている。〔復興金融會社參照〕

米國進歩市民同盟

(Progressive Citizens of America—PCA) 對外政策の意

見對立して、トルーマン大統領と衝突し、一九四六年十一月商務長官を辭任したヘンリー・ウォーレスを中心に、同年十二月廿九日ニューヨークで結成された米國進歩的分子の總合團體で、全國市民政治行動委員會 (National Citizens Political Action Committee) 藝術科學専門職業者獨立市民委員會 (Independent Citizens Committee of Arts, Science and Professions) の二大團體のほか、八自由主義團體の結集したもの。ウォーレスを委員長とし「平和、繁榮、自由にかんする米國獨自の原則

にもとづいた活動方針」を規定しており、大陸において米國知識階級の自由主義分子の勢力を代表して、國內のファッシュ勢力ないし反動勢力に對抗しようとしている。この團體を基礎にいわゆるウォーレス第三黨運動が發展した。〔米國第三黨參照〕

米國政黨全國大會

(National Convention) 米國

の各政黨は通例、年一回全國大會を開いて政策綱領の決定、黨内人事の決定などを行うが、とくに重視されるのは、大統領選挙の行われる年の各黨全國大會である。これは主として、その黨の正副大統領候補者を正式に指名するための選挙を施行するからである。指名の方法は、各州の黨備選挙でえらばれて出席している代議員の投票によつて、一定の數 (共和黨は過半、民主黨も過半) を獲得した候補者が正式の大統領候補者に指名される。もし、一回の代議員投票で決定しない場合は、何回でも投票が繰りかえされ、代議員も最初の投票は別として、二回目からは色々に候補者を選び替えるならわしである。全國大會の場所はフィラデルフィアやシカゴが多く、期日と場所は前年秋に發表され

る。「米國豫備選挙、米國大統領選挙参照」

米國第三黨

(Third Parties of the U.S.) 民主、共和二大政黨勢力が壓倒的に強大なため、米國の第三黨はすべてきわめて微弱な存在である。

歴史的にみて、反メーソン黨(一八三〇年)自由黨(一八四〇年)自由國土黨(一八四八年)純アメリカ黨(一八五四年)立憲統一黨(一八六〇年)人民黨(一八九〇年)など、いずれも政黨としては大成しなかつた。しかし、現在二大政黨に對する第三黨として存在するものにつぎの各政黨がある。

- ▷米國社會黨 (The Socialist Party of America) 委員長ノーマン・トーマス
- ▷社會主義労働者黨 (The Socialist Workers Party) 委員長ジエームス・キャンノン
- ▷米國労働黨 (The American Labor Party) 委員長ハイマン・フランバーグ、農民労働黨を普通に米國労働黨と呼んでいる。
- ▷米國共產黨 (The Communist Party of America) 委員長ウイリアム・フォスター

禁酒黨 (The Prohibition Party)

▷ウオーレス第三黨 (正式の名稱は未定)

米國大統領選挙

(Presidential Election) 四年毎に

ある。選挙日は十一月第一月曜日の後の第一火曜日。形式上複式選挙、實質上直接選挙で、形式的には有権者は大統領選挙人を選挙するが、この選挙人は各政黨から選ばれ、しかも、自黨の大統領候補者以外にはけつして投票しないから、選挙人の選挙で大統領の當選は確定する。選挙人團を Electoral College と呼び、十二月の第二水曜日の月曜日に投票し、翌年一月六日に開票する。選挙人の数は上下兩院議員数と同じで、各州の人口比例によつて多いところと少いところがある。たとえばニューヨークは四十七名、カリフォルニアは廿五名、ヴァージニアは三名である。すなわち、大統領選挙は結局、この各州選挙人の争奪という形式で行われ、しかも、各州で一票でも多い政黨がその州の選挙権票 (Electoral Vote) すなわち選挙人数の全部を獲得する仕組である。「米國豫備選挙、米國政黨全國大會参照」

米國民主行動國民同盟

(Americans for Democratic Action—ADA)

故ルーズヴェルト大統領時代に社會改革を實施した、いわゆるニュー・ディール主義者のうち、反共分子が一九四七年一月四日結成した團體で、レオン・ヘンダーソン、ウイルソン・ワイアット、チエスター・ポールズなどが中心であり、また、故ルーズヴェルト未亡人エリノア・ルーズヴェルトもこれを後援している。いまのところ直接の政治活動には入っていないが、労働組合内部にも勢力を伸ばし、いわゆる米國內の反共左派として大きな實力を持つていている。この運動には知識階級の一部も参加し、容共左派たるウオーレス派の米國進歩市民同盟と對立關係にある。活動の目標は共產主義反對、勞資協調、民主主義の推進等である。「米國進歩市民同盟参照」

米國民主黨

(The Democratic Party) 米國二大政黨の一、その起源と發展経路はつぎのとおりである。

▷米國憲法制定(一七八七年)以前すでに中央集權反對、州權利の保存を建前とする反連邦主義派(Anti-

Federalists)として實質的に政黨的存在を示した。▷

一七九一—九三年——初代大統領ワシントンの國防長官ジェファソンを中心に、反連邦主義を推進、當時のいわゆる共和派 (Republicans) として政黨組織の體制に入つた。▷一八一七—二五年——連邦主義派の消滅により共和派の単一政黨時代がきた。▷一八二五年——単一政黨としての共和派は分裂し、その一派としてアンドリュー・ジャクソンを中心に民主共和派 (Democratic Republicans) が生れた。▷一八三四年——民主共和派が正式に民主黨 (Democratic Party) として再發足、今日におよんでいる。

米國民主黨は自由主義の傳統を保持する政黨といわれ、當初から州權重錫主義、連邦政府權限の制限、租税關稅引下げ、自由通商、國際協調を政綱としたが、ウイルソン大統領時代の新自由主義、フランクリン・ルーズヴェルト大統領時代のニュー・ディール政策によつて、その自由主義性格をいつそう進展させたが、トルーマン大統領時代にいたつてニュー・ディール思想からの離脱が新しい建路として現われようとしている。「共和黨参照」

米國豫備選舉

(Primary Election, Primary) 米國の政黨が大統領候補者を指名するにさきだち、各州で施行する選舉で、豫選とも呼んでいる。これは法律上の選舉ではなく、政黨の便法で施行するもので、形式も例えば、共和黨では一般人の投票（十五州）州の共和黨委員會の決定（三十州）その他の形式（三州）など色々の方法を採用している。選ばれるのはその政黨の全國大會に出席するその州の代議員で、選ぶのは、もし一般投票であるとすれば、その州内でその政黨に關心を持つている任意の有権者である。全國大會の代議員は各々その支持する大統領候補者を宣言しているから、形式上代議員の選舉でも、實際はそれによつて各大統領候補者の優劣勢が判別される。この代議員が全國大會に集まつて、大統領の正式候補者を一名選舉する。代議員数は政黨によつて一定しないが、標準は各州上下兩院議員数の二倍となつてゐる。〔米國大統領選舉、米國政黨全國大會參照〕

米國勞動總同盟

(American Federation of Labor - AFL) 一八八二年サミュエル・

ゴンバース (Samuel Gompers) によつて組織された全米的勞動組合組織。AFLの組織方針は不熟練勞動者をふくまず、熟練工だけの職業別組合の連合體である。その活動方針は政治活動を行わず、現實的な經濟活動に重きをおいており、經濟活動も資本との闘争によらず、資本との協調によつて勞動者の地位を高めることをむねとしてゐる。この點で南北戦争から一八八〇年までの勞動騎士團 (Knights of Labor) の社會主義的傾向、また、一九三六年にAFLから分離した産業別組織會議の産業別組織主義と異なるものがある。會員は現在六百萬を超え産業別組織會議とならんで米國勞動界を二分している。二四年ゴンバースの死後、ウィリアム・グリーン (William Green) が會長に就任、現在は勞動組合から共產主義者の活動を排除する方針を強力に展開してゐる。〔産業別組織會議參照〕

米州會議

(Pan-American Congress) 米州外の勢力が米州を侵略するのを防止し、米州相互間の協力促進を目的とする米州主義を具體化するため米州廿一ヶ國の會議。一八九〇年ワシントンで第一回

會議が開かれて以來、回を重ね、一九四八年ポゴタで第九回會議が開かれた。〔米州機構、米州主義參照〕

米州機構

(Organization of American States) 一九四八年四月、コロンビアの首都ボゴタで開かれた第九回米州會議で調印の米州機構憲章に基いて設立された米州連合に代る機關。その機構は米州諸國間の行政問題その他の技術上の問題を處理する事務局と、米州連合の場合の最高委員會に代る米州機構會議とをもつて構成される。〔米州會議參照〕

米州主義

(Pan-Americanism) アメリカ大陸諸國が、アメリカ大陸外の勢力侵入にたいし結束して共同の利害を擁護し、共同の防衛態勢を確保しようとする主義または運動。ヴェネズエラの政治家シモン・ボリヴァーによつて首唱され、これに基いて、米州會議が生れ、米州連合が設置された。〔モンロー主義、米州會議、米州連盟參照〕

米州相互防衛條約

(Inter-American Treaty of Mutual Defence) 米國および中南米の十九ヶ國が、一九四七年八月十五日から九月二

日まで、リオ・デ・ジャネイロ郊外のベトロポリスで米州共同防衛會議を開いた結果採擇調印された條約で、リオ・デ・ジャネイロ條約ともいう。この條約は廿六ヶ條から成り、米州内部の紛争の平和的處理、國連との關連、軍事組織などについて規定してゐる。

米州連盟

(Pan-American Union) 一八八九—九〇年、ワシントンで開かれた第一回米州國際會議の結果、連絡機關として一八九〇年ワシントンに米州共和國々事務局が設置され、一九〇七年機構改革が行われ、同一〇年米州連盟と改稱された。米州廿一ヶ國の協力關係を増進するための公式機關で、加盟國政府の代表をもつて構成される理事會によつて運営されてゐたが、第九回米州會議（四八年）で米州機構が設置され、米州連盟は解消した。〔米州機構參照〕

米ソ共同委員會

一九四五年十二月のモスクワ三國外相會議は、米英ソ華の四ヶ國による最高五ヶ年の朝鮮信託統治を決定し、その間の朝鮮臨時政府を樹立するため米ソ兩國は共同委員會を設け、朝鮮政黨團體と協議してその準備を整えることになつ

た。委員会は四六年三月京城で開かれたが、委員会との議に参加すべき朝鮮政黨團體の範圍について、米ソ兩國の意見が對立して五月に決裂した。すなわち、南鮮の右翼政黨は信託統治に絕對反對を唱え、左翼は是認的態度に出たが、これに對しソ連側は、モスクワ會議の決定した信託案に反對する政黨は協議から除外すべしと主張、米國側はこの主張は言論の自由の原則に反するとの理由で反對した。四七年四月第二オモスクワ外相會議を機に五月再開の運びとなり、六月には協議参加希望の南北鮮政黨の登録を行つたが、七月ソ連側が右翼の信託反對運動の停止を要求したことから再び行つまり、九月、米國が問題を國連に提訴するにおよんで事實上決裂、十月、ソ連代表が北鮮に引揚げたことによつて完全に決裂した。

米對華經濟軍事援助計畫

戰後米國は借款の供與、武器貸與法による物資供與、米軍餘剩物資の讓渡、アンラ救濟物資の供與の形で中國にたいし經濟軍事援助を行つた。そのうち最大のものは一九四八年四月成立した四六、三〇〇萬ドル援助計畫である。これは、米國の「ソ連進出阻止」を目標と

する對外援助法の一部として實施されるもので、總額中三三、八〇〇萬ドルを經濟援助に、一二、五〇〇萬ドルを軍事援助に一年を期限として使用するものである。戰後四八年三月までの間における米國の對華援助は、借款では船舶購入借款三口、計二、二四〇萬ドル、鐵道機材購入借款二口、計七、四六五萬ドル、棉花購入借款三、三〇〇萬ドル、發電機購入借款八八〇萬ドル、探炭設備購入借款一五〇萬ドル、永利化學公司借款一、六〇〇萬ドル總計一五、六三五萬ドル、武器貸與法による供與物資（兵工器材）總額七四、七二八萬ドル、米軍餘剩物資總額約九億ドル、アンラ救濟物資四六、五八〇萬ドルである。「米軍餘剩物資賣却協定參照」

米對華救濟物資處理委員會

アンラ救濟事業終了後、一九四七年十一月米英間に締結された二、七七〇萬ドルの米國對華救濟協定、ついで同年十二月成立した一、八〇〇萬米ドルの米國對華緊急救濟計畫に基く供給物資を處理するため設置されたもので、米國側ドナルド・ギルパトリック、中國側廖嘉銘をそれぞれ主任委員としている。これらの救

濟計畫による供給物資は主に食糧品で、一部醫藥品を含んでいる。また、これにより供給される食糧品はすべて四八年三月からナンキン、シャンハイ、ハンカオ、ベイピン、テンチンの五大都市で實施された中國初めての食糧分配給制にもとづき中國市民に配給されている。

米比軍事基地協定

(Philippine U. S. Agreement on Bases) 米國がフィリピンに

九十九ヶ年にわたり、軍事基地五ヶ所、豫備訓練基地ならびに兵站基地十ヶ所を設置することを認めた協定で、一九四七年三月十四日調印された。これによつて米國はフィリピン獨立後も西太平洋、南方諸地域の戰略要地フィリピンにひきつゞき軍事基地を確保し、陸軍はパンパンガ州に、海軍はレイテ、サマルル地、スピック、タウイ・タウイ、サンダレー岬にそれぞれ一ヶ所の主要基地を設けている。フィリピン政府はこれらの米基地にたいする米國の管理權を認めたが、フィリピンの安全を脅かする犯罪が基地内で行われ、その犯人がフィリピン人の場合は、フィリピン政府がその司法權を米基地内で行使することができる。なお基地協定の補足的協定として、五

ヶ年間比島の國防に必要な軍隊の建設、維持のため米國からの援助を約した米比軍事援助協定が四七年三月十一日調印された。

米比平等法

パリテイ (Parity) 法とも呼ばれる。フィリピン國內の天然資源の開發利用について、米人にフィリピン人と同等の權利を與えることを認めたフィリピンの國內法。一九四六年フィリピン議會を通過したが、フィリピン憲法が「國內の天然資源は國家に屬し、その開發利用をフィリピン人に限つて許可する」と規定してあるため、四七年三月國民投票の結果絕對多數をもつて憲法を修正、その成立を見た。これにたいし、野黨ナシヨナリスタ黨、ラウレル博士一派の民族主義者、國內民族資本家は反對を表明していたが、ロハス政府はこれを押切つて同法を制定した。

ベネルツクス

(Benelux) ベルギー、オランダ(ネーデルラント)、ルクセンブルク三國の頭文字を集め、これら三國をベネルツクス三國と呼ぶ。この三國は一九四七年末關稅協定を結んだが、この關稅協定が便宜上ベネルツクス關稅協定と呼ばれたのが、こ

の呼稱の起つたはじめてである。そのうち三國は地理的にも隣接し、小國としての地位や境遇も似ていることから國際的に共同歩調をとり、歐州復興會議、西歐連盟條約にも一致した行動に出ている。「西歐連盟、西歐連盟條約参照」

邊區政府

邊區とは、通常二省ないし三四省にまたがった省境を含めた中共の特別區をいう。この特別區にある政府を邊區政府といい、省に相當する行政單位となつており、通常中共の地方政府は滿州を除き、華北、華中ではこの形態をとつてゐる。邊區の歴史の最も古いのは陝甘寧邊區で、これは、一九三七年の第二次國共合作まで、ソヴェト政府と稱されていたが、合作なるや陝甘寧特區政府、ついで陝甘寧邊區と改稱した。その範圍は陝西省北部、甘肅省東部、寧夏省南部の地域を包括し、その頭文字を取つて陝甘寧という。これにつぐ華北の晋察冀邊區は山西、察哈爾、河北三省にわたり、晋と冀は山西、河北の別名である。このほか華北には晋冀魯豫、晋綏、華中に予陝鄂、蘇皖、蘇魯豫皖、鄂豫皖など十餘の邊區がある。

行つてゐる。「ストライク報告、ジョンストン報告参照」

貿易十六原則

極東委員會が一九四七年七月廿四日決定し、同年八月十一日公表した日本の輸出入に關する方針と原則を示したものの。十六原則は大たい當時までに實施していた方針を正文化したものであるが、日本保有の貴金屬處理方針が明示されたのが特長。これを土臺にして輸出入回轉基金の設計が可能となつた。十六原則のうち主要點は(1)對日輸出入はすべて、連合軍最高司令官が極東委員會決定の政策ないし、關係規定に基いて管理する(2)民間個人會社の對日貿易参加をできるだけ短期間に許可する(3)外國からの購入と賣却は政府對政府の基礎で行う(4)最高司令官の作成勸告する貿易計畫は米政府が検討、極東委員會、連合國對日貿易委員會で審議する(5)輸出品の代金は受理できる通貨または、日本の必要とする輸入品で支拂わる(6)輸入をわかつて疾病、社會不安の擴大防止、占領目的達成、日本政府の必要とするものの三つとす(7)軍需産業を助長するような輸出品は振興しない

(本)

【本】

ポーレー報告

エドウィン・W・ポーレーが大使兼大統領個人代表の資格で一行廿一名とともに来日、作成した對日賠償案で、正式には「大統領にたいする對日賠償報告」といふ、俗にポーレー報告と呼ぶ。ポーレーは一九四五年十二月十八日、トルーマン大統領にたいして中間報告を提出し、四六年四月一日、正式報告を提出した。前者は當時直ちに報道され、後者は一九四六年十一月米議會で公表されて、俗にポーレー最終案と呼ばれた。この正式報告は四八年三月九日、國務省から全文發表された。報告内容は米政府を通じて極東委員會に提出された模様で、極東委員會はこれを基礎として、四六年五月から十一月にかけて對日中間賠償計畫を産業部門別に採擇した。その内容は大別して本文と附表にわかれ、本文は賠償の必要性、賠償政策、返還、戰利品、賠償撤去の項目からなり、賠償撤去は主産業部門、外國資産、財閥、特許權、貴金屬などにわかれ、これらを賠償としてどう處分すべきかにつき勸告を

(8)日本平時經濟の生産力回復に役立てる生産計畫用資金手當のため、外國爲替を入手する場合には、金・銀美術工藝品・貴金屬・寶石類を使用してもよい。「輸出入回轉資金、制限付民間貿易、政府對政府貿易、勸定通貨取極参照」

放出食糧

日本における食糧の絕對不足量を補うため、總司令部が放出する食糧で、占領地の疾病、社會不安防止のために米陸軍省はその豫算で調達してゐる。一九四六年四、五月には各地で運配、缺配が續出し「米よこせ」の食糧デモが官域に押しかけた。四月廿五日、缺配の最もはなはだしかった北海道に最初の食糧放出があり、その後六、七月と大量の放出がつづき、四六年度放出總計七〇萬トンとなつた。四七年一月以降は毎月一〇萬トンに近い放出があつたが、供米の進捗成積わるく、再び深刻な糧相を呈しはじめたので、七月三四萬トン、八月上旬二萬餘トン、下旬に六〇萬トンと畫期的大量放出が行われ、計畫缺配は一應中止された。四七米穀年度の放出總計は一五九萬餘トン。

法幣

中國の法定通貨。一九三五年十一月三日公布の幣制緊急令によつて創定された。すなわち中央、中國、交通三銀行の銀行券をもつて法幣と定められた。その後三六年一月、財政部令によつて中國農民銀行の紙幣も、前記三行の發行にかゝる法幣と同様に行使することが許された。この法幣制度の設定によつて、國府は中國の經濟社會を廣く、強く統制し得る實權を握り、抗戰八年の戦力培養の基礎を確立した。戦時日本側が法幣との戦いに苦杯をなめたことは周知の事實で、終戦とともに、法幣は日本側儲備券、満銀券を回收し、再び中國本土における唯一の法定通貨となつた。しかし、戦後のインフレ高進につれ、法幣發行高は累増をつゞけその價值は大暴落を演じている。四八年三月末の發行高は六十八兆元(終戦時約一兆元)に達し、法幣の對米ドル相場は、同年六月十日、一米ドルにつき百八十萬元(終戦時一千八百五十元)となり、幣制改革の必要が叫ばれている。

北鮮人民委員會

北鮮の最高行政機關で、事實上の北鮮政府。終戦後、朝鮮各地に人

民委員會が組織されたが、北鮮ソ連占領軍はこれをそのまま北鮮の行政機構とした。一九四六年二月、全國代表會議で金日成を委員長、金科奉を副委員長とした。委員會議は三月、土地改革法を發布したのをはじめ、重要産業國有化法令、勞働法令、男女平等化法令などを出し、重要な改革を矢つぎ早々に斷行した。土地改革は、全小作地と五町歩以上の地主の所有地を沒收し、これらの土地を、農民へ無償分配することを骨子とする徹底的なもので、重要産業國有化および對日協力者、民族反逆者の徹底的肅清工作と相まつて、北鮮の舊支配勢力を根柢から一掃し去つた。北鮮の全民衆を代表する最高機關として北鮮人民會議がある。四七年十月の第三回人民會議は朝鮮民主主義人民共和國の憲法制定を決議し、四八年二月憲法草案を發表、四月の特別人民會議で採擇した。「朝鮮民主主義人民共和國參照」

ポツダム宣言

(Potsdam Declaration) トルーマン米大統領、スターリン・ソヴェト首相、チャーチルおよびアトリー英首相(チャーチル首相が保守黨の總選舉敗北の結果辭職したので、途中からア

トリーが後を繼いだ)の三國首腦は、一九四五年七月十七日から八月二日までベルリン郊外ポツダムに會して、戦後のドイツ、オーストリア處理問題および對日問題を協議した。その結果七月廿六日、まず、トルーマン、チャーチルおよび會議には参加しなかつたが、蔣介石中國主席三者の名において、連合國の基本方針が「ポツダム宣言」として發表された。日本は同年八月十日の御前會議でこのポツダム宣言を受諾することに決定、十五日無條件降伏した。日本の占領と戦後處理の方針を決定する規準となつたこの文書は十三項からなり、その内容の主要點はつぎのとおり。一、米國大統領、中國主席、英首相は日本にたいし戦争を終結する機會を與えることに意見一致した一、われらの條件つぎのとおり(イ)日本國民を救き、これに世界征服を企てる誤ちを犯させた者の權力、および、勢力は永久に除去する(ロ)新秩序が建設され、日本の戦争遂行能力が破壊された確證があるまで、連合國は日本を占領する(ハ)日本の主權は本州北海道九州、四國およびわれらの決定する諸小島に局限される(ニ)日本軍隊は完全に武装を解除したのち家庭

に復歸させ、平和的、生産的生活を営ましめる(ホ)戦争犯罪人は嚴重に處罰する(ヘ)日本政府は日本の民主主義的傾向の復活強化にたいする、一切の障害を除去せねばならない。言論、宗教および思想の自由、ならびに基本的人權を確立する(ト)日本は經濟を維持し、公正な實物賠償の取立を可能ならしめる産業を保持できる。日本の再軍備を可能ならしめる産業はその限りでない。右目的のための原料の入手を許し、將來世界貿易への参加を許す一、前記目的が達成され、日本國民の自由意思を代表し、平和的傾向を有し、責任ある政府が樹立されたならば、連合國占領軍は直ちに日本から撤退する。

ポピュレール

(Le Populaire) フランス社會黨の機關紙。發行部數廿萬、黨長老ブルームが主筆をしている。

ボリシエウイキ

(Bolshevik) ソヴェト共產黨の別名。ソヴェト共產黨の正式の名稱は全ソ連邦共產黨(ボリシエウイキ)と呼ばれる。ボリシエウイキはロシア語で多數派を意味する。一九〇三年ロンドンで開かれた第二回ロシア社會民主勞動黨大會に

おいて黨中央機關の構成問題で、マルトフ派とレーニン派が対立したが、表決にあたり多数を制したレーニン派をポリシエウイキ(多数派)と呼び、レーニンに反対した少数派をメンシエウイキ(少数派)と呼ぶようになった。「ソヴェト、ソ連邦共産黨參照」

ポンド自由交換
(Pound-Dollar Convertibility)

一九四五年十二月締結された米英金融協定は、その第八條において「經常取引による支拂または振替にたいするすべての制限の撤廢」すなわち、いわゆるポンドとドルとの自由交換の規定を設け、英國はこの規定に基いて四七年七月十五日からポンドの自由交換を開始した。しかし、英國のドル不足は豫想以上に深刻で、米英金融協定に基いて米國から供與された三十七億五千萬ドルの借款は急速に消滅する状態となつた。よつて英國は、米國に要請して同年八月十八日ワシントンで米英金融會談を開き、ドル資金流出を防ぐため、米國との間に、要旨つぎのような取決めを行つた(一)英國は米國以外の諸國からの購入にたいして、ドルでなくポンドで支拂つて差支えない(二)その代り、英國はポ

ンドの自由交換問題が最終的に解決するまで借款の残額八億五千萬ドルは引出さない。これがすなわちポンドの自由交換停止で、この措置は八月廿日から直ちに實施され、かくて、ポンドの自由交換制は實施わずか一ヶ月餘で再び廢止された。「米英金融協定參照」

翻譯權問題
外國出版物の翻譯については、英佛獨

伊などベルン條約加入國のものは著作權法第二十七條によつて日本語版圖書の定價の五分の供託金を納めさえすれば出版できたのが、昭和廿二年一月十四日から供託金制度が停止になつたため、戦前出ていた翻譯の重版も出せないものが多くなつた。また米國ものは明治廿九年公布の日米著作權條約によつて日米相互に自由に翻譯できたのが昭和廿一年一月にこの條約が停止になつたため出せなくなつた。現在無断で翻譯できるものは歐州ものなら原著者の死後五十年、米國ものなら著者が生きていても初版發行後五十六年たつたものは著作權の消えたものとしてよく、また引用語については著作權の存續するものでも原語で四百語以上のもは四百語まで、四百語以下の短いものは百五十語までなら翻譯

譯してよいことになつてゐる。しかし翻譯書はすべて日本出版協會を通じて總司令部民間情報教育局の許可を受けねばならぬ。著作權の存續する外國圖書で當局から翻譯出版を許されているものは一、總司令部提供のもの二、連合國の政府公共團體および軍政部關係の發表にかかるもの三、東京に支社をもつ海外出版社との契約を確認されたもの四、著作権者との戦前の契約を確認されたもの五、各國代表部を通じて原作者ととの契約を確認されたものである。

マキ

四七年一月卅一日の二・一スト中止にかんするマ元帥聲明の條項に該當するとの理由で事實上の停止命令がでた。覺書はとくに、日本政府にたいし「經濟復興および公共利益に重大な不利益をおよぼすこの罷業を防止するために必要な措置を講ずる」ことを求めた。その結果、全選の一齊ストも全官勢の一齊賜暇も中止されたが、これを轉機に罷業の大幅制限に至る情勢となり、給與體系も生活給から能率給へと變りはじめた。「コーデイネイテッド・ワークストツベージ參照」

マキ

(Magis, magisards) マキとは本来コルシ

かなどの灌木の茂つた山奥をいう。そこから今次大戦中ドイツ占領軍に反対し、また、ドイツへ徴用労働者として送られることに反対してフランスの中部山地、東部のアルプス寄り山地にたてこもつた愛國者たちをマキと呼んだ。マキは占領末期には相當の武力をもつて都市の抗戦派と協力し、大いにナチ・ドイツ軍を悩ました。「フランス抗戦派參照」

マライ連邦

(The Federation of Malaya) 英國政府は一九四六年シンガポールとマラ

マーカット騒ぎ

一九四八年三月全官公職争議が再燃し、とくに全選は地域争の新戦術でピストン・ストをくりかえした揚句、廿六日の中間委員會で、廿九、卅の兩日、東西日本を二分する大規模の廿四時間ストを實施したのち、卅一日全國一齊ストを決定することになった。議員團の斡旋も失敗に終つて最悪事態に直面したので、廿九日總司令部經濟科學局長マーカット少將から政府に覺書が手交され、全選ストは

イ半島にたいする統治形式を改め、九つの土侯國とベナン、マラツカの二つの直轄植民地をあわせてマライ連合(Malayan Union)となし、シンガポールを別箇の直轄領としたが、土侯とマライ人方面からの反対が強かつたので、四八年二月、これをマライ連邦と改め、英國の保護下においた。新制度の要點は、(一)マライ連邦は連邦協約を英國王と締結した九つの土侯國と、勅令によつて参加を定められた二つの直轄植民地よりなり、(二)英國王の任命する高等辨務官と連邦行政參事會および連邦立法議會をもつて連邦中央政府を組織する、立法議會議員は職務上の當然議員十五名と、職域團體、土侯國代表、小數民代表の合計五十名である。この連邦制の特色は、連邦協約により土侯の意思を尊重したこと、立法議會の議席割當に當り、マライ人の發言權を大きくした點にある。

滿州接收問題

一九四五年八月、日本に宣戰して滿州に進駐したソ連軍は、中國政府との協定によつて同年十一月末日までに大連、旅順を除く全滿州から撤兵することになつてしたが、その後この撤

兵期限は四六年二月一日までに延期され、さらに四月末日までとなり、實際上ソ連全軍が撤退を終つたのは五月下旬であつた。ソ連軍の滿州撤退が遅れたため、中國人の對ソ感情は極度に悪化し、各地で反ソデモが行われたりしたが、撤退が遅れたため、滿州には多數の中共軍が入りこみ、四五年十月末から始められた國府側の滿州接收は中共軍の反撃にあい、武力によつてこれを打破らねばならなくなつた。國府側では、今日滿州の中共軍が國府軍を壓倒するほど強力になつたのは、當時ソ連軍が國府の接收をおくらす半面、中共に便宜を與えたのみか、日本の關東軍から得た多數の武器彈藥を中共に提供したからだと見ており、中ソ國交の一つの難點になつてい

滿州の施設撤去

一九四五年八月滿州に進駐したソ連軍は、翌年四月大連、旅順を除く全滿州から撤退したが、撤退にあつて滿州の工場施設を撤去して持ち去つた。四六年六月、滿州を視察した米賠償視察團の報告によると、ソ連が持ち去つた工業施設は滿州工業の六〇%と見積られ、ボーレー賠償委員長も

「ソ連の施設撤去によつて中國の經濟復興は、二、三十年間遅れるほどの被害を受けた」と語つてゐる。このソ連の行動にたいし、米英華三國が抗議したが、ソ連はこの施設を戦利品であると反撃して、ソ連の行動は正當であるとの態度を示した。これにたいし、米英華三國は、戦利品と解釋することはできないとの見解をもつており、ソ連が滿州から撤去した施設を戦利品とするか、あるいは、日本の賠償のうちに加えるかの問題は、對日講和の難關の一つになつてゐる。なお、中國政府はこの施設は當然中國に返還さるべきものであるとの見解をとつてゐる。

【三】

民間情報教育局圖書館

民間情報教育局圖書館はさきに米國務省が善隣政策に基き南米諸國に設立し、また、第二次大戦開始直後、スカンディナヴィア諸國に設置した米國情報圖書館(Information Library)と同じもので、その目的は、米國の最新文化を他國民に知らせることにある。現在、米

占領地にはこの種の圖書館がドイツに廿八、オーストリアに十四、朝鮮に九、日本に六(東京、大阪、京都、名古屋、福岡、新潟)あり、米陸軍民事局の管轄下にある。日本にある民間情報教育局圖書館には、約五千種の書籍、八千種のパムフレット、五百種の雜誌と卅二種の新聞がある。新聞雜誌は船で輸送されるため、發行日から一ヶ月後に圖書館に到着する。

民主社會黨

一九三四年、國家社會主義を奉ずる燕京大學教授張君勳を中心に結成された政黨で四六年まで「國家社會黨」と稱した。當時の黨員は約八百名、共產黨の暴力革命に反対し、軍閥と連絡して勢力の擴大に努めたが、七・七事變後、國民政府に協力國家民族本位の愛國主義を主唱してゐた。四三年民主同盟の結成にあたり、黨首張君勳は中心人物として活躍したが、四六年在米華僑の組織する民主憲政黨と合同、民主同盟を脱退し、民主社會黨を結成して憲法制定國民大會に参加した。黨の政綱としては、政治的には民族の利益を至上として階級闘争に反対し、經濟的には國家經濟と私經濟とを調整し、全國の經濟を國家の統制下に置く計

畫經濟を主張しているが、保守的色彩が濃い。黨員約一萬、機關誌として週刊誌「再生」がある。黨の主要メンバーは總裁張君勳、宣傳部長徐傳霖、組織部長賤震翹、本部は上海にあり、主として教育界、學生、一部資本家、地方から支持されている。

民主主義民族戦線

略稱民戦。朝鮮の左翼政黨の連合組織。信託統治問題をめぐつて、南鮮の左右兩翼の對立が激化するや、左翼はその大同團結をはかるため、一九四六年二月民主主義民族戦線を結成した。その構成は、共產黨、新民黨、人民黨を合同した南鮮労働黨、人民共和黨、労働組合全國評議會、全國農民總連盟、民主愛國青年連盟、全國婦女總同盟などの政黨團體からなり、その總數六百餘萬といわれる。北鮮でも、これと同一趣旨に組織をもつ民戦があるが、その構成は、共產黨、新民黨を合同した北鮮労働黨、朝鮮民主黨、青友黨、全國職業總同盟、全國農民總連盟等よりなり、四六年十一月の人民會議の總選挙には全議席の九七%を占めた。民戦は信託統治を支持し、米ソ共同委員會の決定に基く、南北鮮を統一した朝鮮臨時政府の

樹立を主張してきたが、米ソ共同委員會が決裂するとソ連案を支持し、米ソ兩軍の同時撤退、單獨政府、單獨選挙反對、朝鮮人自身の手による統一政府の樹立の三原則をかゝけて、南鮮總選挙に猛烈に反對した。また、北鮮民戦は、本年四月平壤で開かれた南北政黨代表會議の招集母體となつた。

【ム】

ムフテイ

(Muzh) 回教の僧侶ないしは回教國の委任統治に當り、アラブ人の宗教的自治機關として回教最高會議 (Moslem Supreme Council) を設けたが、その首長はムフテイと呼ばれた。エルサレムのムフテイは、エジプトやイラクのムフテイに比べて、さらに大きな權力を持ち、アラブ獨立運動と反エダヤ運動の中心となつてゐる。

【メ】

棉花クレジット

日本が米綿(コトン・リントー)およびクズ綿をふくむ輸入資金を得るため米國から與えられた回轉借款六千萬ドルをいう。一九四七年八月、日本の制限付民間貿易再開時に外電が傳えたのが最初で、爾來具體化し、五月十四日正式に協定成立。引受割合はワシントン輸出銀行二、九〇〇萬ドル、ニューヨーク・ナショナル・シティー銀行一、〇〇〇萬ドル、アメリカ銀行一、〇〇〇萬ドル、チエーズ・ナショナル銀行一、〇〇〇萬ドル、E・W・シュレーダー投資會社一〇〇萬ドル。輸出銀行二、九〇〇萬ドルのうち、一、四〇〇萬ドルは、最低五〇萬ドル單位で一般商業銀行に再引受させる。擔保は、被占領國日本輸出入回轉基金管理官の管理する約一四、〇〇〇萬ドルの金塊一、八〇〇萬ドルの銀塊、三七・八萬ドルの現金である。棉花は期限卅日ないし十ヶ月、利率年二分半と三分半の銀行信用状と引換に積出される。調印者は日本側は總司令部代表、米國側は參加銀行代表者。借款で供給さ

れた棉花で製造する綿製品のうち、四割は日本國內で販賣、六割は輸出の豫定。このクレジットで對日供給される棉花の量は三十萬俵の豫定。輸出銀行は、借款が日本の自立經濟回復への一段階になると發表した。

綿業使節團

米國綿業者協會會長ウイリアム・ジェーコブス博士、アヴオンデール紡績會社理事長ドナルド・ゴーマー氏、ユニオン・パツファロ紡績會社理事長フレッド・シムス氏などの一行は、一九四八年一月中旬來日、日本紡績工業視察後、十六項目の勸告案をマッカーサー元帥に提出した。その内容はつぎのとおり。(1)米綿輸入を目的とする一億五千萬ドル回轉基金の設定(2)圓の爲替レートを早く決定する(3)日本人綿業者の渡航を許す(4)疾病社會不安防止のため衣料品の對日供給(5)日本の滞貨綿布三億ヤードの半分をこの目的で放出(6)ドル以外の通貨による日本綿布販賣を認める(7)米國市場價格を基準として日本綿布の價格決定(8)東洋市場への販賣可能性のなくなった後、日本綿布を他地域へ販賣する(9)東洋市場が日本製品を吸収できなくなつた後、一定制限下に

米国内での販賣許可 (10) 日本實業家の海外旅行許可 (11) ドル資金獲得のため日本のパーター制、三角貿易四角貿易奨励 (12) パーター貿易と正常の海外市場再建のため、日本と東洋諸國との會議を許す (13) 絹織物製造加工を奨励し米ドル獲得のため販賣さす。

【モ】

モスクワ外相會議(モスクワ協定)

モスクワでは第二次大戦中

から三回にわたり重要な國際會議が開かれた。最初の一九四三年十月のモスクワ會議は、米英ソ三國外相だけで行われたもので、その議題も戰爭遂行問題が中心であった。したがって、ポツダム協定による正式の外相會議としては、四五年十二月と四七年三月の兩モスクワ會議を擧げるべきである。四五年十二月の會議は同年九月ロンドンで開かれた第一回外相會議につづく第二回外相會議で、その決定は(一)イタリアはじめ舊樞軸五ヶ國との講和條約を準備し、歐州平和會議を開催する(二)原子力國際管理について國際連合内に管理委員會を設置して

審議させる(三)對日政策決定機關として十一ヶ國極東委員會を設置する(四)朝鮮に米ソ共同委員會を設置するとともに、朝鮮にたいする一定期間の信託統治方針を決定する(五)中國の統一を促進するの五つである。四七年三月のモスクワ外相會議はパリ平和會議で成立したイタリアはじめ舊樞軸五ヶ國との講和條約の後をうけ、ドイツ、オーストリア問題の解決を圖ろうとするものであつたが、約一ヶ月半の審議でさしたる收穫をあげるこゝとができず閉會となり、議事は同年十一月のロンドン外相會議に持越された。「外相會議參照」

モスクワ四國宣言

一九四三年十月モスクワで、ハル米國務長官、イーデン英

外相、モロトフ・ソ連外相によつて三國外相會議が開かれ、戰爭遂行にかんする軍事問題、戦後の國際平和機構、歐州問題が討議されたが、會議終了にあたり「一般安全保障問題にかんする宣言」が採擇された。この宣言にはモスクワ駐在中國大使も加つたので四國宣言という。宣言は七ヶ條からなるが、そのうちで、戦後短期間に國

際平和と安全のため世界的機關を設立する必要を認め、國際連合設立の基本原則を確立した。

モネー計畫

(Monnet Plan) 一九四六年フランス

會長モネ指導のもとに立案し、ド・ゴール内閣が採擇したフランスの經濟再建四ヶ年計畫。五〇年までに産業中石炭、電氣、製鐵、セメント、農業機械、輸送に重點をおき、生産を戦前の最高水準二九年の二五%高に高めようとするもの。その財源三兆フランは、米國を主とする外國からの長期借款による。しかし、同計畫は資材、資金難、物價高などの悪材料で、ほとんど、いままでのところ青寫眞の域を脱していない。

モロトフ・プラン

(Molotov Plan) マーシャル・

プランに對應して一九四七年七月、ソヴェトの新聞がモロトフ・プランという言葉を用いた。しかし、モロトフ・プランには明確な體系は與えられていない。モロトフ・プランの用語は、四七年六月パリの三國外相會談で、モロトフ外相が「一國の國民的努力と國內活動は、外國の復興援助よりはるかにすぐれ

た力を持つ」と言明したことにたいし、ソヴェトの新聞が、「モロトフ外相の言葉は、ソヴェトによつて實際に取上げられ、着々實施されており、これはモロトフ・プランと呼ぶことができよう」とのべたところから起つた。「一九四八年經濟協力法參照」

門戸開放政策

(The Open Door Policy) 米國外交

政策特に對極東政策の一基調。一八九九年九月六日、マツキンレー大統領のジョン・ヘイ國務長官の覺書によつて確立された。主眼の第一は中國の獨立を保護し、第二は中國における各國の商權の均等を主張したものである。一九二一年の對華九ヶ國條約はこの政策の一具體化であり、第二次大戦までの日米關係においても重要な問題のひとつであつた。

モンド

(Le Monde) 英國のタイムズ紙とならび

稱されたフランスのタン紙の後身で、論調は健實で保守的、外務省の意向を反映するといわれる。夕刊紙。

モントルー協定

(Mantreux Convension) ダーダ

ネルス海峽、ボスフォロス海峽

帯の防衛にかんして一九三六年七月二十日、トルコと第一次大戦の連合諸国との間に結ばれた協定。トルコはこれよりさき、二三年ローザンヌで結ばれた條約により、海峽一帯の防備を撤廢して、どこの國の艦船にも海峽を通過させ、戦時には中立國の船だけを通過させることとなつてしたが、モントルー協定によつて、再び海峽一帯を武装させることができるようになった。ソヴェトは四六年トルコにたいしてモントルー協定の改訂を申し入れ、世界各國の注目を引いた。

モンロー主義

(The Monroe Doctrine) 米州の平和と安全保障を維持するためには、歐洲諸國の勢力が米州に伸びることを防止すべきであるとする考え方。この主義はまた、米國の孤立主義政策と歩調を合せて發展した。一九三〇年代には米州諸國の間にもモンロー主義がひとつの共通の政策として採用されている。起源は米國第五代大統領ジェームス・モンローが一八二三年十二月議會へ送つた教書であり、そのなかで要旨つぎのように述べている。

米州大陸は歐洲諸國の將來の植民地と考へてはならぬ

い。歐洲諸國が西半球に勢力をおよぼすことは、平和と安全を危くするものとみとめる。米州は現存の歐洲西半球植民地には干渉しない。米州は歐洲の紛争に干渉しない。

モンロー主義は、觀念としてすでに一八〇三年から米國政治家の間で論ぜられたが、はじめて具體化したのは、メキシコおよび南米のスペイン植民地革命に當り、二三年八月英國政府から米國へ提議したときである。しかし同年十二月のモンロー大統領教書によつて記憶されるようになった。ただし、第二次大戦後米國の積極的世界政策の進行によつて、一般に孤立政策は破れ、同様にモンロー主義も單なる歴史的事實にならうとしている。

【ヤ】

ヤルタ會談

(Yalta Conference) 一九四五年二月四日—十二日までの九日間、クリミア半島のヤルタで開催されたルーズヴェルト米大統領、チャーチル英首相、スターリンソ連首相のいわゆる三巨頭の間に行われた會談でクリミア會談ともいわれる。この

會談では(一)敗戦後のドイツ處理にかんする廣範、詳細な取決め(二)國際連合の母體をなすべき連合國會議開催の件(三)ポーランド、ユーゴの處置(四)外相會議を定期的に開く常設機關とすること(五)平和および戦争のための團結についての再誓約(六)俘虜の歸還にかんする決議などの諸事項が協定された。また、この會議では、いわゆるヤルタ秘密協定といわれる、主として對日戰關係の重要取決めが行われ、その内容は一九四六年二月十一日米外務省から發表された。その主な項目はつぎのとおりである。(1)外蒙の現状維持(2)南樺太と所屬島嶼のソ連歸屬(3)大連港におけるソ連の優先地位と旅順軍港租借權の回復(4)東清鐵道と南滿州鐵道におけるソ連の優先地位と中國の滿州主權確認(5)千島列島のソ連への割讓(6)歐洲戰爭終結後二、三ヶ月してからソ連の對日戰參加。

【チ】

USIS (United States Information Service) 米國務省の編集する對外モールス放送ニ

(チ一七)

ユースの受信略語。米國の立場を世界に知らせる目的で國務省の國際情報文化局が編集する米國內ニュースで、一般の通信社、新聞社ニュースと異なり、事件ニュースよりも重要法案、演説の正文、全文または要旨、新聞論調などに重點をおいている。USIS共同は、共同通信社が受信翻譯したUSISニュースの意味。

UP

(The United Press) 米國合同通信社。スクリップス・ハワード新聞企業會社の子會社で營利會社組織の通信社。創立は一九〇七年、加盟新聞社は國內九八社、海外三九社(四二年)。優れた叙述、個人的見解の加味、早急報道を特徴とする。UPI共同は、共同通信社がUPと契約してニュース供給をうけ、これを翻譯して發行する場合の記號。

輸出入回轉基金

一九四七年八月十四日、マツカーサー元帥は日本保有の金銀約一三、七〇〇萬ドルを使用して、對日クレジットの基礎たる被占領國日本輸出入回轉基金(Occupied Japan Export-Import Revolving Fund)を設定した。基金の當初金額は(一)極東委員會が最高司令官の使用に供した金そ

の他で、約一三、七〇〇萬ドル(2)右日付までの綿製品輸出上代金から輸入棉花代金を差引いた純手取金約七千萬ドル(3)その他最高司令官の指定する資産その他で、基金使途は(一)輸出製品を製造する目的で輸入する資材(二)輸出品生産に必要な原料、加工資材、作業用需品(三)右取引にともなう手数料、サーヴィス料金。この負債または支拂は、商品の日本到着より一年以内に返済する保証を必要とする。この基金を元として連合国や中立国の政府、金融機関から金を借るが、その限度は基金の三・三倍強とする。四八年五月現在で、この基金を基礎として六、〇〇〇萬ドル棉花クレジットが成立し、一五、〇〇〇萬ドル回轉基金法案が米議會で審議されている。「棉花クレジット参照」

ユダヤ代表部

(Jewish Agency for Palestine) ユダヤ人の郷土建設のために、英國政府ならびにパレスチナ政廳認可のもとに設けられた機関で、主としてパレスチナへのユダヤ移民の監督に當る。代表部は自衛軍としてハガナ(Haganah)という十萬近くの部隊を持ち、この部隊は、アラブ軍との交戦の主力

となつてゐる。

ユネスコ

(UNESCO) United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization の略。ユネスコとは國際連合教育科學文化機構の通稱で、目的は教育、科學、文化にかんする情報、思想の自由な交流によつて國際的精神協力を推進し、世界の平和と安全とに貢献することにある。ユネスコ憲章(UNESCO Charter)に定められている本機構の主要使命はつぎのとおり(一)各國人民間の相互の認識と理解を深めるため、言語その他の表現手段によつて思想の自由な交流を促進する(二)民衆教育および文化を普及するため、各國における教育の機會均等を實現する(三)知識を普及し、増大する目的で書籍、藝術作品、歴史的科學的記念物などの保存に協力し、學者、學生の國際的交換、出版物、藝術作品、科學的資料などの國際的交換を奨励する。國連加盟國は自動的にユネスコ加盟の資格を有するが、國連外の國でも執行委員會の勧告に基き、總會の三分ノ二の多數決によつて加盟できる。したがつて日本、ドイツなども國連加盟が實現しないうちにも、

ユネスコに加盟して、文化面で國際的活動に参加できる道は開けている。ユネスコの機構は全加盟國代表の總會、總會によつて選舉された十八名の委員を有する執行委員會および事務局からなつてゐる。

ヒトニテ

(L'Humanite) フランス共產黨の機關紙發行部數四十五萬、朝刊新聞中のトップを占めてゐる。

【M】

横濱裁判

ポツダム宣言第十條の中の「われらの捕虜を虐待せる者を含む、一切の戦争犯罪人にたいして嚴重な處罰を加ふる」との趣旨にもとづきB級(捕虜にたいする部下の殘虐行為の責任を問われる者)C級(捕虜に直接殘虐行為を加えた者)を裁判するため、一九四五年十二月十七日、第八軍司令官によりはじめて軍法委員會が舊横濱地方裁判所内に開廷された。軍法委員は、連合軍陸海軍高級將校五名以上をもつて構成され、檢事、辯護士は第八軍法務部によつて任命される。四八年四月廿日までの審理件數は二五七件、被告總

數六二七名、判決は死刑九四、終身刑三六、有期刑四五六、無罪四一。使用可能の法廷は全部で一四、判決を受けていない者は、現在裁判中のもの、巢鴨に拘留中のもの、まだ逮捕されない者を含め二百餘名あるが、裁判は四八年中に終了の見込である。判決はすべて第八軍司令官の再審査を受けるが、死刑の場合は連合軍總司令官の承認を必要とする。

四つの自由

(The Four Freedoms) ルーズヴェルト故米大統領が、一九四一年一月六日議會へ送つた教書のなかではじめて使用したことばで、その後國際連合の中心思想として生かされた。この教書で大統領は「われわれが確保しようとしてゐる來るべき時期に、われらは四つの基本的な人類の自由の上に世界を建設しようと思ふ」と述べ、第一に、言論と意思表示の自由(Freedom of Speech and Expression)第二に、信教の自由(Freedom to Worship God)第三に、缺乏からの自由(Freedom from Want)第四に、恐怖からの自由(Freedom from Fear)をあげた。これを四つの自由と呼んでゐる。

四連總處

中國の政府系中央銀行、中國銀行、交通銀行、中國農民銀行の四行連合辦事總處の略稱。四連總處は四政府銀行の上に立ち、これらを統轄する強力なる國家金融政策遂行機關として一九三九年八月設置された。四連總處には中央銀行總裁、副總裁、中國、交通、中國農民三行の理事長、總經理および財政部代表をもつて構成する理事會が設置せられ、運営の最高權限を有している。その主なる職權は(一)四行發行券の調整(二)資金の集中ならびに運用(三)四行連合割引貸付(五)爲替送金の審査(六)外國爲替申請の審査(七)その他四行連合で措置すべき事項などで、戰時には特殊生産事業への連合投資、戰時物資調整に關する事項等をも處理していた。

【ラ】

ラジオ・シティ

(Radio City) ニューヨークのロツクフェラー・センターにある高層建築群を總稱した言葉で、RCAやRKOなどラジオ關係會社が中心になつてゐるためこの名稱がある。ラジオ

オ・シティを構成しているのはRCA館、RCA西別館ラジオ・シティ・ミュージック・ホール(世界最大の屋内劇場で六千二百人を收容)、RKO館、センター劇場の五つである。廣さは合計二百九十萬九千平方フィート、ここに集まる諸會社の事務所數一千百社、勤務人員一日三萬二千餘、訪問者一日平均十二萬八千である。

ララ

(LARA) Licensed Agencies for Relief of Asiaの略。一九四六年二月米國で組織されたアジア救濟連盟のこと。ララとはアジア救濟公認團體という英語名の頭文字をとつた通稱である。ララは米國の各公私團體で組織され、四十五ヶ國で活動中のアメリカ對外救濟連盟のうち、日本と朝鮮の救濟に特別の關心をもつてゐるキリスト教諸團體、その他の會員によつて同連盟の一分科委員會として生れた。ララの救濟對象は日本と朝鮮の二國だけで、現在これに所屬してゐる團體は、米國フレンド奉仕委員會、兄弟奉仕委員會、全國カトリック福利團、教會世界奉仕團、米國救世軍、YMCA、YWCA、AFL、CIO、女子青年團、ユニテリアン奉仕委員會、ルーテル奉仕委員會、クリスチャン・サイエ

ンス奉仕委員會の十二團體である。會長はエドワード・B・ピーコック。ララの救濟品は食糧、衣類、醫藥等多種多様で、全部一般米國民からの寄附による。ララの使命は救濟品の割當配給によつて日本政府を援助することであり、日本では政府の手で中央委員會が設けられ、同委員會の手で病院、サナトリウム、浮浪者收容所、學校給食などに配給されている。四六年十一月卅日、第一回の物資が積濱に着いてから四八年四月廿日現在までに總額四、四二九トン餘の救濟物資が配給された。

藍衣社

政府軍中の黃埔系中堅分子によつて結成されてゐる秘密結社。黨部方面におけるCC團とならんで、蔣總統の政府支配の根幹をなすものであるが、その實體は固く秘密にとざされて明かでない。藍衣社の中心幹部は曾擴情、賀衷寒、戴笠、鄭介民、桂永清、鄧文儀らといわれ、いずれも戰時中から戰後にかけて軍政中央部の成長、局長級の要職を占めて活動してきた。藍衣社の名がとくに名高く、一般から畏怖されてゐるのは、軍需委員會(後に國防部)調査統計局を本據として特務工作の全權を握り、各方面ににらみを利かせて

いるのによる。調査統計局長は一九四六年飛行機事故で死亡した戴笠が永くその地位にあり、その死後は鄭介民が後をついだ。〔CC團参照〕

【リ】

立法院

中國最高の立法機關。各國の下院に相當し、法律案、豫算案、戒嚴案、大赦案、宣戰案、購和案、條約等に關する議決權をもつ。訓政期の立法院は官選委員により組織されたたんなる國府の立法機關にすぎなかつたが、憲政下の立法委員は總選舉によつて直接國民から選ばれるところに意義がある。憲法によれば、行政院長の任命は立法院の同意を必要とし、行政院長は立法院に對し行政上の責任を負わねばならぬので、立法院は積極的に行政院の施策を批判しうるようになった。また、立法院は國民大會に對し憲法修正案を提出することができる。しかし、中國には國民大會という國民の政權行使の最高機關が別にあるため、各國の議會にくらべその地位は幾分趣きを異にしてゐる。立法委員の第一回選舉は一九四八年一月廿一日から三日間中共地區を

除いて實施され、七百七十三名が地域代表のほか、職
業、婦人團體、在外民、邊境民からも選出された。委員
の任期は三年、年二回定期に招集され、解散を命ぜられ
ることはない。「中國憲法、行政院參照」

略奪財産(日本)

日本が連合國領域を占領當時、連
合國領域にあつたことがはつきり
證明できる財産で、日本人またはその手先が、サギ、暴
力、強迫などの手段で持去つたものをいう。支拂い済み
であつても、サギ、暴力、強迫が行われなかつたといふ
はつきりした證據がなければ無視される。また、日本が
戰時中、占領地域で發行した日本軍票で買上げ、それを
日本に運んで來た物資でも、軍票が裏付のない徵發手段
であつた理由から、やはり略奪財産とみなされる。總司
令部の指令で、略奪財産は原則として、すべて原所有國
に返還されなければならない。すでに、英國、中國、オ
ランダ、フィリピン、朝鮮などに相當多量の略奪船舶、
自動車、文化物件、工業施設などが返還された。しかし
それでもなお、莫大な略奪財産がまだ日本國內に残つて
おり、そのうち主なものは中國から持運んだ銅錢で、そ

の他各種金屬ゴムなどの工業原料なども多量に含まれて
いる。

旅大回收

中ソ條約により、中國は旅順港を海軍基
地として中ソ兩軍が共同使用し、大連港
の一部をソ連に貸すことに同意したが、兩地の行政權は
中國の主權下に置かれることになつていた。しかし、ソ
連は(一)對日講和條約が締結されるまでは日本にたい
する戰爭狀態が繼續している(二)中國軍隊が旅大地區
に進駐することは同地に内戰が波及する結果となり、ソ
連權益の安全が脅かされ、の理由で、依然兩地區に兵
力を置いて一方的支配をつづけている。このため中國政
府はしばしばソ連に抗議して中ソ條約の忠實な履行を求
め、また、米國も一九四六年二月と四七年一月の二回に
わたつて中ソ兩國にたいし、大連の開放を要請する覺書
を送つた。これに引續いて中ソ現地交渉が行われたが、
ソ連は中國行政官が軍隊をとまなわず、單獨で旅大に入
つて行政接收を行うことを主張して譲らず、依然問題は
未解決のままとなつている。「中ソ條約參照」

リンガジャチ協定

(Linggadjati Agreement) 太
平洋戰後に起つたインドネシ

ア民族の反オランダ武力抗争を終結させ、戰後における
オランダ對インドネシア關係を確定するため、オランダ
とインドネシア共和國間に一九四六年十一月假調印、翌
四七年三月本調印をみた協定である。この協定は英東南
アジア特別事務官ロード・キラーンの調停によつて成立
したものだ。その交渉がジャワ島北海岸リンガジャチ
で行われたのでこの名稱がつけられた。協定要點つぎの
とおり。(一)ジャワ、スマトラ、マズラ三島にたいす
るインドネシア共和國の事實上の主權承認(二)インド
ネシア全域にわたるインドネシア連邦の樹立(三)一九
四九年一月一日までに同連邦と、オランダ王國をもつて
オランダ・インドネシア連合を形成する(四)連合は外
交、國防その他の事項を共同で處理する(五)將來イン
ドネシア連邦を國連に加入させる。「インドネシア連邦
參照」

ルール問題

【ル】

ルール(Ruhr)はいまから百年前まで
は、西獨ウエスト・フアーレンの豐饒
な牧場を流れるささやかな美しい流れてあつた。その牧
歌的なルールの流れは普佛戰爭の後に急速に發達した石
炭業によつて、世界最大の工業地帯に變貌した。第二次
大戰後ルール農場化案が提唱されたことがあつたが、そ
の後歐洲再建の原動力としてルール復興への努力が拂わ
れ、ルールを中心とする米英占領地帯の産業水準は、一
九四七年夏の米英協定では一九三六年と同水準に定めら
れ、製鋼能力は年産一千七十七萬トン(全獨の九三%強)
と規定された。また、歐洲復興計畫では、ルール石炭生
産を米國援助に基き五年までに戰前の線に回復しよう
としている。ルールは、その重要性のために終戰以來絶
えず國際管理が問題とされ、四八年五月ロンドンに開か
れた米、英、佛、ベルギー、オランダ、ルクセンブルグ
六ヶ國會談で、(一)六ヶ國およびドイツの代表で構成
するルール國際管理委員會を設置する(二)委員會はル

ールで生産するコークス、石炭および鋼鐵の國際的配分を管理する妥協案が成立した。しかし、ソヴェトは、この管理方式に當然反對しているため、今後いろいろのたちて問題が発生しようとしている。

【レ】

レークサクセス

(Lake Success) ニューヨーク郊外の地名。ニューヨーク市マンハッタン南端の國際連合恒久本部が落成するまで、國際連合の本部はここにあり、各理事會、委員會なども主としてここで開催される。

レジスタンス

(Resistance) (フランス抗戰運動参照)

レンヴィル協定

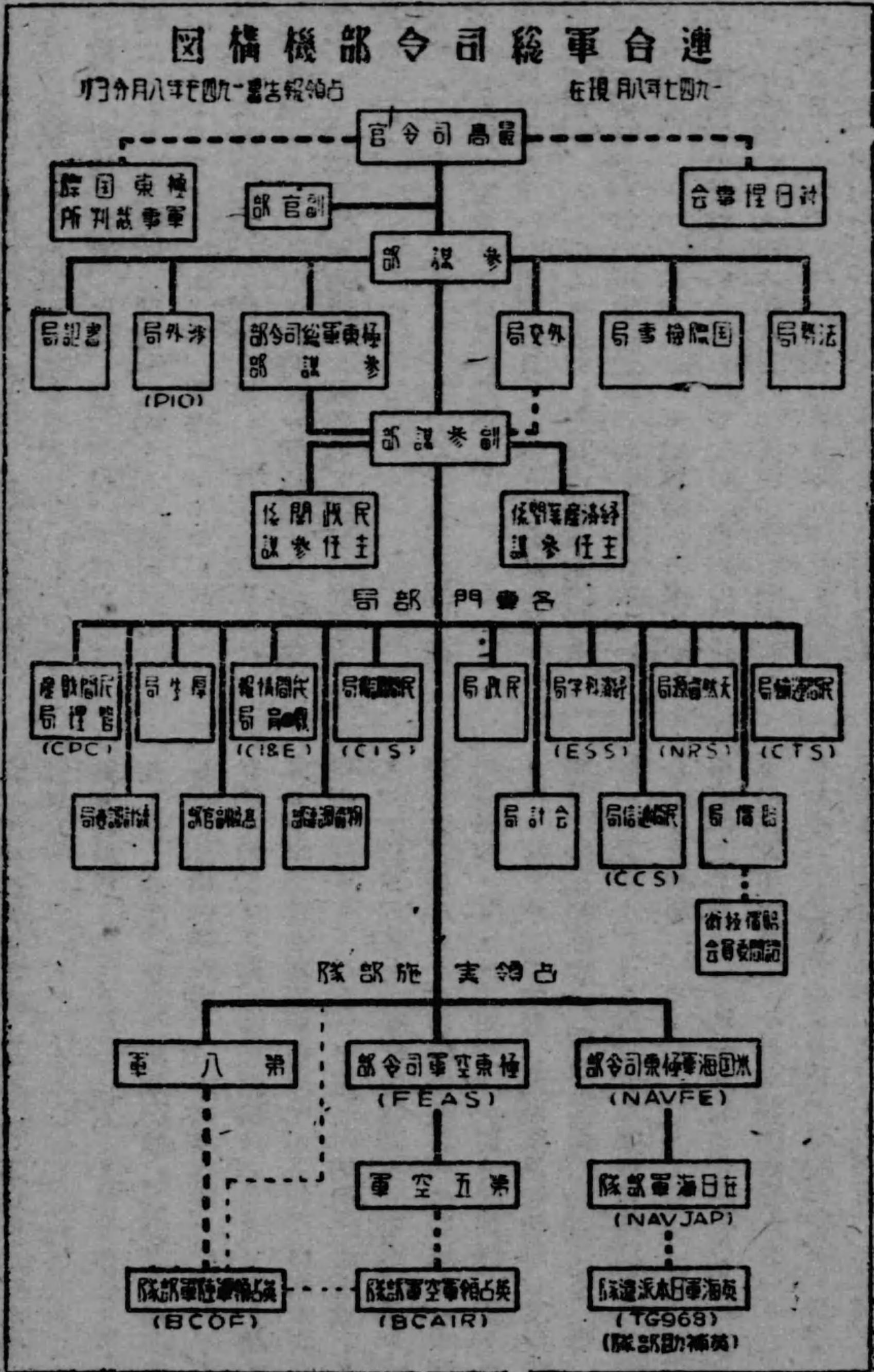
(Renville Agreement) 國連安全保障理事會、安全保障理事會三人委員會の調停下、一九四八年一月十七日、バタヴィア灣上の米輪送船レンヴィル號上でオランダ、インドネシア共和國代表間に成立した協定。國連三人委員會とオランダ、インドネシア兩國代表との會談は四七年十二月八日

レンヴィル號上で開始されたが、本協定の成立はアジアの紛争調停にたいする國連の最初の成果であつた。協定は停戰協定と政治協定にわかれ、前者はオランダが四七年七月廿一日に開始した警察行動によつて占領した八月四日現在の線を境界線として、兩軍はそれぞれの地域内に撤退することを定め、政治協定は(一)獨立國インドネシア連邦の樹立と、オランダ、インドネシア連合の形成を再確約し(二)インドネシア共和國の範圍を決定するため、ジャワ、スマトラ、マズラの三地區で人民投票を行うことなど、オランダ、インドネシア間の正式政治會談を行う場合の基礎となる十八項目の政治原則を定めた。(リンガジャチ協定参照)

連合軍總司令部

(GHQ-SCAP-The General Headquarters of the Supreme Commander for the Allied Powers) ポツダム宣言に

指示されている諸目的の達成のため、日本を占領している連合軍の最高司令官(マッカーサー元帥)の總司令部で東京日比谷の第一相互ビルにある。總司令部は占領行政の中樞であり、その組織は別圖のごとくであるが、大



別すると參謀部と専門部門に分かれる。參謀部は基本政策および占領軍としての軍事事項を掌握している。専門部門は政治、經濟、教育、厚生、通信運輸、天然資源等の各局にわかれて具體的な問題を處理する。總司令部は指令(ダイレクティブ)および、電書(メモランダム)の形式で日本政府に對して指令を發し、日本の非軍事化民主化を推進するが、それと同時にマ元帥麾下の占領實施部隊である米第八軍軍政部が全国各地で總司令部指令の徹底化を計る。

外交局 (Diplomatic Section) 連合軍參謀長直屬の機關で占領政策の實施面には直接關係をもつていない。極東委員會參加十一ヶ國の駐日代表部との外交折衝が主な仕事だが、なかでもマ元帥の對日占領政策諮問機關である對日理事會の運営に最大任務が負わされている。外交局のスタッフは主として米國務省から來ているが、國務省の管轄下にあるわけではない。初代の局長アチソン大使が一九四六年八月ハワイ沖の飛行機事故で不慮の死をとげたので、次長のシーボルド氏が局長に昇格した。總司令部外交局長は慣例として對日理事

會の米國代表兼議長を兼ねる。事務所は日本橋三井本社ビル。

經濟科學局 (Economic & Scientific Section—ESS) 商工業、金融、貿易、勞働問題、財閥解體、獨占禁止、經濟力集中排除など、日本經濟再建の主軸となるべき部門を擔當する局。その活動はこれまでの封建的な日本の經濟機構を根底からくつがえし、日本が再び侵略戦争を起すことのない保證を、機構的に確立するとともに、經濟民主化の徹底をはかり、日本經濟を健全な自主的基礎のうえに再建することに向けられている。局長はW・F・マーカット少將。總務課、反トラスト・カルテル課、金融課、外國貿易商業課、工業課、勞働課、價格配給課、調査企畫課、科學技術課、纖維課、貿易サーヴィス課(廿三年五月現在)の十一課からなっている。

厚生局 (Public Health and Welfare Section) 厚生省に相當する局で、公共保健福祉ともいう。十二課にわかれ、公衆衛生と保健の分野を擔當、日本における衛生、保健の水準引上げ、占領目的を阻害するよう

な流行病、社會不安のまんえん防止に當る。占領開始以來、厚生局の活躍は目覚しく、戦後の一般的混亂にもかかわらず疫病の發生率は著しく減じ、死亡率も減少している。また、同局の指導で、日本醫師會、赤十字などが民主的に改組され、齒科の水準を引上げる措置がとられた。さらに、新しく全國に保健所が設けられ、國民の保健向上に恒久的な對策がとられるようになった。局長はC・F・サムス代將。事務所は丸ノ内元三菱商事ビル。

國際檢察局 (International Prosecution Section) 平和にたいする罪を犯したA級戰犯容疑者を起訴するため、一九四五年十二月八日設置された。國際法、條約協定などに違反して侵略戦争を計畫し、準備し、開始し、あるいは遂行したもの、または、その行爲のいづれかを行わんとする共同謀議に參畫したものを取調べ裁判にかける任務をもっている。四六年四月廿九日、東條以下廿八名の起訴狀が極東國際軍事裁判所に提出され、同六月四日ジョセフ・B・キーナン首席檢察官の冒頭陳述が行われて以來審理をつづけ、四八年四月十

六日法廷の審理を終った。

渉外局 (Public Information Office—PIO) アメリカの陸軍内規によると、情報の發表はすべて情報部 (Information Division) を介して行われ、隊内向けの情報は隊付情報教育係 (Troop Information and Education Officer) が、また、部外發表は渉外係 (Public Information Officer) が行うことになっている。總司令部では渉外局が情報の對外提供にあたり、同局は總務、新聞、寫眞およびラヂオと連絡の四課からなり、日本の報道機關に對しては連絡課が民間情報教育局を通じて、情報や寫眞の提供を行っている。局員にはとくに報道事業に經驗のある係官が配置され、外國新聞特派員通信社の記者、ラヂオ・アナウンサーなどと緊密な連絡をもちながら、これら報道機關代表者のニュース蒐集にさいし、いろいろ便宜を計っている。局長はM・P・エクルス大佐。

天然資源局 (Natural Resources Section—NRS) 農業、林業、水産および、鑛業などの部門を擔當する局で七課に分れている。日本經濟再建のため、同局では

占領の當初、礦物、地質、農業、漁業、林業の各分野にわたつて総合的な調査を行い、その結果に基いて食糧、燃料などの不足に對處する多くの重要緊急措置を政府に勸告した。農業民主化の角度から農地改革を指導し、これまでの封建的な農地制度の束縛から小作農を解放した。その後も供米促進、食糧増産、農地改革、南氷洋捕鯨隊の派遣、植林などの問題について、たえず日本政府に實質的な指導と支援を與えているが、最近その科學的分析の結果に基いて、日本の食糧自給は實現不可能で、今後とも日本の所要食糧の四分の一は輸入食糧によらねばならぬ、との報告を發表して注目された。局長は地質學の専門家、H・G・スケンク中佐。

法務局 (Legal Section) B級・C級戦犯の調査、逮捕、記録等の仕事に當つている局で、東條以下のA級戦犯および憲兵法廷などはこの局に關係はない。この局で扱われたケースは全部横濱の軍事法廷にかけられる。局長はA・C・カーベントリー(元大佐)で、その下に犯罪登録連絡部、調査部、法務部、檢察部などが

あり、一九四七年七月十五日までに二千二百十四名の容疑者を逮捕したが、このなかには日本以外の地域で裁判にかける者も含まれている。局長は米人ばかりではなく、オーストラリア部、イギリス部、中國部の各部には夫々各國代表職員がいる。また、東京の本部のほかに、大阪、福岡、札幌、名古屋、横島、新潟、仙臺の各地に支部を置く。本部事務所は丸ノ内の明治生命ビル。

民間運輸局 (Civil Transportation Section—CTS) 運輸省に相當する局で、六課にわかれている。日本の水陸民間運輸施設の使用および復興にかんする政策について勸告を行うため、四六年九月設置された。日本の商船隊の運行は對日船舶統制局(SCAJAP)の監督のもとにあるので實際上この間の關係業務は主として鐵道にかんするものである。終戦直後の運輸施設の復舊に全力が注がれ、四七年七月までに、鐵道修理能力の三分の一は恒久的に復舊した。一方、バス、トラックの輸送力増強のため米軍が日本國內に持つていける餘剰軍用トラックが多数拂下げられた。局長はS・

F・ベツソン代將。事務所は元朝鮮銀行ビル内。

民間情報教育局 (Civil Information and Education Section—CIEE) 日本國民の民主化を文化、教育、言論機關の面から援助、指導する總元締で、教育、情報、宗教、文化資源、分析調査の四課に分れている。教育課は學校制度の改革をはじめ、婦人教育、成人教育、職業教育など、教育のあらゆる部門にわたつて教育の民主化と教育水準の向上を指導し、また、日本の大都市に圖書館を開設して外國の書物、新聞、雜誌を閲覧させている。情報課のなかにはインボデン少佐を班長とする新聞出版班をはじめ、ラジオ班、映畫演劇班などの各班がある。局長は日本通として知られるドナルド・R・ニュージエント中佐。事務所は東京放送會館内。

民間財産管理局 (Civil Property Custodian—CPC) 日本にある連合國および敵國の財産、日本が舊日本占領地域または領土から略奪した財産、その他雑多な財産の管理を行う局で、六課にわかれている。同局はまた日本の超國家主義機關、戦犯者の財産を兼收し、日

本政府所有の貴金屬、寶石、外國爲替資産を調査押収している。占領二ヶ年間に約一億五千萬圓に上る連合國および、連合國人所有の財産が返還された。また、日本にあるドイツ所有の不動産は價格にして約二千二百萬圓、百三十件にのぼるが、これらはすべてこの局で管理され競賣に附される。さらに日本で非合法的に所有されていた外國映畫フィルムも同局の手で押収され、その後、正式の取引手續を経たものだけが日本で上映を許されている。局長はP・H・タンセイ代將。

民間通信局 (Civil Communications Section—CCS) 逓信省に相當する局で電信、電話、國內および國際無線、放送、郵便などの部門を擔當し、九課にわかれている。まず、通信分野の非軍事化に着手し、舊日本陸海軍の無線局や電信電話局はすべて閉鎖解除、あるいは轉用された。また、軍の宣傳機關となつていた放送局を民主的に再編した。さらに、二つの獨占會社、國際無線通信とその子會社、日本電信電話工事は清算を命ぜられた。また、日本の郵便制度の民主化ならびに近代化、通信設備の生産増強に努力が拂われた。日本に